

# 平成22年度 私たちの生活と “よさん”



豊見城市

## 発行にあたり



豊見城市長 金城豊明

市民の皆様には、日頃から市政運営に対しご理解とご協力を賜り、厚く感謝申し上げます。

さて、本年度も予算に盛り込まれたそれぞれの分野の事業を市民の皆様にご具体的に知らせるため、予算の内容をわかりやすく解説した『平成22年度私たちの生活と“よさん”』を作成いたしました。

本書は、予算の使いみちをわかりやすい言葉、図表、写真等で解説することにより、市民と行政が情報を共有し、行政課題解決のための施策を共に考え、共に行動し、市民との協働によるまちづくりを積極的に推進することを目的としています。

本書が、本年度の市の重要施策や市政運営の説明資料としての役割を果たし、よりよいまちづくりのための議論の一助として、多くの皆様が有効に活用されますことを期待いたします。

本書の掲載内容等について改善すべき箇所があるかと思えます。お気づきの点がございましたら、ご遠慮なくご意見を頂ければ幸いです。

平成22年6月

# 目 次

発行にあたり	
目 次.....	i
事業別一覧表.....	iv
基本構想.....	1
予算編成の手法.....	2
本書のキーワード.....	3
本書の見方.....	4
平成22年度予算規模 .....	5
平成22年度一般会計予算内訳 .....	6
豊見城市のよさんを家計にたとえると！？.....	8

## 平成22年度歳入予算の状況

市税について(収入) .....	9
------------------	---

## 平成22年度歳出予算の状況

### 1 健康・教育・文化の創造

#### 1 - 1 健康文化の創造

スポーツ・レクリエーション.....	11
健康診査と検診.....	15
健康教室・健康相談.....	16
予防接種.....	19

#### 1 - 2 保健・福祉の向上

子育ての支援.....	21
障害者の福祉.....	28
高齢者の福祉.....	31
そのほかの福祉サービス.....	34
介護保険.....	35
国民年金.....	35
国民健康保険.....	36
老人保健.....	38
医療費などの助成.....	39
生活保護.....	40

#### 1 - 3 教育の充実

幼稚園、小学校、中学校.....	41
学校給食の充実.....	47

	その他の教育事業.....	48
	生涯学習の充実.....	49
1 - 4	文化の振興	
	地域文化の継承と創造.....	52
	歴史文化の保全と活用.....	53

## 2 新しいまちづくりとふるさと創生

2 - 1	都市基盤の整備	
	土地の有効利用と秩序化.....	55
	道路網の形成と整備.....	56
	上・下水道の整備.....	59
	農業集落排水の運営.....	61
2 - 2	快適な生活環境づくり	
	市街地・集落の整備.....	62
	緑地・公園の整備.....	64
	防災・防犯・消防対策.....	66
	交通手段や交通安全.....	71
2 - 3	環境保全の推進	
	公害対策.....	72
	緑化推進運動.....	73
	公衆衛生・環境美化.....	73
	ごみ処理対策.....	77
	害虫対策.....	79

## 3 新たな産業創出と伝統的産業の活性化

3 - 1	農水産業の振興	
	農業の振興.....	81
	生産量の拡大と流通の合理化.....	82
	水産業の振興.....	84
	後継者・人材の育成.....	85
3 - 2	商工業の振興.....	86

3 - 3	雇用の創出・確保.....	87
3 - 4	観光・リゾート産業 観光資源の開発・整備.....	90

#### 4 アイデンティティーの確立と新たな国際社会への対応

情報化の推進.....	91
コミュニティの形成.....	92
まちづくり市民活動団体の育成.....	94
男女共同参画社会の推進.....	95
交流事業の推進.....	96
議会議員の活動.....	98
選挙事務.....	100
情報公開の推進.....	101
広報の推進.....	102
効果・効率的な行財政の運営.....	103
行政改革の推進.....	105
特別職や職員の給与など.....	106
職員研修.....	107
公平な税負担.....	108
戸籍・住民票・外国人登録事務.....	108

#### 資料編

##### 市の財政状況

市の予算の動き（当初予算額）.....	111
市の財政力・経常収支比率.....	113
実質公債費比率.....	114
市債（市の借金）の動き.....	115
基金（市の貯金）の内訳・動き.....	116
補助金の一覧.....	117
市行政機構図.....	120
テレフォンガイド.....	121

1 健康・教育・文化の創造

1-1 健康文化の創造				平成22年度 予 算 額	頁
スポーツ・レクリエーション	1	健康町づくり・スポーツ振興委託事業	生涯学習振興課	554万円	11
	2	全国高等学校総合体育大会事業	全国高校総体推進室	1,792万円	11
	3	スポーツ施設の開放	生涯学習振興課	1,155万円	12
	4	学校体育施設の開放	生涯学習振興課	191万円	12
	5	プール施設の開放	生涯学習振興課	859万円	13
	6	スポーツ教室の開催	生涯学習振興課	60万円	13
	7	スポーツ大会の開催	生涯学習振興課	41万円	14
	8	児童・生徒オリンピック大会の開催	生涯学習振興課	138万円	14
	9	体育協会の運営補助	生涯学習振興課	1,562万円	14
	10	スポーツ少年団の運営補助	生涯学習振興課	56万円	15
健康診査と検診	11	親子教室(乳幼児健診事後教室)	健康推進課	49万円	15
	12	乳幼児の健康診査	健康推進課	1,565万円	15
	13	妊婦の健康診査	健康推進課	7,773万円	15
	14	がん検診・健康診査	健康推進課	2,476万円	16
健康教室・健康相談	15	新型インフルエンザ対策費	健康推進課	7万円	16
	16	健康づくり推進協議会	健康推進課	12万円	16
	17	乳児家庭全戸訪問事業(こんにちは赤ちゃん(宝宝)事業)	健康推進課	355万円	17
	18	母子の保健事業	健康推進課	217万円	18
	19	生活習慣病の予防	健康推進課	148万円	18
	20	「食生活改善推進員」養成講座	健康推進課	13万円	19
予防接種	21	美ら島沖縄総体2010に向けたMRワクチンの前倒し接種	健康推進課	1,164万円	19
	22	予防接種	健康推進課	12,155万円	20
1-2 保健・福祉の向上					
子育ての支援	23	親子通園事業(真嘉部コミュニティーセンター)	児童家庭課	146万円	21
	24	発達が気になる児童への支援事業	児童家庭課	196万円	21
	25	保育所入所待機児童対策特別事業	児童家庭課	259万円	21
	26	子ども手当事業	児童家庭課	155,877万円	21
	27	安心こども基金特別対策事業	児童家庭課	17,425万円	22
	28	ファミリー・サポート・センター事業	児童家庭課	218万円	22
	29	市立保育所・法人立保育園の運営費	児童家庭課	187,645万円	22
	30	市立保育所・法人立保育園における特別保育事業	児童家庭課	2,296万円	23
	31	次世代育成の支援	児童家庭課	5,124万円	23
	32	認可外保育園・自治会幼稚園への支援	児童家庭課	2,134万円	24

1 - 2 保健・福祉の向上				平成22年度 予 算 額	頁
子育ての支援	33	児童扶養手当の支給	児 童 家 庭 課	35,345万円	24
	34	母子家庭の自立支援	児 童 家 庭 課	20万円	24
	35	児童クラブの運営費	児 童 家 庭 課	5,198万円	25
	36	母親クラブの活動助成	児 童 家 庭 課	32万円	25
	37	子どもにやさしいまちづくり事業	児 童 家 庭 課	81万円	25
	38	子育て支援ネットワーク事業	児 童 家 庭 課	269万円	26
	39	地域子育て支援拠点事業	児 童 家 庭 課	482万円	26
障害者の福祉	40	障害者自立促進事業	障がい・長寿課	681万円	28
	41	障害程度区分認定等事業	障がい・長寿課	742万円	28
	42	自立支援特別対策事業	障がい・長寿課	967万円	28
	43	地域生活支援事業	障がい・長寿課	4,522万円	29
	44	特別障害者(児)手当の給付	障がい・長寿課	2,335万円	29
	45	捕装具の給付(修理)	障がい・長寿課	1,489万円	30
	46	障害福祉サービス費の支給	障がい・長寿課	53,274万円	30
	47	身体障害者への更生医療費の給付	障がい・長寿課	7,922万円	30
	48	重度心身障害者への医療費の給付	障がい・長寿課	8,147万円	30
高齢者の福祉	49	敬老会の開催	障がい・長寿課	101万円	31
	50	高齢者への祝い金などの支給	障がい・長寿課	209万円	31
	51	老人クラブの運営補助など	障がい・長寿課	342万円	31
	52	老人用福祉電話の助成	障がい・長寿課	40万円	32
	53	在宅介護支援センターの運営費	障がい・長寿課	1,190万円	32
	54	高齢者の在宅福祉	障がい・長寿課	443万円	32
	55	地域支援事業	障がい・長寿課	7,679万円	33
そのほかの福祉サービス	56	自殺対策緊急強化事業	障がい・長寿課	80万円	34
	57	女性相談員活動強化事業	児 童 家 庭 課	409万円	34
	58	社会福祉協議会の運営補助	社 会 福 祉 課	5,034万円	34
介護保険	59	沖縄県介護保険広域連合の運営費	障がい・長寿課	38,322万円	35
国民年金	60	国民年金	国 保 年 金 課	277万円	35
国民健康保険	61	国民健康保険事業	国 保 年 金 課	629,104万円	36
	62	特定健康診査事業	国 保 年 金 課	2,868万円	37
	63	特定保健指導事業	国 保 年 金 課	1,243万円	37
老人保健	64	後期高齢者保健事業	国 保 年 金 課	24,439万円	38
	65	後期高齢者医療療養給付費納付金・負担金	国 保 年 金 課	28,443万円	38
医療費などの助成	66	乳幼児への医療費助成	児 童 家 庭 課	9,363万円	39

事業別一覧表

1 - 2 保健・福祉の向上				平成22年度 予 算 額	頁
医療費などの助成	67	母子家庭などへの医療費助成	児 童 家 庭 課	2 003万円	39
	68	妊産婦の助産施設保護措置	児 童 家 庭 課	78万円	39
生活保護費	69	住宅手当緊急特別措置事業	社 会 福 祉 課	23 190万円	40
	70	生活保護費の支給と支援	社 会 福 祉 課	84 432万円	40
1 - 3 教育の充実					
幼稚園、小学校、 中学校	71	(仮称)豊崎小学校新築事業	学 校 施 設 課	126 307万円	41
	72	(仮称)豊崎幼稚園新築事業	学 校 施 設 課	16 349万円	41
	73	上田小学校分離新設校調査	学 校 施 設 課	311万円	41
	74	幼稚園預かり保育室クーラー設置工事	学 校 施 設 課	300万円	42
	75	学校施設の整備	学 校 施 設 課	3 033万円	42
	76	私立幼稚園就園奨励補助事業	学 校 教 育 課	253万円	42
	77	小・中学校選手派遣事業	学 校 教 育 課	262万円	42
	78	社会科副読本印刷製本事業	学 校 教 育 課	400万円	43
	79	学習支援ソフト更新事業	学 校 教 育 課	327万円	43
	80	学習支援補助員配置	学 校 教 育 課	724万円	43
	81	市到達度調査導入	学 校 教 育 課	242万円	43
	82	預かり保育事業(幼稚園)	学 校 教 育 課	3 800万円	44
	83	英会話教室(小学校)	学 校 教 育 課	694万円	44
	84	英語教育の充実(小学校、中学校)	学 校 教 育 課	777万円	44
	85	情報教育の充実(小学校、中学校)	学 校 教 育 課	194万円	44
	86	教育相談員の配置	学 校 教 育 課	223万円	45
	87	こころの教室相談員の配置	学 校 教 育 課	137万円	45
	88	学校評議員の配置	学 校 教 育 課	27万円	45
	89	要保護、準要保護児童生徒及び特別支援学級児童生徒への援助	学 校 教 育 課	4 398万円	46
	学校給食の充実	90	学校給食の充実	学 校 給 食 セ ン タ ー	9 347万円
その他の教育事業	91	育英会事業(学資の貸与)	学 校 教 育 課	1 023万円	48
生涯学習の充実	92	学校支援地域本部事業	生 涯 学 習 振 興 課	199万円	49
	93	放課後子ども教室推進事業	生 涯 学 習 振 興 課	237万円	49
	94	豊寿大学の開講	生 涯 学 習 振 興 課	17万円	49
	95	生涯学習フェスティバル	生 涯 学 習 振 興 課	54万円	50
	96	公民館講座	生 涯 学 習 振 興 課	64万円	50
	97	地域ですすめる外国語教室	生 涯 学 習 振 興 課	12万円	50
	98	図書資料の購入	中 央 図 書 館	750万円	51
	99	社会教育活動のための各種団体の育成	生 涯 学 習 振 興 課	321万円	51

1-4 文化の振興				平成22年度 予 算 額	頁
地域文化の継承と創造	100	全沖繩子どもエイサーまつり	生涯学習振興課	233万円	52
	101	文化協会への運営補助	文 化 課	112万円	52
歴史文化の保全と活用	102	市史「移民編」ハワイ現地調査事業	文 化 課	320万円	53
	103	市内遺跡分布調査事業	文 化 課	2 040万円	53
	104	歴史民俗資料展示室の運営	文 化 課	76万円	53
	105	市史の編集	文 化 課	976万円	54
<b>2 新しいまちづくりとふるさと創生</b>					
2-1 都市基盤の整備				平成22年度 予 算 額	頁
土地の有効利用と秩序化	106	土地利用計画作成業務	都 市 計 画 課	500万円	55
	107	饒波川流域都市整備事業	振 興 開 発 課	1 011万円	55
	108	都市計画図書の作成	都 市 計 画 課	30万円	55
	109	国土利用対策	企 画 調 整 課	5万円	55
道路網の形成と整備	110	道路などの維持管理	道 路 課	5 018万円	56
	111	交通安全施設の整備	道 路 課	750万円	56
	112	生活排水路などの整備	道 路 課	840万円	56
	113	道路の新設と改良	道 路 課	46 300万円	57
上・下水道の整備	114	上水道事業	水道総務課・水道施設課	180 497万円	59
	115	下水道事業	下 水 道 課	79 778万円	60
農業集落排水の運営	116	農業集落排水事業	農 林 水 産 課	1 755万円	61
<b>2-2 快適な生活環境づくり</b>					
市街地・集落の整備	117	土地区画整理事業	都 市 計 画 課	44 114万円	62
	118	市営住宅の建設	市 営 住 宅 課	61 692万円	63
緑地・公園の整備	119	(仮称)豊崎海浜公園維持管理事業	都 市 計 画 課	2 811万円	64
	120	公園施設長寿命化計画策定事業	都 市 計 画 課	1 000万円	64
	121	都市公園・緑地などの管理業務	都 市 計 画 課	2 581万円	64
	122	豊崎地区の公園整備	都 市 計 画 課	63 800万円	65
防災・防犯・消防対策	123	空気呼吸器整備	消 防 本 部	242万円	66
	124	消防庁舎空調設備等整備	消 防 本 部	638万円	66
	125	防災備蓄整備事業	総 務 課	176万円	66
	126	初任者研修	消 防 本 部	167万円	67
	127	防犯対策	市 民 課	516万円	67
	128	防災対策と災害時の対応	総務課・市民課	280万円	68
	129	消防機器の整備	消 防 本 部	108万円	69
	130	消火栓の設置事業	消 防 本 部	982万円	69

2 - 2 快適な生活環境づくり				平成22年度 予 算 額	頁
防災・防犯・消防対策	131	防火意識の啓発	消 防 本 部	55万円	70
交通手段や交通安全	132	市内一周バスの運営補助	市 民 課	858万円	71
	133	交通安全の啓発	市 民 課	136万円	71
2 - 3 環境保全の推進					
公害対策	134	公共施設遮熱化促進事業	生 活 環 境 課	1,394万円	72
	135	テレビ受信障害防止対策	生 活 環 境 課	77万円	72
	136	住宅騒音防止対策	生 活 環 境 課	55万円	72
緑化推進運動	137	沖縄県植樹祭	農 林 水 産 課	105万円	73
公衆衛生・環境美化	138	不法投棄防止対策	生 活 環 境 課	8万円	73
	139	犬や猫などの衛生対策	生 活 環 境 課	278万円	74
	140	合併処理浄化槽の設置	生 活 環 境 課	199万円	74
	141	国場川、保栄茂川水系の水質調査や悪臭調査	生 活 環 境 課	147万円	74
	142	河川の環境保全や啓発活動	生 活 環 境 課	10万円	75
	143	漫湖水鳥・湿地センターの運営補助	生 活 環 境 課	550万円	75
	144	瀬長島サンセットパークなどの環境整備	振 興 開 発 課	280万円	76
	145	普通財産ごみ回収処理	管 財 検 査 課	50万円	77
ごみ処理対策	146	臨時ごみ処理対策	生 活 環 境 課	225万円	77
	147	廃棄物に対する意識啓発	生 活 環 境 課	134万円	77
	148	生ごみ処理機などの購入補助	生 活 環 境 課	200万円	78
	149	ごみ収集事業	生 活 環 境 課	85,887万円	78
害虫対策	150	資源物の収集とリサイクル	生 活 環 境 課	738万円	79
	151	ヤスデ、蚊などの駆除	生 活 環 境 課	132万円	79
	152	松くい虫の防除	農 林 水 産 課	55万円	79

### 3 新たな産業創出と伝統的産業の活性化

3 - 1 農水産業の振興				平成22年度 予 算 額	頁
農業の振興	153	農地・水・環境保全向上対策支援交付金	農 林 水 産 課	33万円	81
	154	産地銘柄づくりの奨励	農 林 水 産 課	79万円	81
	155	農業用廃プラスチックの処理	農 林 水 産 課	10万円	81
	156	認定農業者への支援	農 林 水 産 課	92万円	82
	157	ミカンコミバエの防除	農 林 水 産 課	83万円	82
生産量の拡大と流通の合理化	158	農業用水対策施設の補助	農 林 水 産 課	90万円	82
	159	野菜振興推進協議会の運営補助	農 林 水 産 課	9万円	83
	160	さとつぎび生産振興対策協議会の運営補助	農 林 水 産 課	87万円	83
水産業の振興	161	離島漁業再生の支援	農 林 水 産 課	423万円	84

3-1 農水産業の振興				平成22年度 予 算 額	頁
後継者・人材の育成	162	後継者・人材育成のための各種団体への補助	農 林 水 産 課	186万円	85
3-2 商工業の振興					
商工業の振興	163	商工会の運営補助	商 工 観 光 課	879万円	86
	164	小口資金融資貸付金	商 工 観 光 課	300万円	86
3-3 雇用の創出・確保					
雇用の創出・確保	165	地域情報活性化プラン作成	商 工 観 光 課	440万円	87
	166	国際ビジネスサポート事業	商 工 観 光 課	3 291万円	87
	167	観光ガイドブック等作成業務	商 工 観 光 課	1 500万円	87
	168	沖縄県緊急雇用創出事業(豊見城市文書庫整理事業)	総 務 課	609万円	87
	169	豊崎地区企業立地の助成	商 工 観 光 課	5 779万円	88
	170	就業促進講演会	商 工 観 光 課	3万円	89
	171	シルバー人材センターの運営補助	商 工 観 光 課	950万円	89
3-4 観光・リゾート産業					
観光資源の開発・整備	172	「道の駅」維持管理経費	商 工 観 光 課	849万円	90
	173	「道の駅」整備事業	商 工 観 光 課	4 871万円	90
4 アイデンティティの確立と新たな国際社会への対応					
4 アイデンティティの確立と新たな国際社会への対応				平成22年度 予 算 額	頁
情報化の推進	174	ICTアドバイザー委託事業	企 画 調 整 課	50万円	91
	175	フィルタリングソフト導入	企 画 調 整 課	81万円	91
	176	情報・ネットワーク機器整備	企 画 調 整 課	490万円	91
コミュニティの形成	177	とみぐすく祭り	企 画 調 整 課	950万円	92
	178	豊見城市総合計画策定事業	企 画 調 整 課	739万円	92
	179	無料相談	市 民 課	250万円	93
	180	自治会活動の支援	市 民 課	4 508万円	94
まちづくり市民活動団体の育成	181	市民団体活動支援事業	企 画 調 整 課	108万円	94
男女共同参画社会の推進	182	男女共同参画社会の推進	市 民 課	314万円	95
交流事業の推進	183	姉妹都市交流	生涯学習振興課	453万円	96
	184	青少年の平和学習交流	生涯学習振興課	63万円	97
	185	日米親善少年スポーツ交流	生涯学習振興課	43万円	97
	186	韓国学生交流事業	生涯学習振興課	7万円	97
議会議員の活動	187	政務調査費	議 会 事 務 局	266万円	98
	188	会議録の作成及び公表	議 会 事 務 局	293万円	98
	189	議会だよりの発行	議 会 事 務 局	295万円	99
選挙事務	190	明るい選挙推進啓発活動	選挙管理委員会	11万円	100

4 アイデンティティの確立と新たな国際社会への対応				平成22年度 予 算 額	頁
選挙事務	191	選挙事務	選挙管理委員会	4,788万円	100
情報公開の推進	192	法政執務サポート事業	総 務 課	77万円	101
	193	例規集電子システムの維持管理	総 務 課	147万円	101
	194	情報公開及び個人情報保護審議会・審査会の開催	総 務 課	14万円	101
広報の推進	195	「市勢要覧」の発行	総 務 課	605万円	102
	196	豊見城市広報番組の放送委託	総 務 課	63万円	102
	197	広報「とみぐすく」の発行	総 務 課	1,154万円	102
	198	平成22年度「私たちの生活と“よさん”」の発行	財 政 課	89万円	102
効果・効率的な 行財政の運営	199	事業評価の推進	企 画 調 整 課	13万円	103
	200	統計調査業務	企 画 調 整 課	2,168万円	104
行政改革の推進	201	「しせい改革アクションプラン」に基づく行政改革の推進	企 画 調 整 課	15万円	105
特別職や職員の 給与など	202	特別職の給与など	人 事 課	29,415万円	106
	203	職員の給与など	人 事 課	255,889万円	106
職員研修	204	職員研修の実施	人 事 課	175万円	107
公平な税負担	205	国税連携システム構築費	税 務 課	461万円	108
	206	土地・家屋異動修正管理業務	税 務 課	1,205万円	108
戸籍・住民票・ 外国人登録事務	207	住民基本台帳ネットワークの運用	市 民 課	164万円	108
	208	戸籍・住民票・印鑑登録に関する事務	市 民 課	894万円	109
	209	外国人登録事務	市 民 課	59万円	109

環境との  
共生

自立性の  
確保

住民主体

みどり豊かな健康文化都市・豊見城

1. 新しいまちづくりと  
ふるさと創生  
生活都市基盤の整備

都市基盤の整備  
快適な生活環境づくり  
環境保全の推進

2. 新たな産業創出と  
伝統的産業の活性化  
総合関連産業の振興

農水産業の振興  
商業の振興  
製造業の振興  
観光・リゾート産業

3. 健康・教育・文化  
の創造  
共生社会の創造

健康文化の創造  
保健・福祉の向上  
教育の充実  
文化の振興

4. アイデンティティーの確立と  
新たな国際社会への対応  
豊かな人間性の確立

コミュニティの形成  
情報ネットワークの確立  
県外・海外との交流推進

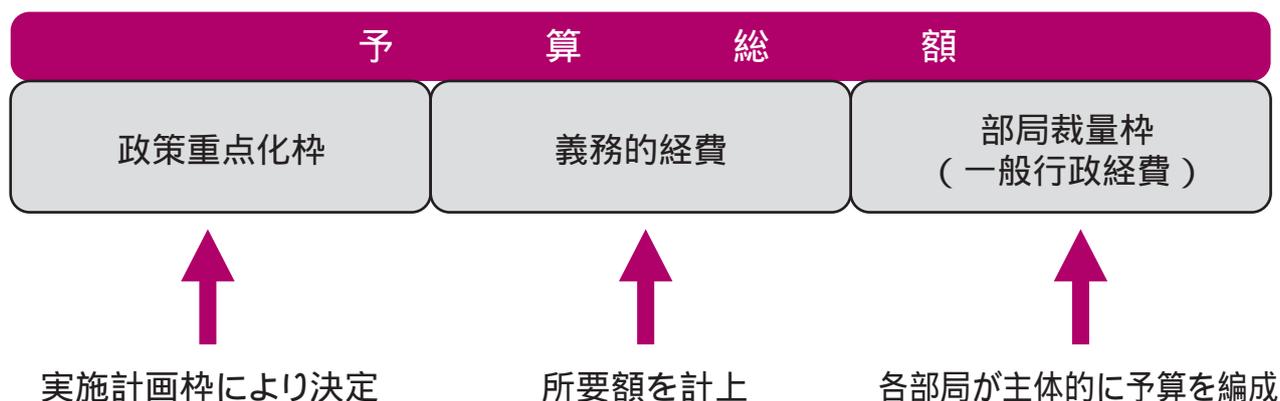
## 予算編成の手法

本市では、予算編成に先立って一定の事業費を「枠」という形で各部局に配分し、「枠内」での施策や事務事業の企画・立案を各部局に委ねる方式を採用しています。この方式を「予算枠編成方式」と呼んでいます。本市では、平成16年度予算編成から導入しました。これにより、各部局の予算編成に関する自主性・主体性を高めるとともに、各部局の予算の編成や執行に関する自己責任・自己決定を求めることで、市民のみなさまのニーズに即応した施策や事務事業の迅速な展開をめざしています。

### 期待できる効果

- (1) 政策の重点化、事務事業の再構築
- (2) 庁内分権による財源配分の効率化
- (3) 説明責任の強化と透明性の向上

### 予算編成のイメージ



# 本書のキーワード

## 予算とは・・・

予算とは、市が行う様々な事業の1年間の収入と支出の予定です。予算は、4月から翌年の3月までを1年間とする「年度」で表されています。例えば、「平成22年度予算」は平成22年4月1日から平成23年3月31日までの収入と支出予定を表したものです。

また、予算の一切の収入をまとめて「歳入」といい、一切の支出をまとめて「歳出」といい、歳入と歳出は同じ金額になっています。

## 会計とは・・・

本市の予算は、一般会計と8つの特別会計で構成されています。

- ・一般会計  
道路や公園の整備、学校の整備、福祉事業、市民活動、ごみ処理、健康づくりなど、市政運営の基本となる会計です。
- ・特別会計  
国民健康保険事業、下水道事業など、一般会計と分けて経理する必要のある会計です。
- ・公営企業会計  
民間企業と同じように、利用料金などの事業収益で運営している会計です。（水道事業）

## 予算書とは・・・

予算を会計ごとに法律の定めに基づいて作成したものを予算書といいます。

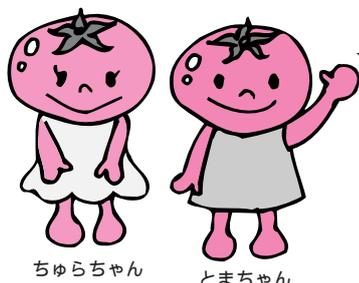
歳入(収入)、歳出(支出)ともに款・項・目・節の順に細分化して整理されています。

款	項	目	節	金額	説明
17	17	17	17	5,515	通信運賃 通信運賃料 郵便料金
18	18	18	18	15,713	委託料 電話事業 軽自動車新車・探査手続 時刻修正電燈 土地・家屋異動修正業務 OA機器保守管理委託料 住民情報システム構築 システム保守管理委託料 家屋評価システム 住民情報システム 法人税システム
14	14	14	14	971	使用料及び賃借料 法人税システム 構築システム 家屋評価システム
19	19	19	19	21	備品購入費 庁用備品購入費

予算書の表記

## 予算書と「私たちの生活と“よさん”」の異なる点

予算書は、「行政が年間を通して行う活動計画」を集大成した大切な計画書なのですが、決められた分類や並びにより事業を記載しているため、市民のみなさんには馴染みが無くわかりづらいものとなっています。そこで、本書では事業ごとに事業費やその財源内訳、予算書では伝えきれない事業の内容などを分かりやすく記載しています。



ちゅらちゃん

とまちゃん

わたしたちと一緒に  
豊見城の“よさん”を  
のぞいてみよう！



今回で8年目を迎えます

# 本書の見方

本書の見方は次のようになっています。

## 23 予防接種（健康推進課）

**H22** 1億2,155万円（**H21** 7,930万円）**財源** 市1億2,155万円

### 何のために？

お母さんからもらった免疫（病気に対する抵抗力）は、生後3ヶ月から1歳までに、自然に失われていきます。病気にかからないように、こども自身が免疫をつくるための予防接種を行います。



お口の中、見せてくれるかな～

主な経費	予防接種通知等	207万円
	医薬材料費等	200万円
	予防接種委託料	1億1,658万円
	その他	90万円

### 定期予防接種の種類、対象年齢及び日程

予防接種の種類	対象年齢	接種区分	日程
DPT D.....ジフテリア P.....百日咳 T.....破傷風	1 期初回 生後3ヶ月～7歳半未満 1 期追加 生後3ヶ月～7歳半未満 (1 期初回(3回)終了後1年～1年半の間)	個別接種	4月～3月 診療 時間内
DT (ジフテリア、破傷風)	2 期 小学校6年生(11歳・12歳)	集団接種	7月、8月
ポリオ(急性灰白髄炎)	生後3ヶ月～7歳半未満	集団接種	5月、 10月
MR (麻疹、風疹)	1 期 1歳～2歳未満 2 期 5歳～7歳未満で小学校就学前の1年間の者		

本書における事業の整理番号です。

平成22年度に実施する事業の名称です。

事業を実施する担当課です。

**H22** 平成22年度に実施する事業の当初予算額です。（単位：万円）

**H21** 平成21年度の同事業の当初予算額です。（単位：万円）

**財源** 事業の財源内訳です。

表示について

国...この事業に対して国から交付される補助金などです。

県...この事業に対して県から交付される補助金などです。

市...市税など財源の使途が特定されていない財源です。

事業の目的や内容などを説明します。



## 平成22年度予算規模

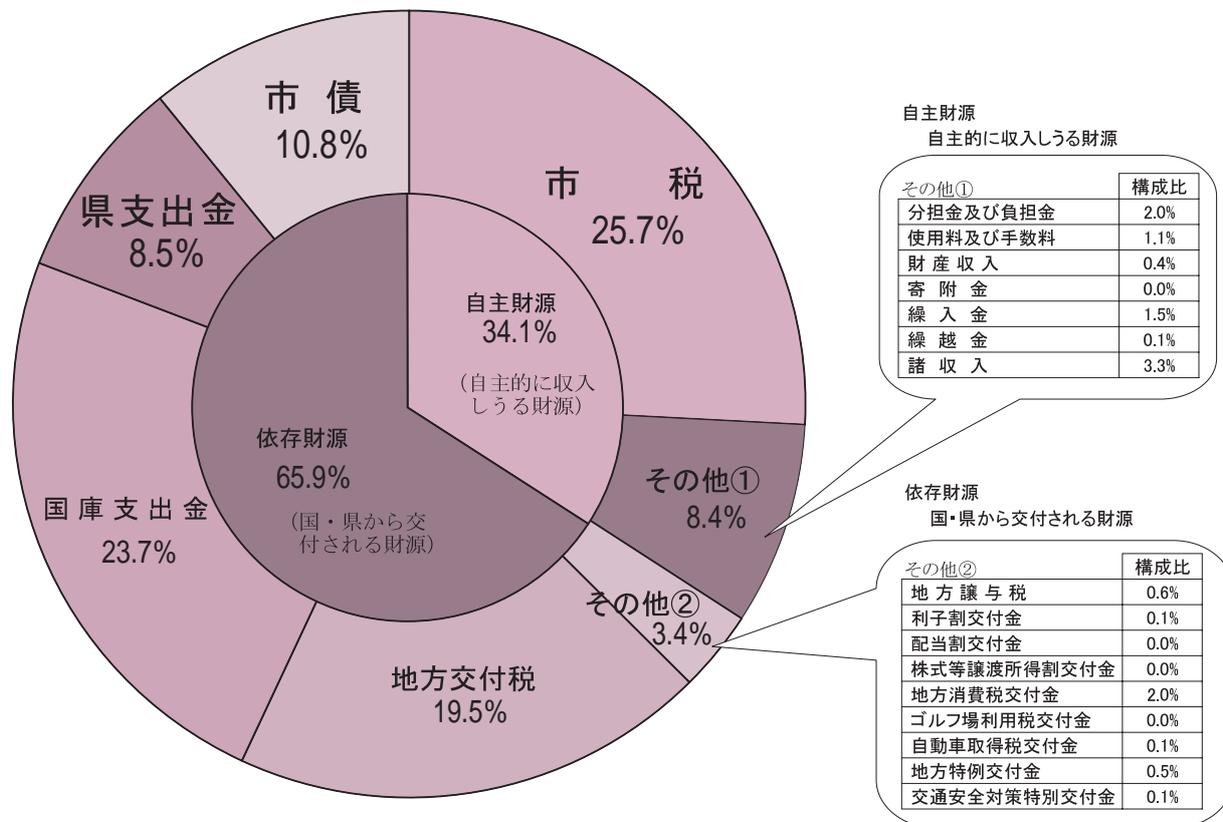
### 各会計の予算額

会 計 名	平成22年度 当初予算額	平成21年度 当初予算額	比 較	対前年度比	掲載頁	
一 般 会 計	179億2,036万円	170億5,736万円	8億6,300万円	5.1%		
特 別 会 計	国民健康保険特別会計	62億9,104万円	61億3,721万円	1億5,383万円	2.5%	36頁
	老人保健特別会計	309万円	500万円	- 191万円	38.2%	
	後期高齢者医療特別会計	2億4,439万円	2億3,873万円	566万円	2.4%	38頁
	農業集落排水事業特別会計	1,755万円	1,595万円	160万円	10.0%	61頁
	土地区画整理事業特別会計	4億4,114万円	8億4,430万円	- 4億316万円	47.8%	62頁
	下水道事業特別会計	7億9,778万円	9億3,443万円	- 1億3,665万円	14.6%	60頁
	住宅地区改良事業特別会計	6億1,692万円	18億3,205万円	- 12億1,513万円	66.3%	63頁
	育英会特別会計	1,023万円	989万円	34万円	3.4%	48頁
	特別会計計	84億2,214万円	100億1,756万円	- 15億9,542万円	15.9%	
業公 会営 計企 水道事業会計	18億497万円	18億8,273万円	- 7,776万円	4.1%	59頁	
合 計	281億4,747万円	289億5,765万円	- 8億1,018万円	2.8%		

#### おことわり

表示単位末端は端数処理により表示しているため、各項目の計と内訳が一致しないことがあります。公営企業会計については、会計方式が異なるため、収益的支出と資本的支出を合わせた総額を予算額とみなしています。

一般会計歳入予算内訳179億2,036万2千円

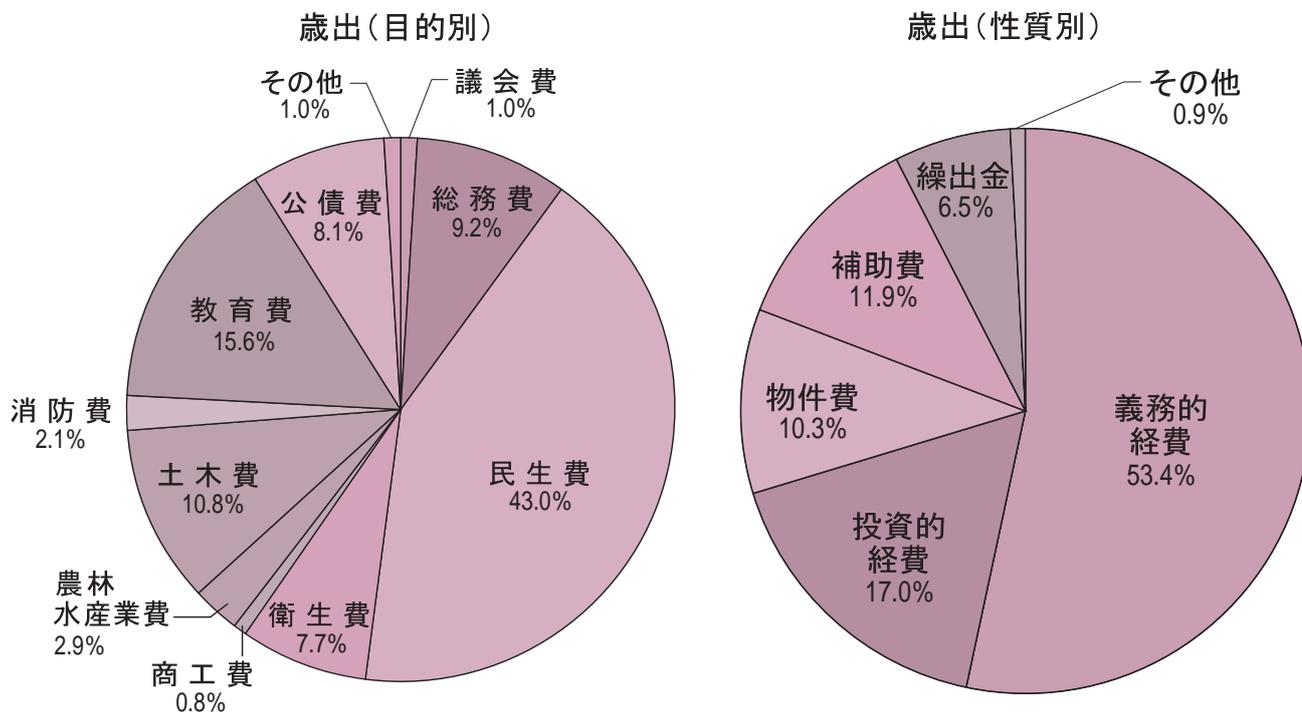


一般会計予算事項別明細 歳入

(単位:千円)

	平成22年度	平成21年度	比較	増減率	構成比	主な内容	
1 市 税	4,598,071	4,453,327	144,744	3.3	25.7%	市民税・固定資産税・軽自動車税など	
2 地方譲与税	104,936	109,404	△ 4,468	△ 4.1	0.6%	国税のうち市に譲与される税	
3 利子割交付金	12,067	18,199	△ 6,132	△ 33.7	0.1%	市に交付される財源	
4 配当割交付金	2,753	3,230	△ 477	△ 14.8	0.0%		
5 株式等譲渡所得割交付金	1,810	3,846	△ 2,036	△ 52.9	0.0%		
6 地方消費税交付金	354,755	361,545	△ 6,790	△ 1.9	2.0%		
7 ゴルフ場利用税交付金	5,853	10,561	△ 4,708	△ 44.6	0.0%		
8 自動車取得税交付金	22,824	28,800	△ 5,976	△ 20.8	0.1%		
9 地方特例交付金	97,082	64,150	32,932	51.3	0.5%		国策減税の補填のために交付される財源
10 地方交付税	3,487,993	3,655,239	△ 167,246	△ 4.6	19.5%		標準的な行政運営のために交付される財源
11 交通安全対策特別交付金	7,500	10,000	△ 2,500	△ 25.0	0.1%	交通安全助成のうち市に交付される財源	
12 分担金及び負担金	359,220	335,973	23,247	6.9	2.0%	受益者負担金など	
13 使用料及び手数料	196,248	200,293	△ 4,045	△ 2.0	1.1%	施設使用料や証明書交付手数料など	
14 国庫支出金	4,250,073	3,142,072	1,108,001	35.3	23.7%	事業に対する国からの補助金	
15 県支出金	1,524,287	1,463,394	60,893	4.2	8.5%	事業に対する県からの補助金	
16 財産収入	68,390	67,649	741	1.1	0.4%	市有財産の貸付金や売却収入など	
17 寄附金	1,001	1,002	△ 1	△ 0.1	0.0%	個人や団体からの寄付など	
18 繰入金	274,228	456,239	△ 182,011	△ 39.9	1.5%	基金などからの取り崩し金	
19 繰越金	20,000	20,000	0	0.0	0.1%	前年度から持ち越した財源	
20 諸収入	600,823	835,313	△ 234,490	△ 28.1	3.3%	延滞金や預金利子など	
21 市 債	1,930,448	1,817,121	113,327	6.2	10.8%	借金	
歳入合計	17,920,362	17,057,357	863,005	5.1	100.0%		

一般会計歳出予算内訳179億2,036万2千円



一般会計予算事項別明細 歳出(目的別)

(単位:千円)

款	平成22年度	平成21年度	比較	増減率	構成比	主な内容
1 議会費	175,746	181,927	△ 6,181	△ 3.4	1.0%	議会活動の経費
2 総務費	1,653,807	1,625,920	27,887	1.7	9.2%	市の財産管理や市税の事務などの経費
3 民生費	7,711,285	6,342,509	1,368,776	21.6	43.0%	福祉や保育などの経費
4 衛生費	1,386,595	1,314,415	72,180	5.5	7.7%	保健、健康づくり、ごみ、環境対策の経費
5 労働費	133,270	24,057	109,213	454.0	0.8%	雇用対策の経費
6 農林水産業費	128,476	497,213	△ 368,737	△ 74.2	0.7%	農林水産業の振興や集落整備などの経費
7 商工費	143,917	141,134	2,783	2.0	0.8%	商工業や観光の振興などの経費
8 土木費	1,935,500	1,962,467	△ 26,967	△ 1.4	10.8%	道路、公園などのまちづくりや維持管理の経費
9 消防費	380,328	555,260	△ 174,932	△ 31.5	2.1%	防火・防災・災害対応などの経費
10 教育費	2,791,538	2,944,955	△ 153,417	△ 5.2	15.6%	小・中学校や社会体育・教育などの経費
11 災害復旧費	310	310	0	0.0	0.0%	道路や校舎などの災害復旧の経費
12 公債費	1,451,563	1,439,164	12,399	0.9	8.1%	建設事業などの借入金返済の経費
13 諸支出金	27	26	1	3.8	0.0%	市の財産に係る経費
14 予備費	28,000	28,000	0	0.0	0.2%	当初予定に無い支出に対応するための経費
歳出合計(目的別)	17,920,362	17,057,357	863,005	5.1	100.0%	

一般会計予算事項別明細 歳出(性質別)

(単位:千円)

節	平成22年度	平成21年度	比較	増減率	構成比	主な内容
1 義務的経費	9,581,586	8,311,773	1,269,813	15.3	53.4%	社会保障費、職員給料、借金返済
2 投資的経費	3,051,764	3,717,976	△ 666,212	△ 17.9	17.0%	道路・公園・学校などの建設事業の経費
3 物件費	1,853,800	1,695,547	158,253	9.3	10.3%	賃金、事務経費、委託料などの消費的経費
4 維持補修費	63,298	110,472	△ 47,174	△ 42.7	0.4%	公共施設等の維持や補修などの経費
5 補助費等	2,126,089	1,899,614	226,475	11.9	11.9%	各種団体への公益上必要とされる財政援助
6 積立金	49,739	60,604	△ 10,865	△ 17.9	0.3%	行政基金への積立金
7 投資及び出資・貸付金	3,290	3,340	△ 50	△ 1.5	0.0%	資金運用や福祉増進のための貸付金など
8 繰出金	1,162,796	1,230,031	△ 67,235	△ 5.5	6.5%	特別会計の歳入不足に対する補てん
9 予備費	28,000	28,000	0	0.0	0.2%	当初予定に無い支出に対応するための経費
歳出合計(性質別)	17,920,362	17,057,357	863,005	5.1	100.0%	

# 豊見城市のよさんを家計にたとえると!?

～ 豊見城市(一般会計)が収入500万円の家庭だったら ～

市の財政と家庭の家計ではしくみが異なりますが、分かりやすくするために、豊見城市の平成22年度一般会計予算を家計簿に置き換えてみました。



## 豊見城市を収入500万円の家庭に例えると…

収入の柱は給料の128万円とパート収入の35万円、それと親からの仕送りの275万円です。支出は日々の生活費として373万円、住宅ローン等の借金返済に41万円、家の増改築費に85万円かかっています。家族で稼いだお金が163万円しかないのに、生活費や借金返済などに414万円かかり、貯金は1万円しかできません。とてもぜいたくが出来るような状況ではありません。

# 平成22年度歳入予算の状況

## 市税について（収入）

税務課 850-0245  
納税課 850-0242

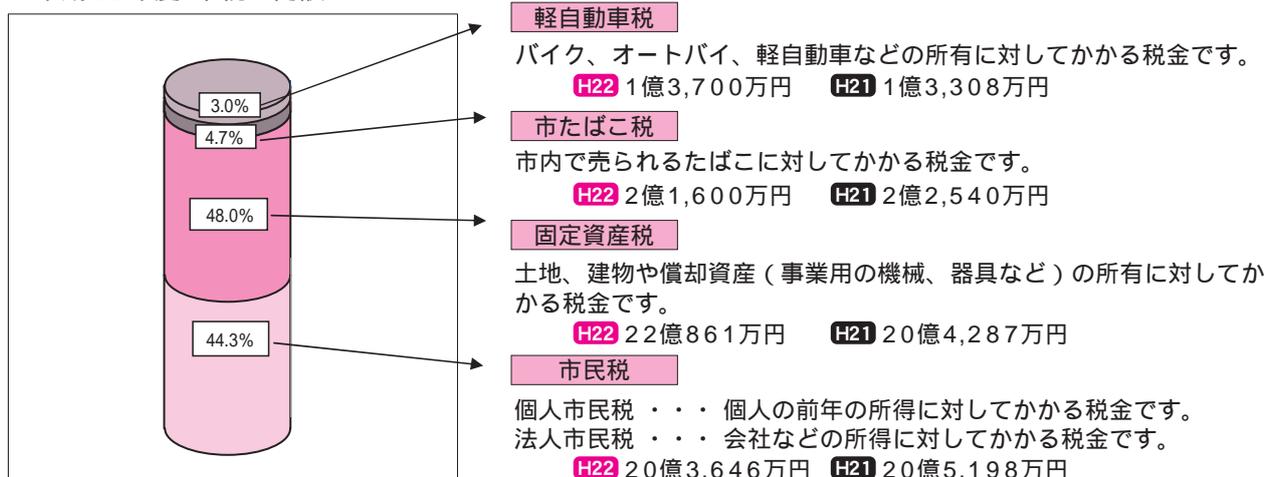


### 市税予算

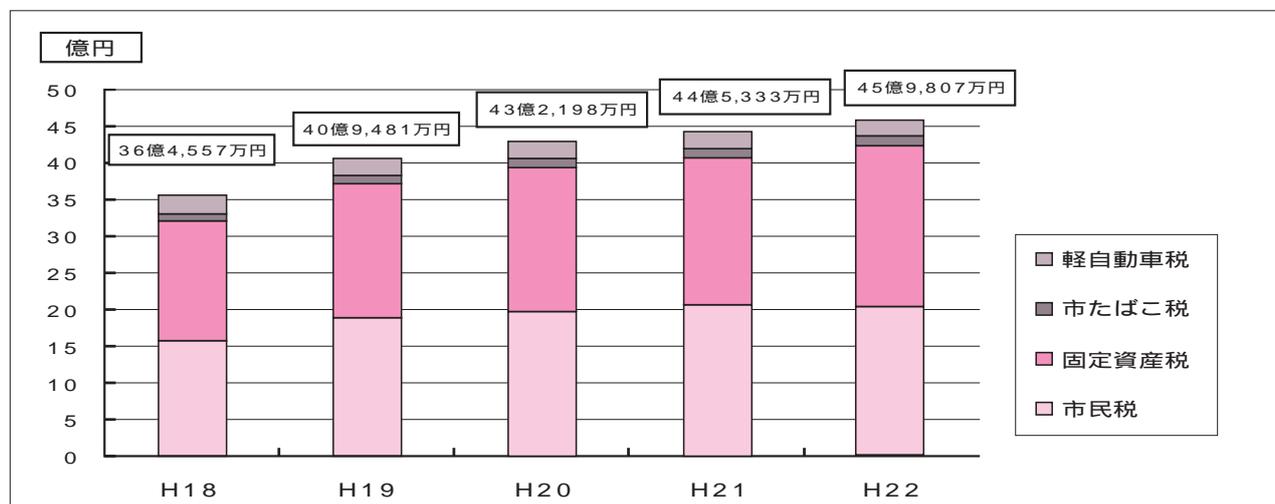
**H22** 45億9,807万円（**H21** 44億5,333万円）

市税とは、法律や条例のきまりにより、市民の皆さんや企業から納めていただいているもので、市の収入の中心となるものです。本市では、収入のうち市税が約3割を占めており、市民の皆さんが健康で快適な暮らしをするためには欠かせない貴重な財源となっています。

### 平成22年度 市税の内訳



### 過去5年間の市税収入の推移



### 平成22年度 主な市税の納期限

		1期	2期	3期	4期
市民税	個人市民税	平成22年6月30日	平成22年8月31日	平成22年10月31日	平成23年1月31日
	法人市民税	確定申告：事業年度終了の日から2ヶ月以内 予定申告：事業年度開始の日以後6ヶ月を経過した日から2ヶ月以内			
固定資産税		平成22年4月30日	平成22年7月31日	平成22年12月25日	平成23年2月28日
軽自動車税		平成22年5月31日			

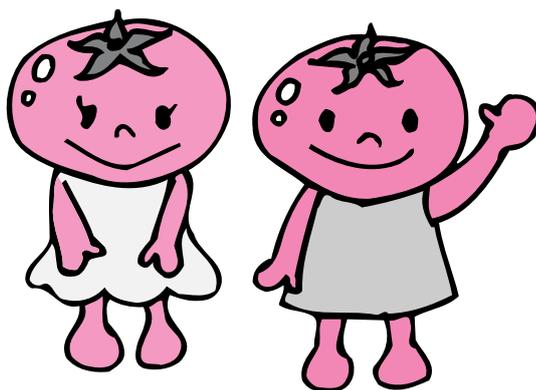
※納期限の日が土・日・祝祭日にあたる場合は、その翌日が納期限となります。

# 平成22年度歳出予算の状況

## 1

### 健康・教育・文化の創造

- 1-1 健康文化の創造
- 1-2 保健・福祉の向上
- 1-3 教育の充実
- 1-4 文化の振興



## スポーツ・レクリエーション

生涯学習振興課 850-3591  
全国高校総体推進室 856-2324

### 新規

#### 1 健康町づくり・スポーツ振興委託事業（生涯学習振興課）

H22 554万円 財源 国554万円

##### 何のために？

市民のより一層の健康増進及び市のスポーツ振興のために、NPO法人豊見城市体育協会の専門的分野の知識等を活かし、これまで行政が気付かなかった事業、運営の困難だった事業等を積極的に取り込みます。

主な経費	委託料	554万円	委託料の内訳	
			人件費	369万円
			備品購入	48万円
			講師謝礼金	50万円
			施設使用料等	87万円

#### 2 全国高等学校総合体育大会事業（全国高校総体推進室）

H22 1,792万円（H21 441万円）財源 市1,792万円

##### 何のために？

今年度開催される『美ら島沖縄総体2010ボクシング競技大会』の競技運営に係る費用の一部を本市実行委員会へ補助し、大会成功に向けた支援を行います。

主な経費 補助金 1,792万円

平成22年度全国高等学校総合体育大会 ボクシング競技大会		
大会日時	開会式	平成22年7月28日(水)午後2時30分
	競技	平成22年7月29日(木)午前10時00分 平成22年8月3日(火)
	閉会式	平成22年8月3日(火)競技終了後
大会会場	沖縄県立豊見城高等学校体育館	

沖縄県緊急雇用創出事業臨時特例補助金事業を活用し、臨時職員を雇用します。

119万円 財源 県119万円

主な経費	臨時職員賃金	105万円
	社会保険料	12万円
	消耗品費	2万円

### 3 スポーツ施設の開放 (生涯学習振興課)

H22 1,155万円 (H21 1,496万円) 財源 市1,155万円

何のために?

市民の健康増進・スポーツの振興を図るため、施設の開放を行います。

主な経費	施設管理委託料	385万円
	電気料	529万円
	水道料	67万円
	施設修繕費	50万円
	備品購入費	51万円
	その他経費	73万円



豊崎にじ公園テニス場

施設名	開放時間			小・中高生	大学・一般	照明使用料
		市内	市外			
瀬長島球場 使用料金 1時間料金	9:00 ~ 19:00	市内		500円	1,000円	
		市外		1,000円	2,000円	
(与根体育施設) 屋外運動場 使用料金 1時間料金	9:00 ~ 23:00(ナイター照明あり)	市内		500円	1,000円	1,500円
		市外		1,000円	2,000円	2,500円
(与根体育施設) サッカー場 使用料金 1時間料金	9:00 ~ 23:00(ナイター照明あり)	市内		500円	1,000円	1,500円
		市外		1,000円	2,000円	2,500円
総合公園テニス場 にじ公園テニス場 使用料金 1時間料金	9:00 ~ 22:00(ナイター照明あり)	9:00 ~ 17:00 ( )内は市外		100円 (200円)	200円 (400円)	240円
		17:00 ~ 22:00 ( )内は市外		120円 (240円)	240円 (480円)	
陸上競技場	9:00 ~ 22:00(ナイター照明あり) 定休日...月曜日			無料		(ただし、専用で使用する場合、使用料の納付が必要となります。)

### 4 学校体育施設の開放 (生涯学習振興課)

H22 191万円 (H21 186万円) 財源 市191万円

何のために?

生涯スポーツの普及・振興を図るため、市内の小・中学校の体育施設を開放します。

主な経費 管理委託料 191万円



夜間利用できるようになった長嶺小学校

施設名	開放時間		会費及び入場料徴収の有・無	施設	使用料	照明使用料
小・中学校 体育館 運動場 使用料金 1時間料金	平日 (18:00 ~ 22:00)	スポーツ 等に使用 する場合	入場料等を徴収する場合	体育館	1,000円	1,000円
			入場料等を徴収しない場合	運動場	800円	1,000円
	土日・祝日 (9:00 ~ 22:00)	その他の 催物に使用 する場合	入場料等を徴収する場合	体育館	500円	500円
				運動場	400円	1,000円
			入場料等を徴収しない場合	体育館	2,000円	2,000円
				運動場	1,600円	1,000円
			体育館	1,000円	1,000円	
			運動場	800円	1,000円	

## 5 プール施設の開放（生涯学習振興課）

**H22** 859万円（**H21** 877万円）財源 市859万円

### 何のために？

市民の健康増進を目的に、豊見城総合公園内のプールを開放します。また、専門スタッフを配置し、安心して利用できるよう努めます。



みんなプールが大好きです

主な経費	監視業務委託料等	578万円
	水道料金	147万円
	プール医薬剤	60万円
	プール水質検査	36万円
	プール警備委託料	38万円

施設名	開放時間	中学生以下	高校生以上
5月・6月・9月 使用料金 2時間まで	10:00～12:00・13:00～15:00 16:00～18:00 定休日……月曜日	100円 (200円)	200円 (400円)
7月・8月 使用料金 2時間まで	10:00～12:00・13:00～15:00 16:00～18:00・19:00～21:00 定休日……月曜日		

( )内は市外

## 6 スポーツ教室の開催（生涯学習振興課）

**H22** 60万円（**H21** 48万円）財源 市60万円

### 何のために？

スポーツを楽しみながらルールと基礎技術を習得できるように、スポーツ教室を開催します。

主な経費	講師謝礼金	28万円
	水泳教室委託料	32万円

教室名	開催場所
ボウリング教室及び生涯スポーツ教室	スカイレーン・その他
少年少女水泳教室（低学年）	豊見城総合公園水泳プール
少年少女水泳教室（高学年）	豊見城総合公園水泳プール
小・中学生陸上教室	市陸上競技場

**7** スポーツ大会の開催（生涯学習振興課）  
**H22** 41万円（**H21** 61万円）**財源** 市41万円

**何のために？**

市民の健康・体力づくりと互いの親睦を図るため、スポーツ大会を開催します。

主な経費	審判等謝礼金	11万円
	表彰記念品	12万円
	横断幕・ナンバーカードなど	18万円



寒さなんかに負けないぞ！新春健康マラソン

教室名	開催予定日	開催場所
第24回市壮年ソフトボール大会	平成22年10月	瀬長島野球場
第36回市新春健康マラソン大会	平成23年1月16日	豊崎にじ公園
第15回生涯学習フェスティバル (キッズサッカー)	平成23年2月19日	市陸上競技場

**8** 児童・生徒オリンピック大会の開催（生涯学習振興課）  
**H22** 138万円（**H21** 149万円）**財源** 市138万円

**何のために？**

陸上競技の普及や青少年の健全育成を目的として市内の小学4年生から中学3年生の児童・生徒が参加し、「豊見城市児童・生徒オリンピック大会」を市陸上競技場で開催します。

平成22年9月11日(土)開催予定

主な経費	表彰記念品等	32万円
	冊子・賞状等	19万円
	送迎用バス借上	36万円



**9** 体育協会の運営補助（生涯学習振興課）  
**H22** 1,562万円（**H21** 1,487万円）**財源** 市1,562万円

**何のために？**

市民の体育の向上と健全なる心身の発達を図り、スポーツ団体の育成及び競技力の向上のため、体育協会の運営及び組織強化のために補助を行います。

主な経費	補助金	1,562万円
	市陸上競技大会	
	平成22年10月開催予定	



市の頂点をめざして！（市陸上競技大会）

**10** スポーツ少年団の運営補助（生涯学習振興課）H22 56万円（H21 59万円） 財源 市56万円**何のために？**

青少年の健全育成を図るため、スポーツを通して青少年の育成指導や文化活動及び奉仕活動を計画的に行っているスポーツ少年団に運営の補助を行います。

主な経費 補助金 56万円



第30回豊見城市スポーツ少年団サッカー大会  
優勝「豊見城キッカーズ」

**健康診査と検診**

健康推進課 850-0162

**11** 親子教室(乳幼児健診事後教室)(健康推進課)H22 49万円（H21 309万円） 財源 国24万円、市25万円**何のために？**

親子のふれあい遊びを通して、こどもとの関わり方を紹介し、心理士、保育士、保健師等が、保護者と共にこどもの成長発達を見守って行きます。

主な経費 報償費 47万円  
          需用費 2万円

**12** 乳幼児の健康診査（健康推進課）

H22 1,565万円（H21 1,477万円）

**何のために？** 財源 市1,565万円

乳幼児の運動機能、視聴覚の障がい、精神発達の遅れなどを早期に発見し、適切な指導を行います。また、お母さんなどに育児の不安を解消するためのアドバイスも行います。



すくすく育ってね

**主な事業**

事業名	事業費 カッコ書きは財源内訳	事業内容
乳児一般健康診査事業	950万円(市950万円)	身体計測や尿検査、診察、歯科検診、歯科指導、保健・栄養相談などを行います。
1歳6ヶ月児健康診査事業	310万円(市310万円)	
3歳児健康診査事業	305万円(市305万円)	

**13** 妊婦の健康診査（健康推進課）H22 7,773万円（H21 7,884万円） 財源 県2,520万円、市5,253万円**何のために？**

妊娠中は、体が急激に変化する時期です。安心安全なお産のため妊婦健康診査14回分を公費負担します。

**14** がん検診・健康診査（健康推進課）

**H22** 2,476万円（**H21** 2,015万円） 財源 県25万円、市2,451万円

**何のために？**

40歳以上（子宮がん検診は20歳以上）で、職場などで健康診査を受ける機会のない人を対象に、市役所、中央公民館、医療機関においてがん検診・健康診査を行います。

主な経費	委託料	2,294万円
	通信運搬費	171万円
	消耗品費	3万円
	看護師報償費	8万円

**主 な 事 業**

健康診査、検診名	事業費 カッコ書きは財源内訳	事業内容
がん検診	2,037万円(市2,037万円)	胃がん検診・肺がん検診・大腸がん検診・結核検診・子宮がん検診・乳がん検診を行います。
一般健診	55万円 (県25万円、市30万円)	40歳以上の生活保護世帯に属する方のうち医療保険に加入していない方を対象に、診察や身体計測、尿検査、血压測定、血液検査を行います。
30代健診	384万円(市384万円)	30～39歳で特定健診を受診する機会のない方を対象に、診察や身体計測、尿検査、血压測定、血液検査を行います。

**健康教室・健康相談**

健康推進課 850-0162

**新規****15** 新型インフルエンザ対策費（健康推進課）

**H22** 7万円  財源 市7万円

**何のために？**

新型インフルエンザ警報発令の際の啓発用パンフレット等を購入します。

主な経費	消耗品費	5万円
	カラーコピー使用料	2万円

**新規****16** 健康づくり推進協議会（健康推進課）

**H22** 12万円  財源 市12万円

**何のために？**

保健事業に関することなどについて調査審議する附属機関の会議を開催します。

主な経費	委員報償費	10万円
	消耗品費	1万円
	通信運搬費	1万円

17 乳児家庭全戸訪問事業( ほうぼう こんにちは赤ちゃん( 宝宝 )事業 )( 健康推進課 )  
**H22** 355万円 ( **H21** 344万円 ) 財源 国177万円、市178万円

何のために？

生後4ヶ月までの乳児のいる全ての家庭を訪問し、育児相談や情報提供等を行うとともに、支援が必要な家庭に対しては、適切なサービス提供に結びつけます。

主な経費	共済費	30万円
	賃金	243万円
	報償費	25万円
	需用費	46万円
	役務費	11万円

なかゆくい



乳児家庭全戸訪問事業 ほうぼう  
 ( ほうぼう こんにちは赤ちゃん( 宝宝 )事業 )

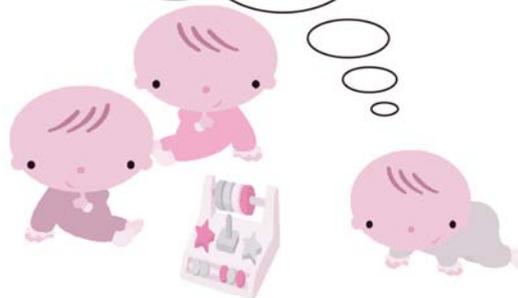
生後4ヶ月までの赤ちゃんがいるすべての家庭に、  
 豊見城市の母子保健推進員がお伺いします。  
 子育てに役立つ情報をお届けし、子育ての様子や困  
 り事などもお聞きします。  
 訪問の際にはご協力よろしくお願ひします。



わあ〜！大きい！！  
 元気に育っていますね



お問い合わせ先  
 豊見城市健康推進課  
 850-0162



## 18 母子の保健事業（健康推進課）

**H22** 217万円（**H21** 214万円）**財源**▶ 国39万円、市178万円

### 何のために？

母子の健康の保持や増進を図るため、出産・育児に必要な知識・技術について相談や指導を行います。



### 主な事業

事業名	事業費や事業内容	カッコ書きは財源内訳
乳幼児健康相談事業	13万円（国6万円、市7万円） 乳幼児の身体計測や栄養、保健相談を行います。	
母子保健訪問指導事業	97万円（市97万円） 助産師などが訪問し、産婦・新生児に必要なアドバイスを行います。	
育児等健康支援事業	107万円（国33万円、市74万円） 母子の健康づくりに関する教室などを行います。	

## 19 生活習慣病の予防（健康推進課）

**H22** 148万円（**H21** 123万円）**財源**▶ 県52万円、市96万円

### 何のために？

生活習慣病を予防するため、各種の保健事業を実施します。

主な経費	健康ガイド等	78万円
	健康手帳作成	3万円
	看護師及び栄養士等報酬	5万円
	備品購入費	38万円
	消耗品費	19万円
	その他	5万円



ウォーキングで生活習慣病を予防しよう

### 主な事業

事業名	事業費や事業内容	カッコ書きは財源内訳
健康手帳交付	3万円（県2万円、市1万円） 医療の記録、健診の記録、生活習慣行動の記録をつける手帳を交付します。	
健康相談	21万円（県17万円、市4万円） 心身の健康に関して相談・助言を行います。	
健康教育	116万円（県30万円、市86万円） 健康づくりに関する普及啓発活動を行います。	
訪問指導	8万円（県3万円、市5万円） 保健師などが訪問し、必要な指導を行います。	

**20 「食生活改善推進員」養成講座（健康推進課）**H22 13万円（H21 10万円） 財源 市13万円**何のために？**

生活習慣病の予防と健康、生活の質の向上のため、地域における健康づくりの担い手となる「食生活改善推進員」の養成講座を行います。

主な経費	食生活改善推進員・運動指導士	
	栄養教室講師報酬	5万円
	実習材料費・その他	8万円



食生活改善推進員の皆さん

**予 防 接 種**

健康推進課 850-0162

**新規****21 美ら島沖縄総体2010に向けたMRワクチンの前倒し接種（健康推進課）**H22 1,164万円  財源 市1,164万円**何のために？**

平成22年度開催の美ら島高校総体において、はしか（麻しん）が発生すればその感染力の強さ及び疾病の重篤度により、総体への参加見送りや競技中止に繋がるのが危惧されるため、定期予防接種である高校3年生に加え、高校1年生・2年生についてもMRワクチンの前倒し接種を実施する。

主な経費	委託費	1,153万円
	印刷製本費	2万円
	郵送料	9万円

## 22 予防接種（健康推進課）

**H22** 1億2,155万円（**H21** 7,930万円） 財源 市1億2,155万円

### 何のために？

お母さんからもらった免疫（病気に対する抵抗力）は、生後3ヶ月から1歳までに、自然に失われていきます。病気にかからないように、こども自身が免疫をつくるための予防接種を行います。



お口の中、見せてくれるかな～

主な経費	予防接種通知等	207万円
	医薬材料費等	200万円
	予防接種委託料	1億1,658万円
	その他	90万円

### 定期予防接種の種類、対象年齢及び日程

予防接種の種類	対象年齢	接種区分	日程
DPT D.....ジフテリア P.....百日咳 T.....破傷風	1 期初回 生後3ヶ月～7歳半未満 1 期追加 生後3ヶ月～7歳半未満 (1 期初回(3回)終了後1年～1年半の間)	個別接種	4月～3月 診療 時間内
DT (ジフテリア、破傷風)	2 期 小学校6年生(11歳・12歳)	集団接種	7月、8月
ポリオ(急性灰白髄炎)	生後3ヶ月～7歳半未満	集団接種	5月、 10月
MR (麻しん、風しん)	1 期 1歳～2歳未満 2 期 5歳～7歳未満で小学校就学前の1年間の者 3 期 中学1年生 4 期 高校3年生に相当する年齢 前倒し接種 高校1,2年生に相当する年齢	個別接種	4月～3月 診療 時間内 4月～7月31日 診療時間内
日本脳炎	1 期初回 3歳～7歳半未満(標準3歳) 1 期追加 3歳～7歳半未満(標準4歳) (1 期初回から概ね1年おく) 2 期 9歳～13歳未満 <small>(平成22年4月1日現在、2期に使用できるワクチンはありません。)</small>	個別接種	4月～3月 診療 時間内
BCG(結核)	生後6ヶ月に達するまでの者	集団接種	偶数月 (年6回)
インフルエンザ	65歳以上	個別接種	11月～2月 (予定)



日本脳炎については平成22年度は1期初回対象の3歳児のみに通知予定です。

## 子育ての支援

児童家庭課 850-0143

### 新規

#### 23 親子通園事業(真嘉部コミュニティセンター)(児童家庭課)

H22 146万円 財源 市146万円

##### 何のために?

幼児の基本的な生活習慣の獲得を目的とし保護者へ相談、助言、指導を行う。

主な経費	報償費(講師謝礼金)	13万円
	報酬(嘱託職員)	100万円
	需用費	10万円
	備品費	23万円

### 新規

#### 24 発達が気になる児童への支援事業(児童家庭課)

H22 196万円 財源 県196万円

##### 何のために?

発達が気になる児童の健全育成を図る為に保育士を配置(座安保育所)

主な経費	賃金	192万円
	需用費	4万円

### 新規

#### 25 保育所入所待機児童対策特別事業(児童家庭課)

H22 259万円 財源 県246万円、市13万円

##### 何のために?

認可外保育施設に保育材料等を補助します。

### 新規

#### 26 子ども手当事業(児童家庭課)

H22 15億5,877万円 財源 国11億7,633万円、県1億9,122万円、市1億9,122万円

##### 何のために?

次代の社会を担う子どもの健やかな育ちを社会全体で応援するため、所得にかかわらず、子どもを養育している人に一律月額1万3千円の子ども手当を支給します。

主な経費	子ども手当費	15億5,402万円
	役務費(郵便料金等)	168万円
	賃金	150万円
	委託料(子ども手当システム管理等)	122万円
	共済費	19万円
	消耗品費(事務用)	16万円

**27** 安心こども基金特別対策事業（児童家庭課）

**H22** 1億7,425万円（**H21** 1億3,550万円）**財源**▶ 県1億4,717万円、市2,708万円

**何のために？**

法人立認可保育施設の老朽化による立て替えに係る経費の一部を負担し、立て替えに併せて定数の増を行い、待機児童の解消に務めます。

主な経費 安心こども基金特別対策事業施設整備補助金 1億7,425万円

**28** ファミリー・サポート・センター事業（児童家庭課）

**H22** 218万円（**H21** 223万円）

**財源**▶ 国109万円、市109万円

**何のために？**

仕事と育児の両立を支援するため、安心して子育てができるように子育ての援助をして欲しい人「おねがい会員」と子育てを援助したい人「まかせて会員」が会員となり、お互いが地域の中で助け合いながら子育てをする会員制の組織で、相互援助活動を行います。



**29** 市立保育所・法人立保育園の運営費（児童家庭課）

**H22** 18億7,645万円（**H21** 18億1,023万円）

**財源**▶ 保育料3億5,547万円、国6億1,219万円、県3億609万円、市5億9,614万円、その他656万円

**何のために？**

家族の就労などのため、昼間家庭で保育ができない保育を必要とする児童を家族に代わり保育します。本年度は市立2保育所、法人立14保育園あわせて1,663人（H22.4.1現在）の児童を保育します。

**メモ**▶ 保育料は児童の保育にかかる大切な財源です。期限内の納付にご協力ください。



『食育の日』のおにぎりづくり体験

**主 な 事 業**

事業名		事業費や事業内容	カッコ書きは財源内訳
市立	市立保育所運営費 (131人)	2億40万円(保育料1,986万円、その他218万円、市1億7,836万円) 市立保育所の運営にかかる経費です。	
法人立	保育園運営費負担金 (1,496人)	16億7,159万円(保育料3億3,561万円、国6億1,219万円、県3億609万円、市4億1,770万円) 法人立保育園の運営にかかる経費を負担します。	
	保育園主食費補助金	438万円(その他438万円) 3歳児以上の主食費の補助をします。(児童1人当たり500円/月額・保護者負担)	
	クリーンアドベンチャー補助金	8万円(市8万円) 児童の清掃活動に補助をします。	

### 30 市立保育所・法人立保育園における特別保育事業（児童家庭課）

**H22** 2,296万円（**H21** 1,295万円） 財源 県864万円、市1,432万円

#### 何のために？

家族の就労形態の多様化やさまざまな保育ニーズに対応するため、市立保育所・法人立保育園において特別保育を実施します。



可愛い笑顔でハイチーズ！

#### 主な事業

事業名	事業費や事業内容	カッコ書きは財源内訳
障がい児(軽度・中度)保育事業	1,000万円(市1,000万円) 集団保育が可能な障がいを有する児童の保育を行います。	
一時預り・特定保育促進事業(法人立のみ)	1,296万円(県864万円、市432万円) 介護、急病、出産、外出などで育児が出来ないとき一時保育を行います。	

### 31 次世代育成の支援（児童家庭課）

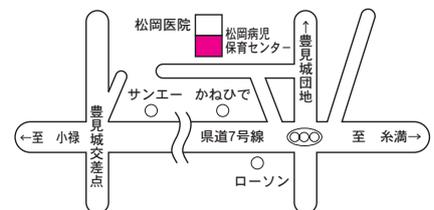
**H22** 5,124万円（**H21** 4,404万円） 財源 国2,561万円、市2,563万円

#### 何のために？

次代の社会を担う子どもが健やかに生まれ、かつ、育成される環境の整備を図るために行われる活動に対して補助等を行います。

主な経費 次世代育成支援対策事業 5,124万円

#### お問い合わせ先 (松岡病児保育センター)



**☎850-7977**

#### 主な事業

事業名	事業費	事業内容
地域活動	400万円	世代間交流・地域交流・異年齢交流・郷土文化伝承活動等の地域活動を行う認可保育園に補助を行います。また、公立保育所においても実施します。市200万円、国200万円
延長保育	4,169万円	延長保育を行う認可保育園に時間外保育に係る費用や軽食等の補助を行います。市2,085万円、国2,084万円
乳幼児健康支援一時預かり	555万円	家族の就労のため昼間保育を必要とする乳幼児が、病気の回復期で集団保育が困難となっている期間、指定施設（松岡病児保育センター）において保育を行います。市278万円、国277万円

**32** 認可外保育園・自治会幼児園への支援（児童家庭課）

**H22** 2,134万円（**H21** 1,713万円）**財源** 県738万円、市1,396万円

**何のために？**

市内にある認可外保育園や自治会幼児園にミルク支給や健康診断などの補助を行います。



こいのぼり掲揚式の様子

**主な事業**

事業名	事業費や事業内容	カッコ書きは財源内訳
ミルク支給事業 （新すこやか保育事業）	702万円（県261万円、市441万円） 入所児童にミルクを支給します。	
児童健康診断 （新すこやか保育事業）	199万円（県99万円、市100万円） 入所児童の内科、歯科の健診にかかる経費を負担します。	
認可外保育園給食費助成 （新すこやか保育事業）	198万円（県99万円、市99万円） 給食補助を行い給食の内容の強化を図る。	
職員の健康診断 （特別保育事業）	40万円（県21万円、市19万円） 職員の健診にかかる経費を負担します。	
児童健康診断	40万円（市） 入所児童の糞虫・尿検査にかかる経費を負担します。	
食育推進事業（ヨーグルト支給）	410万円（市） 児童の健やかな成長と健康支援を目的として、食育を推進します。	
自治会幼児園人件費補助金	148万円（市） 自治会幼児園の職員にかかる人件費を補助します。	
自治会幼児園遊具補助金	25万円（市） 自治会幼児園の遊具購入費を補助します。	
認可外保育施設保育教材費	38万円（市） 認可外保育施設の保育教材にかかる経費を補助します。	

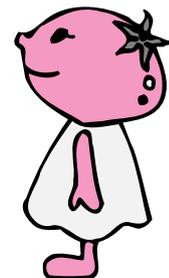
**33** 児童扶養手当の支給（児童家庭課）

**H22** 3億5,345万円（**H21** 3億1,388万円）**財源** 国1億1,781万円、市2億3,564万円

**何のために？**

父母の離婚などにより父親と生計を共にしていない児童の母、あるいは母親にかわってその児童を養育している人に児童扶養手当を支給します。

**メモ** 受給者の所得や児童の数に応じて手当額が変わります。



**34** 母子家庭の自立支援（児童家庭課）

**H22** 20万円（**H21** 20万円）**財源** 国7万円、市13万円

**何のために？**

母子家庭のお母さんが技術を身につけるための通信教育や専門学校への通学にかかる受講料の約40%を受講終了後に支給します。（上限20万円）

主な経費 母子家庭自立支援教育訓練給付金 20万円

**35** 児童クラブの運営費（児童家庭課）

**H22** 5,198万円（**H21** 4,404万円）**財源** 県3,465万円、市1,733万円

**何のために？**

仕事などにより、保護者が昼間いない家族の児童（おおむね10歳未満の小学生）に、適切な遊び及び安心して過ごすことのできる生活の場を与えている市内の放課後児童クラブに対し、事業に要する経費について予算の範囲内で補助を行います。

主な経費 放課後児童健全育成事業補助金 5,198万円

**36** 母親クラブの活動助成（児童家庭課）

**H22** 32万円（**H21** 32万円）**財源** 県21万円、市11万円

**何のために？**

児童館を活動拠点として地域の子どもの健全育成を図り、さらには地域の児童福祉の向上に役立つ諸活動をボランティアの立場で実践することを目的に、母親など地域住民の積極的参加による組織活動の促進を図ります。

**メモ** 1組織あたり160,000円

主な経費 地域組織活動育成費補助金 32万円



わくわく児童館母親クラブの皆さん

**37** 子どもにやさしいまちづくり事業（児童家庭課）

**H22** 81万円（**H21** 86万円）**財源** 国40万円、市41万円

**何のために？**

地域全体で子どもたちを育成する環境をつくるために、補助を行い、子どもたちを主役としたイベントを開催します。

主な経費 推進会議委員報償費 9万円  
子どもにやさしい街づくり推進事業補助金 70万円



練習の成果を発表します

主 な 事 業

事業名	事業内容など
わらびんちゃあ遊愛フェスティバル	日程：平成22年11月（予定） 場所：市立中央公民館 出店、バザー、舞台発表、手作りコーナーなど
子育てサロン	保育所や公民館、児童館を利用して、子どもたちの遊びの指導や親同士の交流、育児相談など地域全体で子育てを支援します。 親子読み聞かせ、子育て講演会、親子ポップリズムヨガなど

**38** 子育て支援ネットワーク事業（児童家庭課）

**H22** 269万円（**H21** 257万円）財源 国32万円、市237万円

**何のために？**

子育てに悩んでいる人や児童虐待などを早期に発見・対応し、安心して生み育てられる地域づくりのため、関係機関によるネットワークの構築をします。その活動の周知のためパンフレット、冊子などの作成や講演会を行います。

主な経費 家庭相談員報酬 177万円  
パンフレット作成 38万円  
講演会講師謝礼金 9万円

1 健康・教育・文化の創造



**39** 地域子育て支援拠点事業（児童家庭課）

**H22** 482万円（**H21** 483万円）財源 県241万円、市241万円

**何のために？**

地域全体で子育てを支援する基盤の形成を図るため、子育て家庭等に対する育児不安について相談指導、育児支援を行います。

主な経費 ひろば型基準額（公立保育所内実施） 162万円  
センター型【経過措置分】（法人立保育所内実施） 320万円

## 真嘉部コミュニティーセンター（児童家庭課）

H22 1,083万円 財源 市1,083万円

**何のために？** 児童厚生員の指導のもと、遊びを通して多くの仲間と触れ合い情操を豊かにし、諸行事や他施設との交流などで児童の健全育成を図ります。また市民サービスの一環として住民票・印鑑証明の発行や中央図書館の返却ボックスが設置されています。

【場 所】 字根差部375-2 【休 館 日】 日曜・祝祭日・慰霊の日・年末年始  
 【開 館 日】 月曜日～土曜日 【対 象 者】 児童（4歳以下は保護者同伴）  
 【開館時間】 午前10時～午後6時 お問い合わせ：真嘉部コミュニティーセンター TEL840-6828

主な経費 報酬(複合型施設運営委員) 4万円  
 賃金(厚生員) 606万円  
 委託料(施設管理) 67万円

## わくわく児童館（児童家庭課）

H22 671万円 財源 市671万円

**何のために？** 児童厚生員の指導のもと、児童に健全な遊びを与えて、その体力を増進し情操を豊かにし、児童の健全育成を図ります。また児童館活動に加えて親子通園事業を実施しています。

【場 所】 字保栄茂1153-109 【休 館 日】 日曜・祝祭日・慰霊の日・年末年始  
 【開 館 日】 月曜日～土曜日 【対 象 者】 児童（4歳以下は保護者同伴）  
 【開館時間】 午前10時～午後6時 お問い合わせ：わくわく児童館 TEL856-7124

主な経費 報酬(児童館運営委員) 4万円  
 賃金(厚生員) 275万円  
 委託料(施設管理) 69万円



0歳から就学前のお子さんと家族のための子育て応援施設

# 豊見城市子育て支援センター

育児や子育てで、いろいろ気になることや困っていることなど、どんなことでも一人で悩まずにご相談ください。また、近くに友だちがいない、遊ぶ場所が少ない...  
 そんな思いのお母さん、お子さんと一緒に遊びにきませんか？おもちゃや絵本を準備して待っています。

[所在地] 豊見城市字座安239番地5（座安保育所内）  
 [事業内容] ・子育て親子の交流・育児相談・地域育児情報の提供  
 ・子育て講演会や講習の実施・ボランティアの受け入れ  
 ・地域における出前支援

[開所曜日] 月曜日～金曜日 休業（土、日曜日 祝祭日 年末年始 慰霊の日）

[利用時間] 午前9時30分～午後3時

[対象者] 就学前のお子さんをお持ちの方とその家族

お問い合わせ 子育て支援センターぐっぴー  
 TEL850-9214



お気軽に  
足をお運び  
ください。

## 障害者の福祉

障がい・長寿課 850-5320

### 新規

#### 40 障害者自立促進事業（障がい・長寿課）

**H22** 681万円 **財源** 県681万円

##### 何のために？

地域活動支援センターの利用者に対し、支援を強化し、社会的・経済的な自立促進を図ります。

主な経費 委託料 681万円

#### 41 障害程度区分認定等事業（障がい・長寿課）

**H22** 742万円 **財源** 国371万円、市371万円

##### 何のために？

障害者の在宅生活支援や施設入所支援といった福祉サービスの必要性を総合的に判定するため、障害程度区分を認定するための専門員による訪問調査や審査会の運営を行っています。

主な経費	認定調査員人件費	531万円
	医師意見書役務費	74万円
	審査会事務経費	137万円

#### 42 自立支援特別対策事業（障がい・長寿課）

**H22** 967万円 **財源** 県914万円、その他53万円

##### 何のために？

障害者自立支援法の施行に伴う事業者に対する運営の安定化及び新法への移行後の進行性筋萎縮症者の方の大幅な負担増のための軽減措置を図ります。

また、平成23年のデジタル放送への完全移行に伴い、現在聴覚障害者用情報受信装置を利用する方に対し、緊急支援を行います。

主な経費	通所サービス等利用促進補助金	211万円
	情報支援緊急基盤整備補助	750万円
	進行性筋萎縮症者負担軽減措置	6万円

# 1

## 健康・教育・文化の創造

**43 地域生活支援事業（障がい・長寿課）****H22** 4,522万円（**H21** 4,567万円） 財源 国1,438万円、県697万円、市2,387万円**何のために？**

障害者が、地域で自立した生活をしていくため、各種事業を行います。

**主な事業**

事業名	事業費や事業内容
地域活動支援センター	750万円（国75万円、県37万円、市638万円） 障害者が地域において自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、創作的活動、生産活動の機会の提供及び社会との交流を行います。
移動支援	248万円（国124万円、県62万円、市62万円） 屋外での移動が困難な障害者等について、外出のための支援を行い、社会生活に不可欠な外出及び余暇活動等の社会生活を支援します。
生活サポート	12万円（国6万円、県3万円、市3万円） 介護給付支給決定者以外の者について、日常生活に関する支援・家事に対する支援を行います。
コミュニケーション支援	327万円（国163万円、県81万円、市83万円） 意思疎通を図ることに障害がある障害者等に手話通訳等の派遣を行います。
日中一時支援	207万円（国103万円、県51万円、市53万円） 障害者等の家族の就労支援及び障害者等を日常的に介護している家族の一時的な休息を確保します。
相談支援	2,127万円（国498万円、県249万円、市1,380） 介護を行う者などからの電話相談や面談等を行い、問題解決の支援を行います。
日常生活用具給付等	557万円（国278万円、県139万円、市140万円） 心身に障害のある人の日常生活の便宜を図るため、日常生活用具の給付や貸与を行います。
手話奉仕員等養成	243万円（国121万円、県60万円、市62万円） 聴覚に障害のある人の福祉の向上を目的として、市内在住・在勤・在学の方を対象に手話通訳奉仕員を養成するための講習会を開催します。
成年後見制度利用支援事業	40万円（国20万円、県10万円、市10万円） 判断能力が不十分な知的障害者と精神障害者で、親族等がいない、またはこれらの方がいても音信不通の状況等にある方に対し、成年後見制度の利用助成を行うことにより、金銭等の管理や各種福祉サービスの利用契約等を行えるようにします。

**44 特別障害者（児）手当の給付（障がい・長寿課）****H22** 2,335万円（**H21** 2,554万円） 財源 国1,750万円、市585万円**何のために？**

在宅生活で心身に重度の障害があり、日常生活に常時特別の介護を必要とする障害のある者に特別障害者（児）手当を支給します。ただし、認定請求をする必要があります。

 **支給額** 特別障害者手当 26,440円 / 月  
障害児福祉手当 14,380円 / 月  
支給月：2月・5月・8月・11月

#### 45 補装具の給付（修理）（障がい・長寿課）

**H22** 1,489万円（**H21** 1,065万円）**財源**▶国744万円、県372万円、市373万円

##### 何のために？

身体に障害のある人の日常生活を向上させるために、失われた身体機能を補う補装具の給付や修理を行います。



対象となる主な補装具 車いす、義肢、補聴器など  
原則1割の自己負担があります。

## 1

### 健康・教育・文化の創造

#### 46 障害福祉サービス費の支給（障がい・長寿課）

**H22** 5億3,274万円（**H21** 4億9,887万円）**財源**▶国2億6,637万円、県1億3,318万円、市1億3,319万円

##### 何のために？

障害のある人が施設などに入所する際にかかる費用や、ホームヘルプ、児童デイサービス、短期入所などの在宅サービスの一部を障害福祉サービスとしてサービス事業者などに支払います。

#### 47 身体障害者への更生医療費の給付（障がい・長寿課）

**H22** 7,922万円（**H21** 7,206万円）**財源**▶国3,960万円、県1,980万円、市1,982万円

##### 何のために？

身体障害者手帳を所持している人が、障害を取り除いたり、軽減するために治療・手術を受けるときの医療費の一部を給付します。

#### 48 重度心身障害者への医療費の給付（障がい・長寿課）

**H22** 8,147万円（**H21** 9,540万円）**財源**▶県4,074万円、市4,073万円

##### 何のために？

重度の障害のある人の経済的負担を軽減するため、保険診療の一部を給付します。



対象者 身体障害者手帳1級、2級の所持者  
療育手帳A1、A2の所持者

## 高齢者の福祉

障がい・長寿課 856-4292

### 49 敬老会の開催（障がい・長寿課）

**H22** 101万円（**H21** 148万円）**財源**▶市101万円

#### 何のために？

高齢者の積極的社会参加を促し、長年にわたり郷土の発展に貢献してこられた高齢者の功労を称え、長寿を共に喜び祝福するため敬老会を開催します。

**メモ** 対象者：70歳以上の高齢者  
日 程：平成22年9月10日（金）  
会 場：中央公民館 大ホール



敬老会での余興の様子

主な経費 記念品代等 30万円 余興出演料 60万円

### 50 高齢者への祝い金などの支給（障がい・長寿課）

**H22** 209万円（**H21** 264万円）**財源**▶市209万円

#### 何のために？

高齢者の長寿を祝福し、長年の功労をたたえるため、トーチ（米寿）、カジマヤー、100歳以上の高齢者に祝い金や記念品を贈呈します。

主な経費 記念品代等(トーチ祝・カジマヤー祝) 154万円  
長寿祝金(百歳以上) 55万円



いつまでもお元気で長生きしてください

### 51 老人クラブの運営補助など（障がい・長寿課）

**H22** 342万円（**H21** 358万円）**財源**▶県63万円  
市279万円

#### 何のために？

高齢者の社会参加の促進のため、高齢者自らの生きがいづくりや健康づくりを進めるサークル活動、ボランティア活動など地域を豊かにする活動をしている老人クラブに補助を行います。



健康づくりに励みます

#### 主な事業

事業名	事業費や事業内容	カッコ書きは財源内訳
市老人クラブ活動費補助金	130万円（県63万円、市67万円） 生きがいや健康づくりに資するため、老人クラブ活動に補助を行います。	
市老人クラブ連合会運営費補助金	94万円（市94万円） 市老人クラブ連合会の運営にかかる補助を行います。	
高齢者などの福祉向上推進事業補助金(社会福祉課)	118万円（市118万円） 市老人クラブの教養福祉にかかる経費に補助を行います。	

**52** 老人用福祉電話の助成（障がい・長寿課）

**H22** 40万円（**H21** 40万円）**財源**▶市40万円

**何のために？**

経済的理由等により電話を設置することが困難な高齢者に電話機を貸与し、設置に係る費用及び月々の基本料金を助成します。

**53** 在宅介護支援センターの運営費（障がい・長寿課）

**H22** 1,190万円（**H21** 1,163万円）**財源**▶市1,190万円

**何のために？**

在宅介護及び保健福祉に関する総合的な相談への対応、また高齢者の実態把握調査を行い、各種サービスが総合的に受けられるよう行政機関及び地域包括支援センターとの連絡調整等を行います。

地域型在宅介護支援センター...医療法人友愛会、医療法人おもと会



高齢者やその家族からの相談を受け、必要に応じてサービスの調整や情報提供を行います。また、介護の必要な人やその家族、ひとり暮らしで不安のある高齢者から相談を受け、必要に応じてサービスの利用手続きを行います。

主な経費 在宅介護支援センター委託料 1,190万円

**54** 高齢者の在宅福祉（障がい・長寿課）

**H22** 443万円（**H21** 526万円）**財源**▶市443万円

**何のために？**

高齢者が住み慣れた地域で、継続して日常生活を営むことができるよう、介護予防、生活支援、生きがい対策などの事業を関係機関と連携を図りながら実施します。

主な経費 介護予防生活支援事業 443万円



緊急通報装置システム

**主 な 事 業**

事業名	事業費や事業内容	カッコ書きは財源内訳
緊急時の通報サービス	175万円（市175万円）	委託：シルバーサービス沖縄 急病や災害などの緊急事態を知らせるため「緊急通報装置システム」を設置します。
外出の支援サービス	44万円（市44万円）	委託：桜山荘 一般の交通機関を利用することが困難な非課税の方へ、医療機関への送迎を助成します。
お元気コールサービス	8万円（市8万円）	委託：豊見城市社会福祉協議会 健康状態の把握と不安解消のため定期的に電話をかけます。
介護用品の支給	216万円（市216万円）	在宅の要介護4・5で非課税世帯の方へ紙おむつなどの介護用品を支給します。

## 55 地域支援事業（障がい・長寿課）

**H22** 7,679万円（**H21** 7,314万円）**財源**▶ 沖縄県介護保険広域連合7,671万円、市8万円

## 何のために？

介護の要らない健全で安全な生活が送れるように、適切な予防活動を進めるための包括的・継続的な支援を行います。

## 主 な 事 業

事業名	事業概要
さらばんじデイサービス （施設型ミニデイサービス）	288万円（広域連合288万円） 委託：良長園 レクリエーションや手芸、講座等を開催します。
「食」の自立支援 （配食サービス）	455万円（広域連合455万円） 委託：民間事業者 調理の困難な一人暮らしの高齢者及び特定高齢者へ食事の配達を行います。
高齢者食生活改善	66万円（広域連合66万円） 委託：社会福祉協議会 高齢者やその家族等に食生活指導教室等を行います。
高齢者筋力向上 トレーニング	915万円（広域連合915万円） 委託：とよみの杜・桜山荘・とよみ生協病院 高齢者の特性に合わせたプログラムに基づいて筋力トレーニングを行います。
水中運動教室	328万円（広域連合328万円） 委託：ゴルフ 個別の運動プログラムに基づいた運動指導を行います。
転倒骨折予防教室	400万円（広域連合400万円） 委託：とよみの杜 理学療法士等による運動機能訓練及び生活指導教室を開催し転倒骨折を未然に防止します。
健康教育	3万円（広域連合3万円） 講演会やパンフレットの配布を通じて健康教育の普及を行います。
包括的支援	2,880万円（広域連合2,880万円） 委託：社会福祉協議会 地域包括支援センターを設置して総合相談支援ケアマネジメント等を行います。
地域包括ケア推進協議会	5万円（広域連合5万円） 地域支援事業の円滑な運営を行うために地域包括ケア推進協議会を設置します。
成年後見人制度 利用支援事業	65万円（広域連合65万円） 判断能力が不十分な認知症高齢者等で、親族等がいない、またはこれらの方がいても音信不通の状況等にある方に対し、成年後見制度の利用助成を行うことにより、金銭等の管理や各種福祉サービスの利用契約等を行えるようにします。
特定高齢者把握事業	723万円（広域連合723万円） 要支援・要介護認定者を除く市内高齢者に対し基本チェックリストを実施し、これにより把握される要介護状態等となるおそれの高い虚弱な状態にあると認められる特定高齢者の候補者に対し、問診、身体計測、理学的検査、血圧測定、循環器検査、貧血検査及び血液化学検査等からなる生活機能評価受診の勧奨を行う。生活機能評価を受診し、医師により介護予防事業の利用が望ましいと判定された候補者について特定高齢者として決定する。
いきいき健康教室	96万円（広域連合96万円） 自主的な介護予防に資する活動が実施されるような地域社会の構築を目的とし、市民の方へ介護予防に関する知識の普及・啓発や活動の育成支援、ボランティアの養成を行います。
高齢者の生きがいと 健康づくり推進事業	1,367万円（広域連合1,367万円） 地域の公民館へレク指導員を派遣し、血圧測定や健康相談、体操やレクリエーション等を行い、高齢者の身体機能の低下を防ぎ、社会参加の促進を図る。
口控機能向上	24万円（広域連合24万円） 歯科衛生士等による口控機能向上の必要性についての教育を行います。
<b>新規</b> 傾聴ボランティア育成事業	54万円（広域連合54万円） 研修を行い、福祉・介護に関する知識や技術を持つ市民サポーターを養成します。

## 1

## 健康・教育・文化の創造

## そのほかの福祉サービス

障がい・長寿課 850-5320  
 児童家庭課 850-0143  
 社会福祉課 850-0141

### 新規

#### 56 自殺対策緊急強化事業（障がい・長寿課）

**H22** 80万円 **財源** 県80万円

##### 何のために？

自殺対策として、うつ病などの心の健康問題についてパンフレットを作成し、市民1人ひとりが自殺予防のために行動（気づき、つながり、見守り）ができるようにするための広報啓発をおこないます。

主な経費	需用費	70万円
	役務費	10万円

#### 57 女性相談員活動強化事業（児童家庭課）

**H22** 409万円（**H21** 404万円）**財源** 国133万円、市276万円

##### 何のために？

夫婦の問題、DV被害等女性に関するさまざまな相談をする中で、関係機関との連携を図りながら自立支援に向けた取り組みを行います。

#### 58 社会福祉協議会の運営補助（社会福祉課）

**H22** 5,034万円（**H21** 5,131万円）**財源** 市5,034万円

##### 何のために？

地域が抱える福祉問題を地域全体として解決を図ることを目的に設置された社会福祉協議会の運営に補助を行います。



豊見城市社会福祉センター

# 1

## 介護保険

障がい・長寿課 856-4292

### 59 沖縄県介護保険広域連合の運営費（障がい・長寿課）

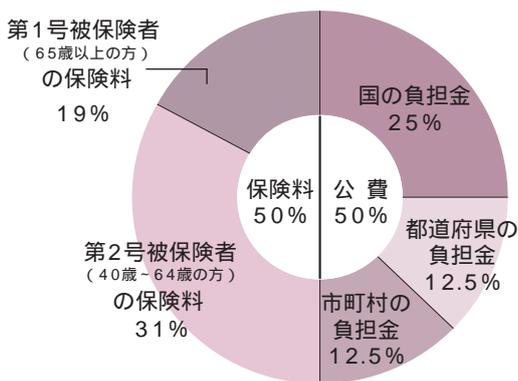
**H22** 3億8,322万円（**H21** 3億8,940万円）財源 市3億8,322万円

#### 何のために？

介護保険制度は、40歳以上の被保険者が納める保険料と、国・都道府県・市町村からの公費（税金）を財源として、介護や支援が必要となった被保険者に介護サービスを提供するものです。本市は、平成15年度から沖縄県介護保険広域連合へ加入していることから、運営や給付などにかかる本市分の負担をします。

納めた保険料は介護サービスを提供するための費用にあてられます

#### 介護保険の財源



介護保険は、40歳以上の方が納める保険料と公費が財源で、費用の原則1割を負担すれば、サービスを利用できるしくみとなっています。

みなさんの納める保険料が、こんなサービスに使われます。

#### 在宅サービス

訪問介護  
訪問入浴介護  
日帰り介護  
短期入所介護  
住宅改修費の補助  
福祉用具の貸与・購入費の補助  
訪問看護.....など

#### 施設サービス

施設への入所

## 国民年金

国保年金課 850-0139

### 60 国民年金（国保年金課）

**H22** 277万円（**H21** 293万円）財源 国277万円

#### 何のために？

日本年金機構と協力・連携して、国民年金事務のうち、加入手続き、各種年金の請求、保険料免除などの事務を行います。

主な経費 国民年金事務電算処理委託料・システム使用料ほか 277万円



# 国民健康保険

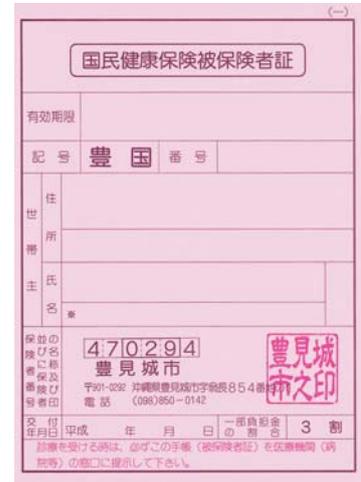
国保年金課 850-0160

特別会計

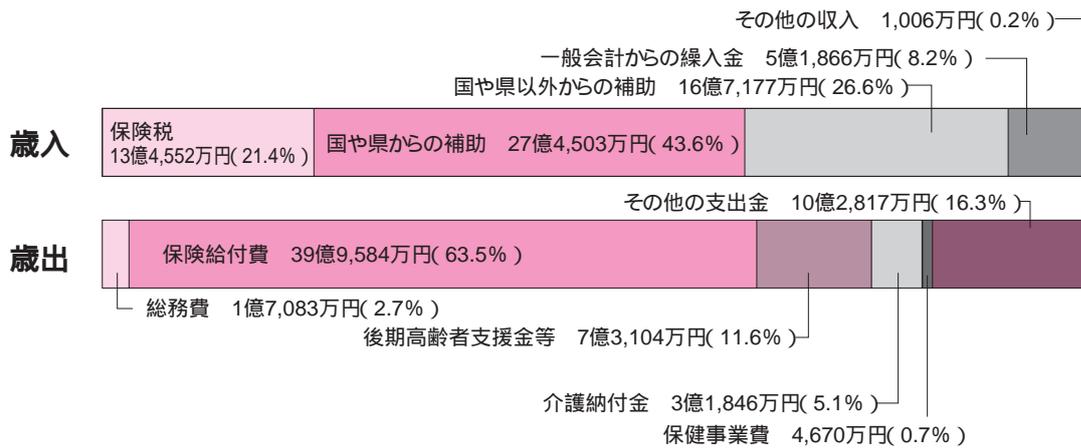
## 61 国民健康保険事業（国保年金課）

### 何のために？

国民健康保険は、病気やケガをした時、安心して医療が受けられるよう、国民健康保険（国保）加入者の納める保険税と国や県、市などが負担する補助金を使って、医療費を負担する制度です。なお、国民健康保険事業は、特別会計で運営されています。



### 国民健康保険特別会計 H22 62億9,104万円 (H21 61億3,721万円)



### 給付事業

医療費の負担 H22 33億7,366万円 (H21 32億1,139万円)

病気やケガで診療を受けたとき、医療費の7割（就学前の人は8割、70歳以上の人は原則8割）を市が医療機関に支払います。平成22年3月末被保険者数17,443人

高額療養費の支給（高額療養）H22 4億9,904万円 (H21 4億3,775万円)

医療費の自己負担額が一定の額を超えたとき、その超えた分を申請に基づいて支給します。

出産費用の支給（出産育児一時金）H22 7,728万円 (H21 6,840万円)

子どもが生まれたときは、出産一時金として39万円を支給します。

（産科医療補償制度に加入している場合は3万円を加算）

葬祭費の支給 H22 166万円 (H21 126万円)

国保加入者が死亡したとき、葬祭を行った人に葬祭費として2万円を支給します。

## 保健事業

## 62 特定健康診査事業（国保年金課）

**H22** 2,868万円（**H21** 2,652万円）**財源**→国467万円、県467万円、市1,934万円

## 何のために？

特定健康診査は、糖尿病等の生活習慣病予防の徹底を図るため、平成20年4月より、各保険者の義務として、40歳～74歳までの方を対象に開始されました。市では健診料金も無料で実施しております。

経費内訳	消耗品	27万円	委託料	2,428万円
	印刷製本費	66万円	負担金	212万円
	通信運搬費	135万円		

**メモ** 特定健康診査とは、メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）に着目した健診です。

## 63 特定保健指導事業（国保年金課）

**H22** 1,243万円（**H21** 1,394万円）**財源**→県1,000万円、市243万円

## 何のために？

特定保健指導は、特定健診の結果で、健康の保持に務める必要がある者に対し実施し、保健指導により生活習慣を改善することで、生活習慣病や予備群を減少させることを目的としております。



## その他の事業

はり・あんま・マッサージなどの助成 **H22** 153万円（**H21** 153万円）

はり・あんま・マッサージなどの施術が必要な方に市の指定する施術院で利用できる利用券を交付します。

医療費の通知（6回/年間） **H22** 257万円（**H21** 266万円）

国民健康保険事業に対する理解を深めてもらうため、医療機関で受診した医療費について通知します。

エイズ予防に関する知識の普及啓発 **H22** 48万円（**H21** 48万円）

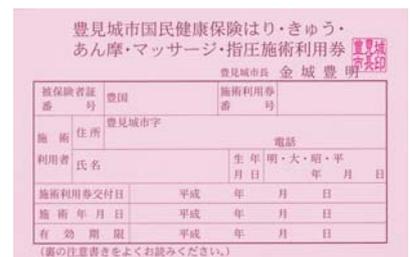
国保加入者へエイズに関するパンフレットの送付や、公演会、パネル展示等を行い、エイズ予防に関する知識の普及を図ります。

操体法 **H22** 30万円（**H21** 31万円）

腰痛、肩こり等のある方を対象に身体に無理なく行える健康体操『操体法』を指導します。

二次検診 **H22** 70万円（**H21** 65万円）

特定健診の結果、生活習慣病予備群の方に対し、指定医療機関で糖負荷試験や頸部エコー、血圧脈波等の検査を行い、早期の糖尿病や動脈硬化を発見し、生活習慣病予防、もしくは重症化予防を図ります。



## 老人保健

国保年金課 850-0160

特別会計

## 64 後期高齢者保健事業（国保年金課）

H22 2億4,439万円（H21 2億3,873万円）

財源→ 後期高齢者医療保険料1億6,873万円、保険基盤安定繰入金6,570万円  
事務費繰入金906万円、手数料15万円、諸収入等75万円

## 何のために？

平成20年度から75歳以上（一定の障害のある方は65歳以上）の方々が加入する後期高齢者医療制度がスタートしました。この制度は沖縄県後期高齢者医療広域連合が市町村と協力しながら運営します。同制度を円滑に推進するため、被保険者から保険料が徴収されます。徴収した保険料（1億6,873万円）は県後期高齢者医療広域連合へ納付します。また、低所得者の保険料軽減に係る補填分として保険基盤安定負担金（6,570万円 県3/4 市1/4）を県と市が負担します。

市が行う業務として窓口での保険証発行、各種申請書の受付等、保険料の徴収・還付などの事務を行います。

後期高齢者医療保険証が1人1枚交付されます。

なお、後期高齢者保健事業は、特別会計で運営しています。

経費内訳	保険料納付金	1億6,883万円	需用費	35万円
	基盤安定負担金	6,570万円	保険料還付金	65万円
	人件費	338万円	予備費等	80万円
	通信運搬費	230万円		
	委託費	238万円		

## 65 後期高齢者医療療養給付費納付金・負担金（国保年金課）

H22 2億8,443万円（H21 2億8,164万円）財源→市2億8,443万円

## 何のために？

平成20年度から75歳以上（一定の障害のある方は65歳以上）の方々が加入する後期高齢者医療制度が実施されています。

この制度は沖縄県後期高齢者医療広域連合が市町村と協力しながら運営することになります。その運営費として市町村が負担すべき公費負担があります。後期高齢者医療療養給付費納付金（2億6,235万円）、後期高齢者医療広域連合一般会計共通負担金（744万円）、後期高齢者医療広域連合特別会計共通負担金（1,464万円）を沖縄県後期高齢者医療広域連合へ医療費・事務費として負担し、後期高齢者保健事業の円滑な推進を図ります。

主な経費	後期高齢者医療療養給付費納付金	2億6,235万円
	後期高齢者医療広域連合一般会計共通負担金	744万円
	後期高齢者医療広域連合特別会計共通負担金	1,464万円

## 医療費などの助成

児童家庭課 850-0143

### 66 乳幼児への医療費助成（児童家庭課）

**H22** 9,363万円（**H21** 9,901万円）**財源**→ 県4,531万円、市4,832万円

#### 何のために？

病院、薬局等で診療や調剤を受けたときに支払った医療費のうち、保険内の自己負担額を助成します。

**メモ** 対象年齢 0歳～4歳未満（入院・外来）  
3歳児については、一部負担金あり  
4歳～7歳未満（小学校就学前まで）  
（入院のみ）



身長伸びたかな？

児童手当法に準じる所得制限内であること。

平成22年度7月から入院に係わる医療費の助成対象年齢が小学校終了前まで拡大します。

### 67 母子家庭などへの医療費助成（児童家庭課）

**H22** 2,003万円（**H21** 2,043万円）**財源**→ 県1,001万円、市1,002万円

#### 何のために？

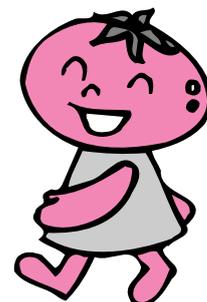
母子家庭や父子家庭のお母さんやお父さんと子ども（18歳到達後の3月まで）が、医療機関にかかれたとき、健康保険証を使って支払った自己負担分（保険対象分で一部負担金を除いた額）を助成します。

### 68 妊産婦の助産施設保護措置（児童家庭課）

**H22** 78万円（**H21** 70万円）**財源**→ 国30万円、県16万円、本人負担16万円、市16万円

#### 何のために？

経済的な理由などで入院助産をすることができない妊産婦は、補助を受けて県指定の助産施設に入所することができます。



## 生活保護

社会福祉課 850-0141

## 新規

## 69 住宅手当緊急特別措置事業（社会福祉課）

H22 2億3,190万円 財源 県2億3,190万円

## 何のために？

離職者であって就労能力及び就労意欲のある者のうち、住宅を喪失している者、又は喪失するおそれのある者に対して、住宅手当を支給する。

主な経費	住宅手当補助	2億1,190万円
	賃金	1,689万円
	需用費	311万円

## 70 生活保護費の支給と支援（社会福祉課）

H22 8億4,432万円（H21 7億8,278万円）財源 国6億3,540万円、市2億892万円

## 何のために？

さまざまな理由で生活に困っている家庭の最低限の生活を保障するため、生活、住宅、教育、介護、医療、出産、仕事や就職、葬祭にかかる費用を必要に応じて支給します。また、1日も早く自活していけるように支援も行います。

## 主な事業

事業名	事業費や事業内容	カッコ書きは財源内訳
生活保護措置費	8億3,378万円（国6億2,533万円、市2億845万円） 生活、住宅、教育、介護、医療、出産、仕事や就職、葬祭にかかる費用を支給します。	
生活保護適正化推進事業 （セーフティーネット支援対策）	1,054万円（国1,007万円、市47万円） 生活保護世帯の就労支援や相談業務、医療費の点検業務などを行います。	

区分	内容
生活扶助	衣食や光熱費など日常の暮らしの費用を支給します。
住宅扶助	家賃や地代、家屋の修繕・補修などの費用を支給します。
教育扶助	義務教育のための費用を支給します。
介護扶助	介護サービスを受けるための費用を支給します。
医療扶助	病気治療のための費用を支給します。
出産扶助	出産のための費用を支給します。
生業扶助	技能を身につけたり、仕事に就くための費用などを支給します。
葬祭扶助	お葬式のための費用を支給します。

## 幼稚園、小学校、中学校

学校施設課 850-0354  
学校教育課 850-0961

### 新規

#### 71 (仮称)豊崎小学校新築事業(学校施設課)

H22 12億6,307万円 財源 国4億5,133万円、市8億1,174万円

#### 何のために?

年々、児童数が増加傾向にある座安小学校を分離し、豊崎地区へ新たに小学校を新設し過大規模校を解消します。

主な経費	校舎建設費	6億2,018万円
	屋内運動場建設費	1億5,188万円
	プール建設費	1億円
	地域連携室建設費	4,400万円
	用地購入費	3億4,172万円
	事務費	529万円

(債務負担行為)

小学校校舎建設事業(平成23年度) 6億2,018万円

小学校屋内運動場建設事業(平成23年度) 1億5,188万円

### 新規

#### 72 (仮称)豊崎幼稚園 新築事業(学校施設課)

H22 1億6,349万円 財源 国5,120万円、市1億1,229万円

#### 何のために?

座安幼稚園を分離し、豊崎地区へ新たに幼稚園を新設します。

主な経費	園舎建設費	1億1,198万円
	用地購入費	5,075万円
	事務費	76万円

### 新規

#### 73 上田小学校分離新設校調査(学校施設課)

H22 311万円 財源 市311万円

#### 何のために?

上田小学校分離新設校建設にむけて候補地を絞り込み現況調査を行います。

主な経費	調査費	311万円
------	-----	-------

**新規****74** 幼稚園預かり保育室クーラー設置工事（学校施設課）H22 300万円  財源 市300万円**何のために？**

室内での熱中症対策及び昼寝など、園児の快適な環境づくりを行うため空調設備を整備します。

主な経費 クーラー設置工事費 300万円

**75** 学校施設の整備（学校施設課）H22 3,033万円（H21 1,925万円） 財源 市3,033万円**何のために？**

市内幼稚園、小学校、中学校の建物の老朽化が著しいため、維持工事を行い、児童生徒の安全、教育環境の確保に努めます。

主な経費	幼稚園維持工事費	150万円	小学校クーラー設置工事（300万円）
	小学校維持工事費	2,183万円	伊良波小学校側溝改修工事（950万円）
	中学校維持工事費	400万円	（小学校維持工事費に含みます。）

**76** 私立幼稚園就園奨励補助事業（学校教育課）H22 253万円（H21 287万円） 財源 国63万円、市190万円**何のために？**

保護者の経済的負担軽減のため、私立幼稚園に在園する園児の保育料減免を行う設置者に対し、補助金を交付します。

主な経費 私立幼稚園就園奨励補助金 253万円

**77** 小・中学校選手派遣事業（学校教育課）H22 262万円（H21 262万円） 財源 市人材育成基金262万円**何のために？**

市立小・中学校のクラブ活動（スポーツ・文化）における県外・離島の大会派遣費用の一部について補助を行います。

主な経費	小学校選手派遣費補助金	44万円
	中学校選手派遣費補助金	218万円

**新規****78** 社会科副読本印刷製本事業（学校教育課）H22 400万円  財源 市400万円**何のために？**

市立小学校3・4年生の社会科の授業において、地域の産業や消費生活の様子、地理的環境や社会事象等を学ぶための教材として社会科副読本を活用するため、学習指導要領の改訂に伴い内容の更新を行います。

主な経費	印刷製本費	400万円
------	-------	-------

**79** 学習支援ソフト更新事業（学校教育課）H22 327万円 ( H21 344万円 )  財源 市327万円**何のために？**

コンピューターを活用し、児童生徒の学力向上を図り、コンピューターに慣れ親しみ将来の情報化社会に対応できる能力を育成する事を目的に、市内全小中学校のパソコン教室に学習支援ソフトを導入します。

主な経費	学習支援ソフト利用料	327万円
------	------------	-------

**80** 学習支援補助員配置（学校教育課）H22 724万円 ( H21 652万円 )  財源 市724万円**何のために？**

中学校や教育相談室における別室指導を要する児童・生徒に対し、心のよりどころになる居場所を提供すると共に、児童・生徒の状況に応じた教科指導を行う教師を補助するため「学習支援補助員」を配置します。

主な経費	臨時職員賃金	643万円
	社会保険等	81万円

**81** 市到達度調査導入（学校教育課）H22 242万円 ( H21 242万円 )  財源 市242万円**何のために？**

全国との学力格差解消のため、その学年における学習内容の定着度を確認する「市到達度調査」を実施して、全国学力学習状況調査と連携した検証システムを構築します。

 実施する学年：小学校2年、3年、5年、6年、中学校1年

**82** 預かり保育事業（幼稚園）（学校教育課）

**H22** 3,800万円（**H21** 3,061万円）**財源**▶ 預かり保育料1,422万円、市2,378万円

**何のために？**

保護者の就労形態の多様化に対応するための支援の一環として、幼稚園において預かり保育を行います。



保育料：月額 5,000円  
 預かり保育は春・夏・秋・冬休みも含む18時30分まで行っております。  
 預かり保育の運営は保育料で賄われています。  
 保育料の納入にご協力ください。



伊良波幼稚園の預かり保育

主な経費	臨時職員賃金	3,082万円
	臨時職員社会保険料	362万円
	賄材料費(おやつ代)	216万円
	消耗品費	80万円
	その他経費	60万円

**83** 英会話教室（小学校）（学校教育課）

**H22** 694万円（**H21** 694万円）**財源**▶ 市694万円

**何のために？**

国際化時代に対応できる人材の育成を目的として、小学校の総合的な学習の時間を利用して、英会話教室を行います。

講師派遣 NPO法人国際言語センター

主な経費	講師派遣委託	694万円
------	--------	-------



上手に英語で話せるかな？

**84** 英語教育の充実（小学校、中学校）（学校教育課）

**H22** 777万円（**H21** 770万円）**財源**▶ 市777万円

**何のために？**

児童・生徒の英語力の向上を図るため、外国人講師を配置します。

主な経費	外国人英語補助員報酬	692万円
	社会保険等	85万円



**85** 情報教育の充実（小学校、中学校）（学校教育課）

**H22** 194万円（**H21** 180万円）**財源**▶ 市194万円

**何のために？**

情報化社会に対応できる人材を育成するため、指導補助員を配置し、コンピュータを利用した授業の充実強化を図ります。

主な経費	指導補助員賃金	171万円
	社会保険等	23万円



熱心にパソコンに向かう生徒達

**86** 教育相談員の配置（学校教育課）

**H22** 223万円（**H21** 223万円） 財源 市223万円

**何のために？**

心因性による情緒的な混乱または遊び・非行により不登校になっている児童・生徒の健全育成を図るため、「教育相談員」を配置します。

主な経費	教育相談員嘱託	199万円
	社会保険等	24万円



陸上競技場内に設置の教育相談室

**87** こころの教室相談員の配置（学校教育課）

**H22** 137万円（**H21** 137万円） 財源 市137万円

**何のために？**

生徒の悩み、不安、ストレスに対し、気軽にカウンセリングできる「こころの教室相談員」を各中学校に配置します。

主な経費	こころの教室相談員報償費	137万円
------	--------------	-------



各中学校に設置されたこころの教室

**88** 学校評議員の配置（学校教育課）

**H22** 27万円（**H21** 27万円） 財源 市27万円

**何のために？**

地域に開かれた学校づくりを推進するため、学校・家庭・地域が連携協力しながら、子どもの健やかな成長を担えるよう、「学校評議員」を配置します。

主な経費	学校評議員報償費	27万円
		（小学校18万円・中学校9万円）

**89** 要保護、準要保護児童生徒及び特別支援学級児童生徒への援助（学校教育課）  
**H22** 4,398万円（**H21** 4,168万円） 財源 国78万円、市4,320万円

**何のために？**

経済的に困窮している世帯へ児童生徒の教育費（給食費等）を援助します。

主な経費 要保護及び準要保護児童生徒援助費 4,214万円  
 特別支援教育就学奨励金 184万円



## 教育の充実のために！

市教育委員会では、本市で特に課題となっている学力向上対策、特別支援教育、教育相談等を解決するため、次の施策を展開しています。

**学力向上対策**

国及び県の学力調査を踏まえ、市単独事業として学力到達度調査を実施し、学力の向上を図ります。また、学力向上対策補助員を小学校に配置します。

国	全国学力・学習状況調査	4月	小学校6年生	中学校3年
県	学力到達度調査	12月	小学校4年生	中学2年生
市	学力到達度調査	12月	小学校2年、3年、5年、6年、中学校1年	
	学力向上対策補助員		小学校	6人

**特別支援教育**

特別に支援を必要とする幼児・児童生徒に特別支援教育補助員を配置し、特別支援教育の充実に努めます。

幼稚園	6人
小学校	16人、中学校1人

**教育相談等**

いじめ、不登校、問題行動、学習の遅れ等を改善するため、県と連携した対策を実施します。

県派遣	配置校
スクールカウンセラー	豊見城中学校 豊見城小学校 長嶺中学校 とよみ小学校 伊良波中学校 座安小学校
市派遣（予算額1,063万円）	配置校
学習支援補助員	豊見城中学校 長嶺中学校 伊良波中学校 教育相談室（総合グラウンド1F）
主任相談員	教育相談室（総合グラウンド1F）
こころの教室相談員	豊見城中学校 長嶺中学校 伊良波中学校

# 学校給食の充実

学校給食センター 850-4585

## 90 学校給食の充実（学校給食センター）

**H22** 9,347万円（**H21** 8,157万円） 財源 市9,347万円

### 何のために？

成長期にある児童・生徒にバランスのとれた給食を提供するとともに、生活の基本となる「食」を教育の一環とし、給食を生きた教材として食育指導に務めます。

主な経費	学校給食搬送業務（搬送車3台）	1,106万円
	食器購入事業	832万円
	パソコン整備事業	109万円

**メモ!** 食材（賄材料）の購入費は、児童・生徒の保護者が納める学校給食費で賄われています。給食費の納入にご協力ください。

### 学校給食費（月額）

- ・小学校1人4,000円（1食あたり220円）
- ・中学校1人4,500円（1食あたり250円）



豊見城小学校給食の様子

1 健康・教育・文化の創造

# なかよくい

## Q いま、なぜ食育なのか？

### A 食をめぐる現状

- 1.肥満や生活習慣病の増加
- 2.栄養バランスの偏った食事や不規則な食事の増加
- 3.「食」の安全上の問題の発生
- 4.過度の瘦身志向
- 5.「食」を大切にしている心の欠如
- 6.「食」の海外への依存
- 7.伝統ある食文化の喪失

#### 朝食の欠食率（子ども）

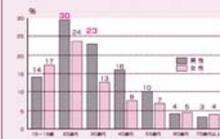
●朝食をほとんど食べていない児童の推移

小学生（5年生）**2.7%→4.1%**

欠食の主な理由：「時間がないから」46.9%  
（平成12年度） 「食欲がないから」33.7%

資料：独立行政法人日本スポーツ振興センター「児童生徒の食生活実態調査」  
注：「ほとんど食べていない」とは、週1回以下食べていない場合を指す。

#### 朝食の欠食率（大人）



資料：厚生労働省「国民健康・栄養調査」（平成15年）  
注：「欠食」とは、朝食目録において「菓子・果物などのみ」「穀類なしのみ」、「何も食べずに」と回答した場合を指す。

#### メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)



●内臓脂肪型肥満やこれに伴う高血糖、高血圧又は高脂血症を重複的に発症させている状態をメタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)という。

#### 糖尿病患者の推移（推計値）



資料：厚生労働省「糖尿病実態調査」（平成14年）

### 「食育」とは？

- 生きる上での基本であって、知育、徳育及び体育の基礎となるべきもの
- 様々な経験を通して「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得し、健全な食生活を実践することができる人間を育てること

### A 食育の必要性

- 食育の推進により国民の健全な食生活の実現を図ることが必要
- 特に、子どもにとって食育は生涯にわたる健康づくりの基礎

### A 食育基本法

食をめぐる現状に対処し、食育を国民運動として推進するために食育基本法が成立

#### <主な内容>

- 国・地方公共団体等関係者の責務
- 食育推進会議（会長：内閣総理大臣）による基本計画の策定
- 地方公共団体による推進計画の策定
- 家庭、学校、地域等様々な分野における基本的施策

内閣府のホームページより抜粋

## その他の教育事業

学校教育課 850-0035

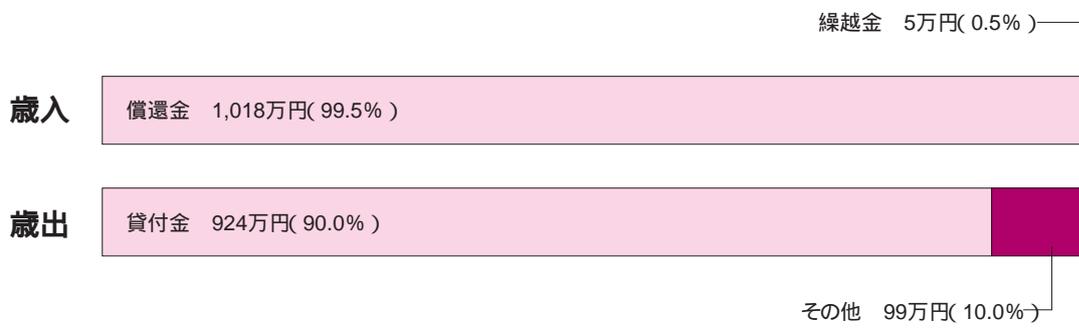
特別会計

### 91 育英会事業（学資の貸与）（学校教育課）

**何のために？**

向学心のある学生・生徒のうち経済的理由で修学困難な者へ学資を貸与します。

育英会特別会計 **H22** 1,023万円 ( **H21** 989万円 )



貸与額 (月額)	県内大学生（専門学校及び短期大学含む）	30,000円
	県外大学生（専門学校及び短期大学含む）	50,000円
貸与期間	在学期間中（正規の修業期間）	
返 還	高等学校在学期間中貸与を受けた者	4年以内
	高等専門学校または短期大学在学中貸与を受けた者	8年以内
	大学在学期間中貸与を受けた者	10年以内
	高等学校並びに短期大学在学期間中引き続き貸与を受けた者	10年以内
	高等学校並びに大学の在学期間中引き続き貸与を受けた者	12年以内

## 生涯学習の充実

生涯学習振興課 850-3582  
中央図書館 856-6006

### 92 学校支援地域本部事業（生涯学習振興課）

H22 199万円（H21 173万円）財源 県199万円

#### 何のために？

市内の小中学校にボランティアを派遣し、地域の教育力を学校現場で活かすことにより、充実した学校運営を目指します。

主な経費	報償費	115万円
	需用費	35万円
	役務費	37万円
	使用料及び賃貸料	12万円



習字を教えている様子

### 93 放課後子ども教室推進事業（生涯学習振興課）

H22 237万円（H21 166万円）財源 県153万円、市84万円

#### 何のために？

市内の小中学校の余裕教室等を活用し、地域の方々の協力を得て、勉強やスポーツの取り組みを行い子ども達の健全育成を推進します。

主な経費	報償費	58万円
	需用費	32万円
	役務費	9万円
	委託料	87万円
	備品購入費	51万円



放課後子ども教室の子ども達

### 94 豊寿大学の開講（生涯学習振興課）

H22 17万円（H21 15万円）財源 市17万円

#### 何のために？

高齢者の生涯学習支援と仲間づくりや生きがいを目的に開設します。

- メモ** 受講期間：2年  
受講者：57人  
受講内容：生涯学習講座、宿泊研修、移動教室等

主な経費	講師謝礼金	11万円
	その他経費	6万円



2年間、充実した学生生活を送ります

**95** 生涯学習フェスティバル（生涯学習振興課）

**H22** 54万円（**H21** 53万円）**財源**→市24万円、対米請求権  
地域振興助成金

30万円

**何のために？**

中央公民館を拠点に市民の参加する一般講座やサークル活動の成果の発表の場として、生涯学習フェスティバルを開催します。



舞台発表の様子

日程：平成23年2月19日（土）～20日（日）  
会場：豊見城市中央公民館及び豊見城市陸上競技場  
舞台発表・作品展示・子ども会発表会・中学生高校生バンド・ダンス・  
図書館コーナー・キッズサッカーなど

主な経費	報償費	5万円	役務費	3万円	原材料費	1万円
	需要費	43万円	使用料及び賃借料	2万円		

**96** 公民館講座（生涯学習振興課）

**H22** 64万円（**H21** 64万円）**財源**→市64万円

**何のために？**

教養講座や夏休みの児童・生徒向けの体験講座を開講し、広く市民に生涯学習の機会を提供します。受講時期・受講者数・受講内容は、市広報やホームページにてお知らせします。



料理教室

主な経費	講師謝礼金	64万円
------	-------	------

**97** 地域ですすめる外国語教室（生涯学習振興課）

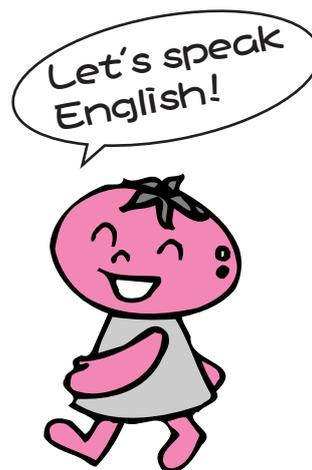
**H22** 12万円（**H21** 12万円）**財源**→市12万円

**何のために？**

国際化時代に対応できる人材を育成するため、小学生を対象に「とみぐすく外国語教室」を開講します。

開催時期：平成22年8月上旬  
場 所：豊見城市立中央公民館  
対 象：小学年生4～6年生 定員 40名

主な経費	講師謝礼金	12万円
------	-------	------



**98 図書資料の購入（中央図書館）**

**H22** 750万円（**H21** 750万円）

**財源**▶市326万円、サマージャンボ424万円

**何のために？**

中央図書館では、市民が必要とする図書資料（図書、CD、DVD）の充実を図り、市民の生涯学習を支援します。

開館時間：火曜日～日曜日 午前10時～午後7時

休館日：月曜日、年末年始、祝祭日及び館内整理日

（詳しくは、広報紙及び市ホームページにてご確認ください。）



豊見城市中央図書館



ブックトークを熱心に聞く児童



毎週土曜日は、おはなし会で絵本や紙芝居の読み聞かせを行っています。



新刊コーナー

**99 社会教育活動のための各種団体の育成（生涯学習振興課）**

**H22** 321万円（**H21** 304万円）**財源**▶市321万円

**何のために？**

社会教育活動を推進するため、各種団体に補助を行います。

**主 な 事 業**

事業名	事業費や事業内容	カッコ書きは財源内訳
子ども会補助金	63万円（市63万円） さまざまな体験活動をととして、子ども達の自主性や主体性を養うことを目的に活動している子ども会に補助をします。	
青年会補助金	47万円（市47万円） 地域及び青年同士のパイプづくりを目的に活動している青年会に補助をします。	
P T A 連合会補助金	39万円（市39万円） 子ども達の健やかな成長のために保護者と教職員が活動している P T A 連合会に補助をします。	
婦人会補助金	71万円（市71万円） 女性の持つ豊かな知性と感性を組織活動に生かし、地域づくりに取り組んでいる婦人会に補助をします。	
青少年育成市民会議補助金	63万円（市63万円） 街頭指導などの活動をととして青少年の健全育成に取り組んでいる青少年育成市民会議に補助をします。	
ジュニアリーダー補助金	8万円（市8万円） 子ども会の運営指導やレクリエーション指導などの活動をしているジュニアリーダーに補助をします。	
成人式実行委員会補助金	30万円（市30万円） 新成人の今後の活躍に期待と激励の気持ちを込めて、開催される成人式典の企画・運営に取り組む各中学校実行委員会へ補助金を交付します。	



成人式の様子



青少年育成市民会議総会の様子

## 地域文化の継承と創造

生涯学習振興課 850-3582  
文化課 856-3671

### 100 全沖縄子どもエイサーまつり（生涯学習振興課）

**H22** 233万円（**H21** 233万円）**財源**▶ 対米請求権地域振興助成金200万円  
宝くじオータムジャンボ市町村配分金33万円

#### 何のために？

県内各地の子ども会の参加による「全沖縄子どもエイサーまつり」を開催します。地域の伝統芸能であるエイサーの継承発展を図ることを目的に子どもエイサーの競演が行われます。



躍動感あふれるエイサーです

主な経費 補助金 233万円  
開催時期：平成22年7月25日(日)  
会場：豊崎海浜公園内

1  
健康・教育・文化の創造

### 101 文化協会への運営補助（文化課）

**H22** 112万円（**H21** 117万円）**財源**▶ 市112万円

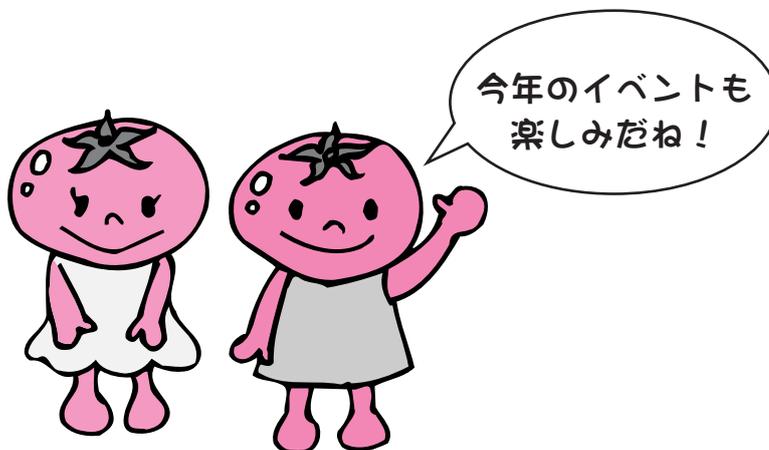
#### 何のために？

文化の向上と活性化を図ることを目的に活動している市文化協会に運営の補助を行います。



伝統と文化の向上を願って

第18回 豊見城市総合文化祭  
開催時期：平成22年12月11日(土)~12日(日)  
会場：豊見城市立中央公民館



## 歴史文化の保全と活用

文化 課 856-3671

### 新規

#### 102 市史「移民編」ハワイ現地調査事業（文化課）

**H22** 320万円 **財源**▶市320万円

##### 何のために？

移民の多いハワイの調査を行い、移民先での出来事や、移民へと送り出した当時の豊見城の社会的、経済的背景に触れ、豊見城の移民の特色について調査します。

主な経費	報償費	22万円
	旅費	289万円
	使用料	1万円
	備品購入費	8万円

#### 103 市内遺跡分布調査事業（文化課）

**H22** 2,040万円（**H21** 2,000万円）**財源**▶国1,632万円、市408万円

##### 何のために？

平成20年～21年度にかけて行った表面踏査、試掘調査の成果を取りまとめて報告書として発刊します。また、開発等による埋蔵文化財の適切な保護を図ることを目的に調査を進めます。

主な経費	委託料	1,524万円
	使用料・賃借料	138万円
	臨時職員賃金	184万円
	社会保険料	24万円
	需用費	170万円



#### 104 歴史民俗資料展示室の運営（文化課）

**H22** 76万円（**H21** 76万円）**財源**▶市76万円

##### 何のために？

市内全域から戦前・戦後の貴重な民俗・民具資料を収集し、公開しています。

場 所：中央図書館1階  
 開館時間：午前9時～午後5時15分  
 休 館 日：月曜日、祝祭日及び年末年始  
 資料収集については随時行っています。

主な経費	展示室の管理業務委託	57万円
	文化財の害虫防除及び環境維持対策委託	19万円



熱心に見つめる子ども達

**105** 市史の編集（文化課）

**H22** 976万円（**H21** 2,223万円） 財源 市976万円

**何のために？**

先人が築きあげた歴史と文化を後世に伝えるため、市史発刊にともなう資料収集及び調査を行います。

主な経費	編集嘱託員報酬	853万円
	嘱託員社会保険料	111万円
	通訳翻訳委託料	12万円



海外移民調査

市史「移民編」編集事業

豊見城の移民について、体験者からの聞き取りを中心に当時の新聞記事や統計、移民者名簿などを参考にその実態を明らかにします。

発刊されている村史・市史等の販売

書物名	発行年	販売価格
豊見城村史復刻版	平成 7年2月	2,000円
豊見城村史第9巻「文献資料編」	平成10年3月	3,000円
豊見城村史第6巻「戦争編」	平成13年3月	3,000円
まだま 第1号	平成19年3月	無 料
豊見城市史第2巻「民俗編」	平成20年3月	3,000円
豊見城市史第3巻「新聞集成編」	平成22年3月	3,000円
とみぐすく写真帳	平成10年3月	2,000円
豊見城市史だより(4号~10号)	平成7年~ 平成22年	無 料 但し数に限り有



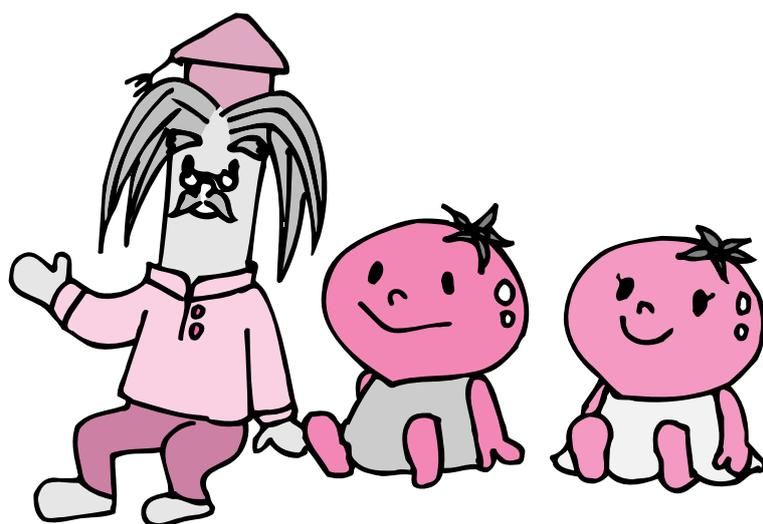
発刊されている村史・市史等

販売場所 市役所会計課・文化課

# 2

## 新しいまちづくりと ふるさと創生

- 2-1 都市基盤の整備
- 2-2 快適な生活環境づくり
- 2-3 環境保全の推進



## 土地の有効利用と秩序化

都市計画課 850-5332  
振興開発課 850-0096  
企画調整課 850-0246

### 新規

#### 106 土地利用計画作成業務（都市計画課）

**H22** 500万円 **財源** 市500万円

##### 何のために？

那覇広域都市計画区域マスタープランや豊見城市都市計画マスタープラン等、上位計画での位置づけを踏まえた適正な土地利用を促すため、地区計画等を作成します。

主な経費 作成委託料 500万円

#### 107 饒波川流域都市整備事業（振興開発課）

**H22** 1,011万円（**H21** 599万円）**財源** 市1,011万円

##### 何のために？

饒波川流域における自然と生活・文化が共生した都市的整備を行います。

主な経費 委託料（基本設計業務・土地利用計画） 1,011万円

#### 108 都市計画図書の作成（都市計画課）

**H22** 30万円（**H21** 50万円）**財源** 市30万円

##### 何のために？

都市計画の決定及び変更に係る資料や図面等の作成を行います。

主な経費 作成委託料 30万円

#### 109 国土利用対策（企画調整課）

**H22** 5万円（**H21** 5万円）**財源** 県4万円、市1万円

##### 何のために？

一定の面積以上の土地取引については、市を経由して県知事へ届け出が必要となります。その受付事務や土地取引の調査、県への報告業務を行います。

<b>メモ</b>	一定面積以上の土地（届出が必要となる面積）	
	市街化区域	2,000㎡以上
	市街化調整区域	5,000㎡以上
	市街化区域と市街化調整区にまたがる場合	2,000㎡以上

主な経費 消耗品 5万円

## 道路網の形成と整備

道 路 課 850-5306

### 110 道路などの維持管理（道路課）

**H22** 5,018万円（**H21** 5,548万円）**財源** 県70万円、その他1,626万円、市3,322万円

#### 何のために？

市道や側溝の整備及び除草・清掃・修繕などの委託業務や海浜の清掃活動を行います。

#### 主な経費

原材料費（アスファルト・セメント等）	50万円
重機使用料	50万円
道路・側溝清掃等委託業務	1,468万円
修繕費	1,480万円
施設整備・維持工事費	1,050万円



除草作業の様子

### 111 交通安全施設の整備（道路課）

**H22** 750万円（**H21** 1,000万円）**財源** その他750万円

#### 何のために？

道路反射鏡やガードレールなどを交通安全のために必要な箇所に設置します。

#### 主な経費

交通安全施設整備費	750万円
-----------	-------



道路反射鏡の設置の様子

### 112 生活排水路などの整備（道路課）

**H22** 840万円（**H21** 1,400万円）**財源** 国420万円、市420万円（うち借金310万円）

#### 何のために？

地域の生活環境の改善を図るために排水路の整備を行います。

主な経費	地方改善施設整備事業
	工事費 430万円
	設計費 410万円



排水路整備工事の様子

**113** 道路の新設と改良（道路課）

**H22** 4億6,300万円（**H21** 2億3,200万円）財源 国3億7,040万円

市9,260万円（うち借金8,070万円）

**何のために？**

市民の通勤・通学や日常の生活において、スムーズかつ便利に移動ができるように道路網の改良整備を行います。

**主な事業**

事業名	路線の概略	図表
市道26号線 社会資本整備総合交付金事業	市南西部と豊見城団地を結ぶ道路 位置：保栄茂エコシティ入口～高嶺 公民館 着工：平成9年度 完了：平成23年度 年度末予定：89%	58頁
市道53号線 社会資本整備総合交付金事業	字豊見城地内に位置する市道53号線は県道7号線の跨道橋付近で長さ約50m区間に沈下傾斜が確認され、事業導入により通行人及び通行車両の安全確保を図る。	58頁
市道33号線 社会資本整備総合交付金事業	市道40号線から八重瀬町道までの区間は、朝夕の交通量が著しい路線であり、狭隘で歩道もないことから、地域の交通安全の確保及び生活環境の改善を図る。	57頁



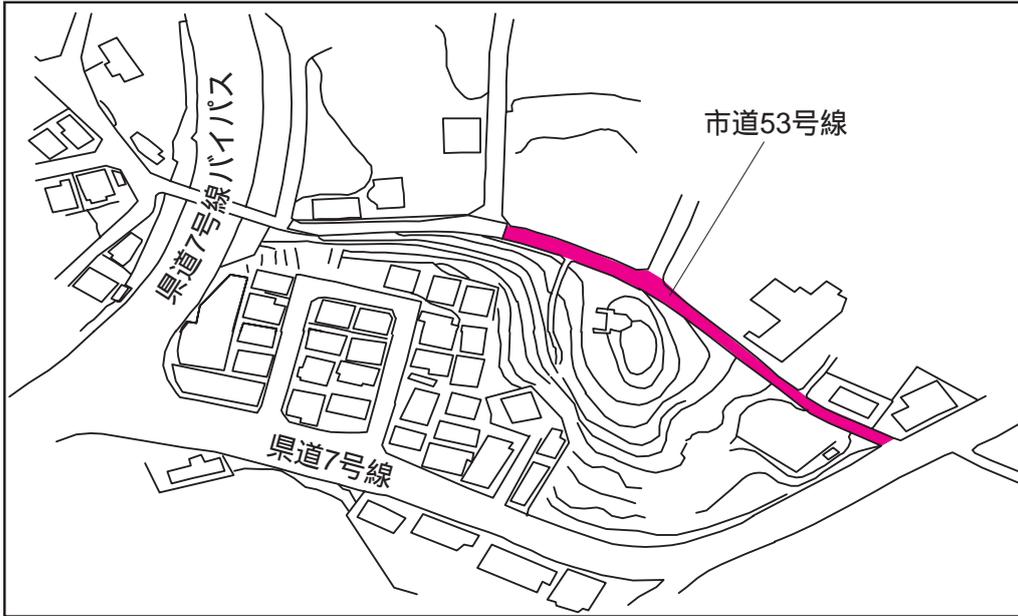
名称	総延長	今年度施工延長	備考
市道33号線	150m	-	社会資本整備総合交付金



2 新しいまちづくりとふるさと創生

2

新しいまちづくりとふるさと創生

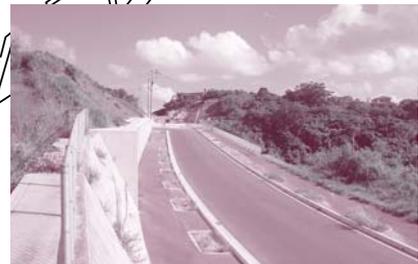


名称	総延長	今年度施工延長	備考
市道53号線	230m	160m	社会資本整備総合交付金

凡例		平成22年度用地補償予定箇所
----	--	----------------

名称	総延長	今年度 工事延長	備考
市道26号線	1,760m	100m	社会資本整備総合交付金

凡例		平成22年度施行予定箇所
----	--	--------------



市道26号線

# 上・下水道の整備

水道総務課 850-1516  
 水道施設課 850-0111  
 下水道課 850-8164

公営企業会計

## 114 上水道事業（水道総務課）（水道施設課）

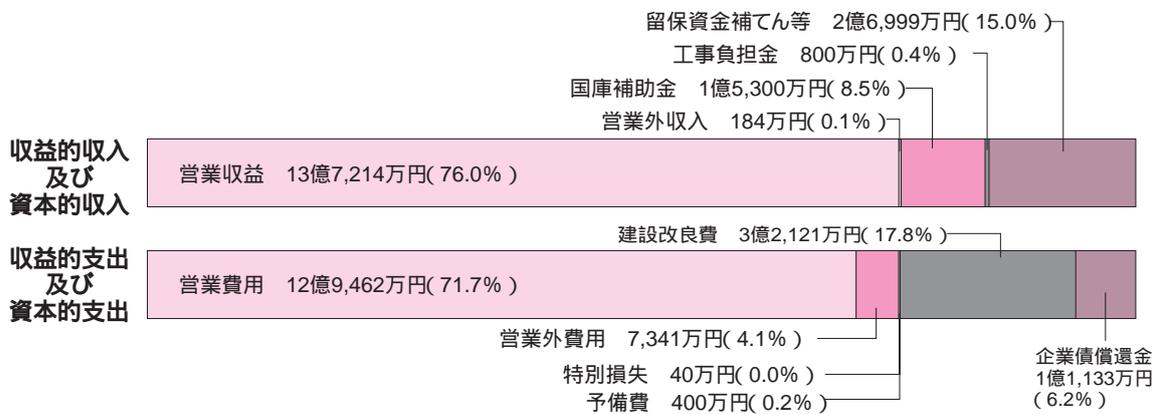
**何のために？**

私たちの暮らしに一日も欠かすことのできない水を、家庭や職場に提供しています。これからも安心して水が利用できるような安定供給と水道の質の向上に努めていきます。



渡橋名配水池

水道事業会計 **H22** 18億497万円（**H21** 18億8,273万円）



公営企業会計については、会計方式が異なるため、収益的支出と資本的支出を合わせた総額を予算額とみなしています。

### 沖縄簡易水道等施設整備（上水道施設整備費）

**H22** 3億600万円（**H21** 3億6,200万円）**財源** 国1億5,300万円、市1億5,300万円

**何のために？**

老朽化した配水管の更新と、高安後原ポンプ場の更新及び新規水需要に対応して、新たに配水管を布設します。安心して安全な水道水の安定供給と水道事業の効率的な経営を図る。

主な経費	本工事費	2億6,650万円
	調査費	3,500万円
	事務費	450万円



### 水道供給施設の維持管理

**H22** 2億円（**H21** 1億4,417万円）**財源** 市2億円

**何のために？**

安心・安全な水を安定的に供給するために、水道施設（ポンプ場・配水地・配水管）の維持管理・修繕を図り、水質の管理・保全に努めます。また、管路情報システムを構築し、施設の情報管理を進めます。

経費内訳	委託料	4,497万円	路面復旧費	1,000万円
	修繕費	1億1,203万円	動力費	3,300万円



2  
新しいまちづくりとふるさと創生

115 下水道事業（下水道課）

何のために？

下水道は快適で衛生的な生活と自然環境を守るために不可欠な公共施設です。市では計画的に排水処理区域を広げていきます。

とんぼの幼虫（やご）が生息できる水質を保つようにとんぼが四方八方に飛びたつ様子を図案化したマンホールのふたです。



下水道事業特別会計 **H22** 7億9,778万円（**H21** 9億3,443万円）

歳入	使用料や手数料 2億5,810円(32.4%)	国庫補助金 7,800万円(9.8%)	一般会計繰入金 1億9,507万円(24.4%)	市債(借入金) 2億6,660万円(33.4%)
				その他の収入 1万円(0.0%)
歳出	維持管理費 2億1,662万円(27.2%)	下水道建設費 1億8,452万円(23.1%)	公債費 3億6,426万円(45.7%)	
	一般管理費 3,038万円(3.8%)		予備費200万円(0.2%)	

維持管理費 **H22** 2億1,662万円（**H21** 2億5,619万円）

污水管施設や中継ポンプ場の維持管理や下水道台帳の整備などを行います。

なお、維持管理費には污水处理費1億5,280万円と下水道使用料徴収委託料2,743万円も含まれます。

下水道建設費（公共下水道の整備）

- ・国庫補助事業 **H22** 1億3,000万円（**H21** 2億6,700万円）
- ・市単独事業 **H22** 2,256万円（**H21** 2,131万円）
- ・流域下水道建設負担金 **H22** 3,196万円（**H21** 1,860万円）

汚水を流域下水道（那覇浄化センター）に接続して処理するための污水管の布設をするとともに、浸水防除のため雨水を海や川に流すための雨水幹線の整備も行います。

公債費 **H22** 3億6,426万円（**H21** 3億4,078万円）

下水道の整備に要した借金の償還金（利息を含む）です。



污水管の配管の様子

**メモ** 公共下水道利用の促進(水洗便所改造等貸付基金制度)

公共下水道の処理区域内で、浄化槽又は汲取り便所から公共下水道へ切替える場合、無利子で工事に必要な資金を借り受けることができます。（新築、増改築等は対象となりません。）

詳細については、お気軽にご相談ください。

貸付上限額	個人住宅	30万円
	集合住宅	80万円
貸付利息	無利息	
償還回数	40回以内	

## 農業集落排水の運営

農林水産課 850-5305

特別会計

### 116 農業集落排水事業（農林水産課）

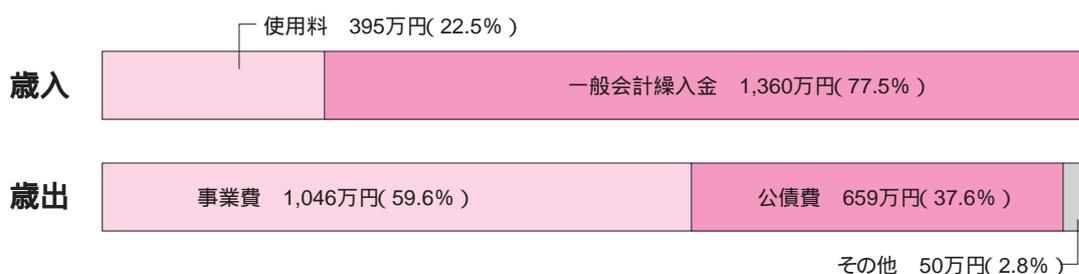
#### 何のために？

保栄茂、翁長地区の各家庭からのし尿、生活雑排水等の汚水を処理し、地域の水質保全と生活環境の改善を図ります。



農業集落排水処理施設

農業集落排水事業特別会計 **H22** 1,755万円（**H21** 1,595万円）



処理施設への接続率が低いことから、使用料のほか一般会計の繰入金により運営しています。本年度は、本事業の健全化を図るためにも、接続率の向上に努めます。

#### 平成22年3月末日現在接続率

加入世帯	対象世帯	接続率
161件	288件	55.90%

#### ✕E 農業集落排水利用の促進（水洗便所改造等貸付基金制度）

農業集落排水の処理区域内で、浄化槽又は汲取り便所から農業集落排水へ切替える場合、無利子で工事に必要な資金を借り受けることができます。（新築、増改築等は対象となりません。） 詳細については、お気軽にご相談ください。

貸付上限額	個人住宅	30万円
	集合住宅	80万円
貸付利息	無利息	
償還回数	40回以内	

2

新しいまちづくりとふるさと創生

## 市街地・集落の整備

都市計画課 850-5386  
市営住宅課 850-0451

特別会計

### 117 土地区画整理事業（都市計画課）

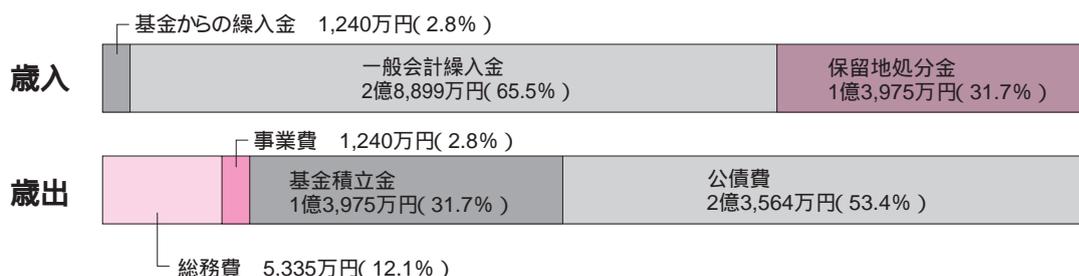
何のために？

土地区画整理事業は、道路、公園、排水施設などの公共施設の整備と宅地の整備を同時に行い、快適な生活環境を提供します。



ますます賑わう宜保地区の様子

土地区画整理事業特別会計 **H22** 4億4,114万円（**H21** 8億4,429万円）



#### 宜保土地区画整理事業

市の中心街地を形成する地区として、平成4年度から宜保地域を中心とした区域（28.6ha）において計画的な宅地・道路・公園などの整備を行っています。本年度も一般保留地の売却を行います。



宜保地区ただいま売り出し中

#### 中心市街地土地区画整理事業

字高安・字豊見城の一部区域（32.5ha）で区画整理事業を行ってきましたが、現在、区画整理事業中止にむけて、代替整備（案）の検討を進めています。

2

新しいまちづくりとふるさと創生

118 市営住宅の建設（市営住宅課）

何のために？

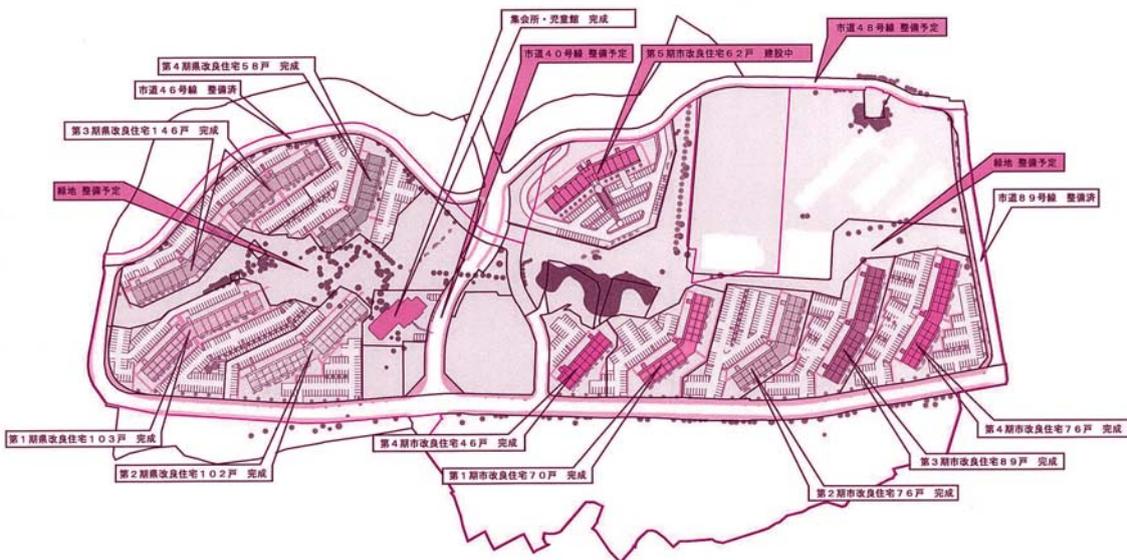
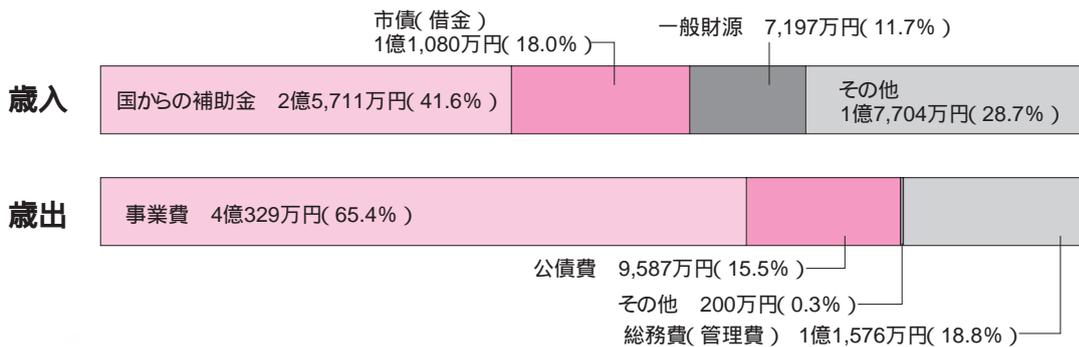
老朽化した豊見城団地の建て替えを行います。あわせて道路、下水道、緑地の整備を行い住環境の改善を実現します。



建て替えた豊見城団地

今年度は、第5期改良住宅の屋外附帯工事と共に公共施設である市道40号線、市道48号線及び緑地の整備を行い、入居者や市民にとって安全、安心で快適な住環境を提供できるよう取り組みます。

住宅地区改良事業特別会計 H22 6億1,692万円 (H21 18億3,205万円)



## 緑地・公園の整備

都市計画課 850-5332

## 新規

## 119 (仮称)豊崎海浜公園維持管理事業(都市計画課)

H22 2,811万円 財源 県1,434万円、市1,377万円

## 何のために?

平成22年度より、海水浴場を含めた豊崎海浜公園の管理を行います。来園者が安全且つ快適に公園を利用できるよう、除草、清掃の維持管理業務を行い、海浜部においてはハブクラゲネットを設置し、ビーチ監視員を配置することにより海水浴場として正式に供用を行います。

主な経費	需用費	211万円	工事費	58万円
	委託料	2,235万円	備品購入費	307万円

## 2

新しいまちづくりとふるさと創生

## 新規

## 120 公園施設長寿命化計画策定事業(都市計画課)

H22 1,000万円 財源 国500万円、市500万円

## 何のために?

公園施設の老朽化に伴う維持管理費の増大が予想される中、公園利用者の安全と将来の修繕、改築に係るコスト低減を図ることと、事後的な管理から予防保全的な管理への転換を行うため、公園施設の長寿命化計画の策定を行います。

主な経費	委託料	1,000万円
------	-----	---------

## 121 都市公園・緑地などの管理業務(都市計画課)

H22 2,581万円 (H21 2,882万円) 財源 市2,581万円

## 何のために?

公園内の設備や遊具などの施設補修のほか、除草・清掃活動を行い公園の維持管理につとめます。

主な経費	光熱水費	310万円
	施設管理委託料	775万円
	修繕等維持管理	763万円



宜保にこにこ公園



遊具もたくさんあって大人気です(にじ公園)

**122** 豊崎地区の公園整備（都市計画課）

**H22** 6億3,800万円（**H21** 8億5,668万円）**財源** 国3億1,900万円  
市3億1,900円

**何のために？**

豊崎地区にレクリエーションやコミュニティーの場として、多目的広場や運動施設を備えた公園を整備します。

**主な事業**

整備する公園	事業費及び事業内容
豊崎総合公園	5億2,200万円 都市（豊崎）と海を分けるように計画・配置された豊崎総合公園は、市民が自然に親しめる憩いの場としての総合的な公園整備を行います。 公園面積 156,918㎡
豊崎都市緑地	1億1,600万円 豊崎地区の護岸緑地を整備することにより、市民の余暇の充実や健康増進等に寄与することを目的に公園整備を行います。緑地面積56,105㎡

2  
新しいまちづくりとふるさと創生



豊崎総合公園海岸

## 防災・防犯・消防対策

消防本部 850-3105  
 総務課 850-0024  
 市民課 850-0103

### 新規

#### 123 空気呼吸器整備（消防本部）

**H22** 242万円 財源 市242万円

##### 何のために？

消防隊員は、各種災害等が発生した現場において、迅速に対応する必要があるため整備します。

主な経費 整備費 242万円

空気呼吸器3基、空気ボンベ10基

### 新規

#### 124 消防庁舎空調設備等整備（消防本部）

**H21** 638万円 財源 市638万円

##### 何のために？

消防庁舎の空調設備は、30年が経過し2台の機械のうち1台が故障して10年が経過（使用不能）残り1台もいつ使用不能になってもおかしくない状況であり整備をします。更に、庁舎内のトイレ等も老朽化が進み、整備をします。

主な経費 空調設備 510万円  
 トイレ室等 128万円

#### 125 防災備蓄整備事業（総務課）

**H22** 176万円（**H21** 176万円） 財源 市176万円

##### 何のために？

災害対策用食糧（水・カンパン等）を備蓄し、災害に備えます。

主な経費 消耗品 176万円

2  
 新しいまちづくりとふるさと創生

## ながやくい

### 万が一の時に備えていますか？

— 市では、万が一の災害に備えて、災害対策用食糧を備蓄します —  
 豊見城市では地域防災計画により、災害対策用食糧を市人口の20分の1の3日分程度の数量を目標に備蓄することとしており、この計画に基づいた食料の備蓄を行います。  
 ご家族でも万が一の災害に備えて非常食等の準備をお願いします。



**126** 初任者研修（消防本部）

**H22** 167万円（**H21** 200万円） 財源 市167万円

**何のために？**

新採用の消防職員4名が消防の知識と技術の習得のため、県消防学校で約6ヶ月間研修を行います。

**127** 防犯対策（市民課）

**H22** 516万円（**H21** 185万円） 財源 市516万円

**何のために？**

市内の安全対策について協議するため、生活安全推進協議会を開催します。また、自治会に防犯灯設置及び補修、平成22年度から新たに防犯灯維持管理費の補助を行います。

主な経費	生活安全推進協議会委員報酬	8万円
	豊見城地区防犯協会負担金	82万円
	防犯灯設置補助金	90万円

（新規） 防犯灯維持管理費補助金 336万円



犯罪から暮らしを守りましょう

2

新しいまちづくりとふるさと創生

**128** 防災対策と災害時の対応（総務課）（市民課）

**H22** 280万円（**H21** 291万円）**財源**→市280万円

**何のために？**

「地域防災計画」に基づき、非常時の応急対策から復旧対策に至る一連の対応を適切に行います。また、被害を受けた市民の物的、精神的痛手を緩和する目的で見舞金等を交付します。

主な経費	不発弾処理等対応	44万円
	防災情報の収集	211万円
	弔慰金・対応応急費	25万円



2 新しいまちづくりとふるさと創生

**129** 消防機器の整備（消防本部）

**H22** 108万円（**H21** 158万円） 財源 市108万円

**何のために？**

市民の生命、身体及び財産を火災から保護するとともに、消防・救急活動に必要不可欠な機器を整備します。

**主な事業**

事業名	事業費及び事業内容
特定小電力トランシーバー	16万円（市16万円） 迅速確実な消防活動が行えるように整備します。
潜水機材等整備	93万円（市93万円） 水難事故現場において、救助活動に必要不可欠な機材を整備します。



特定小電力トランシーバー



潜水機材

**2**

新しいまちづくりとふるさと創生

**130** 消火栓の設置事業（消防本部）

**H22** 982万円（**H21** 985万円） 財源 市982万円（うち借金720万円）

**何のために？**

消火活動に有効な消防水利を確保できるように消火栓等を整備します。

主な経費	消火栓設置負担金	800万円
	消火栓標識設置費	182万円



消火栓には駐車しないで下さい

**131** 防火意識の啓発（消防本部）

**H22** 55万円（**H21** 58万円）**財源**▶市55万円

**何のために？**

防火意識の普及・啓発を図るため、防火委員会（女性防火クラブ・幼年少年防火クラブ）活動に補助を行います。

主な経費 市防火委員会補助金 55万円



幼年消防用活動資器材贈呈式の様子

過去5年間の月別出火件数

年別	月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	総件数
平成17年		0	1	0	1	0	0	1	1	0	0	0	1	5
平成18年		0	0	0	0	0	0	1	2	1	3	1	1	9
平成19年		1	1	0	1	2	0	2	4	1	4	2	1	19
平成20年		2	0	0	1	0	0	0	2	2	0	0	1	8
平成21年		1	0	0	3	1	0	1	0	3	0	0	2	11

過去5年間の月別救急出動件数

年別	月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	総件数
平成17年		106	128	174	153	133	126	166	165	123	106	107	149	1,636
平成18年		122	127	149	133	127	137	154	149	117	124	127	158	1,624
平成19年		166	146	168	169	168	171	184	177	139	169	147	154	1,958
平成20年		152	173	165	134	172	135	174	141	155	144	139	169	1,853
平成21年		157	168	152	124	131	161	168	174	149	159	143	188	1,874

## 交通手段や交通安全

市民課 850-0159

### 132 市内一周バスの運営補助（市民課）

**H22** 858万円（**H22** 900万円） 市858万円

#### 何のために？

市民の交通手段の確保を図るため、路線バスの運行会社に補助を行います。

主な経費 バス会社への運営補助金等 858万円

 運行経路は、豊崎を始点・終点として市内の公共施設、病院や学校を網羅するとともに、通勤通学者、交通弱者の利便を図ります。

料金：一律160円（大人） 一律80円（1歳～小学生以下）



身近な交通手段として利用してください

### 133 交通安全の啓発（市民課）

**H22** 136万円（**H21** 141万円） 市136万円

#### 何のために？

交通事故防止のため、スクールゾーンの設置や関連団体に補助を行います。

主な経費 暴走行為等防止協議会委員報酬 4万円  
スクールゾーン設置委託料 13万円



交通安全にご協力ください

#### 主な事業

事業名	事業費や事業内容	カッコ書きは財源内訳
交通安全推進協議会補助金	79万円（市79万円） 交通安全運動を推進し、交通安全意識の高揚を図るとともに、児童等の登校時における街頭指導活動や飲酒運転根絶等への取り組みを助成します。	
豊見城地区交通安全協会負担金	20万円（市20万円） 豊見城警察署管内における交通安全事業の企画及び実施を行い、交通安全思想の普及宣伝、調査研究及びその他の交通安全に必要な事業に対し、本市の負担分を給付します。	
交通安全母の会補助金	20万円（市20万円） 母親としての保育園、幼稚園、小中学校、高校の交通安全教育の推進、地域の交通安全への取り組みを助成します。	

## 公害対策

生活環境課 850-5520

## 新規

## 134 公共施設遮熱化促進事業（生活環境課）

H22 1,394万円 財源 県1,394万円

## 何のために？

豊見城市庁舎の屋上駐車場に遮熱塗装を行い、窓ガラスには遮熱フィルムを貼り付けることにより夏場の電力消費量を抑制し、地球温暖化防止に努めます。



主な経費 公共施設遮熱化促進事業  
施設整備工事費 1,394万円

2

新しいまちづくりを創生

## 135 テレビ受信障害防止対策（生活環境課）

H22 77万円（H21 77万円）財源 国73万円、市4万円

## 何のために？

那覇空港周辺の国土交通大臣が指定する区域内において日本放送協会と放送受信契約を締結し、（ただし、平成21年3月31日以前に締結したものに限り。）放送受信料を支払った者で、同日から引き続き当該地域内に居住している者を対象にNHK放送受信障害対策事業費として放送受信料の一部を補助します。



主な経費 テレビ受信障害防止補助金 77万円

## 136 住宅騒音防止対策（生活環境課）

H22 55万円（H21 60万円）財源 国54万円、市1万円

## 何のために？

那覇空港周辺の国土交通大臣が指定する区域内において、住宅騒音防止工事を行う者を対象に、防音工事又は過去に住宅騒音防止対策事業により設置された空気調和機器等の故障に伴う取替工事の設置費の一部を補助します。



主な経費 住宅騒音防止対策事業費補助金 49万円  
住宅騒音防止対策事業（旅費） 6万円

## 緑化推進運動

農林水産課 850-5305

### 新規

#### 137 沖縄県植樹祭（農林水産課）

**H22** 105万円 **財源** 市105万円

#### 何のために？

沖縄県植樹祭は、全島緑化県民運動の一環として、豊崎地区内にて県民参加者による花木の植樹を行い、緑に対する愛着と理解を深め、故郷の自然環境を守り育てることを目的とする。植樹作業では、苗木約4千本を植樹します。

主な経費	事前整地作業	45万円
	会場設営作業	50万円
	消耗品費	10万円

## 公衆衛生・環境美化

生活環境課 850-5520  
振興開発課 850-0096  
管財検査課 850-8165

#### 138 不法投棄防止対策（生活環境課）

**H22** 8万円（**H21** 8万円）**財源** 市8万円

#### 何のために？

不法投棄の防止対策として、不法投棄が多い場所へ看板を設置します。



廃棄物を不法に投棄した人は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」により、5年以下の懲役、1,000万円以下の罰金、又は、その両方が科せられ、法人は最大1億円の罰金が科せられます。



2 新しいまちづくりとふるさと創生

**139** 犬や猫などの衛生対策（生活環境課）

**H22** 278万円（**H21** 287万円）**財源**→ 犬登録交付手数料188万円、市90万円

**何のために？**

飼い犬の適正管理及び狂犬病対策の一環として、地域を巡回しての狂犬病予防集合注射、また、所定病院での狂犬病予防注射接種を実施し、併せて飼い犬登録を行います。

また、所有者の判明しない犬や猫等の死体を回収し適正な方法により処理供養を行います。



狂犬病予防注射の様子

主な経費	消耗品（マイタックラベル・二重リング）	2万円
	印刷製本費（狂犬病予防注射のお知らせはがき等）	21万円
	食糧費（狂犬病予防集合注射獣医師の昼食代）	1万円
	通信運搬費（お知らせハガキ等郵送代）	20万円
	手数料（犬鑑札及び注射済票制作費）	16万円
	委託料（犬猫死体回収処理委託料）	179万円
	委託料（犬登録システム保守管理委託料）	11万円
	委託料（犬登録事務委託料）	28万円

**2**

新しいまちづくりとふるさと創生

**140** 合併処理浄化槽の設置（生活環境課）

**H22** 199万円（**H21** 199万円）**財源**→ 国99万円、県50万円、市50万円

主な経費 合併処理浄化槽設置費補助金 199万円

**何のために？**

生活排水対策重点地域において、公共下水道又は農業集落排水の整備計画の区域外の住宅を対象に、生活排水による河川への負担を軽減することを目的に既設の単独処理浄化槽等から合併処理浄化槽に変更する費用の一部を補助します。



補助金額は浄化槽の規模等により異なりますので、設置する場合は事前に担当課までお問い合わせください。

**141** 国場川、保栄茂川水系の水質調査や悪臭調査（生活環境課）

**H22** 147万円（**H21** 113万円）**財源**→ 市147万円

**何のために？**

生活排水対策の観点から国場川や保栄茂川水系の水質調査を行います。また、定期的に悪臭の発する場所・施設等の臭気測定調査を行います。



主な経費	国場川水系合同水質調査委託料	32万円
	保栄茂川水質調査委託料	32万円
	その他河川水質調査(追加調査)	9万円
	臭気測定委託料	74万円

**142** 河川の環境保全や啓発活動（生活環境課）

**H22** 10万円（**H21** 10万円） 財源 市10万円

主な経費	環境講座講師謝礼金	1万円
	環境保全活動バス運転手謝礼金	1万円
	消耗品等	8万円

**何のために？**

環境保全活動として、国場川水あしび、漫湖チュラカーギ作戦等の清掃活動及び環境講座を行います。



環境保全を考える良い機会です

**143** 漫湖水鳥・湿地センターの運営補助（生活環境課）

**H22** 550万円（**H21** 550万円） 財源 市550万円

**何のために？**

漫湖水鳥・湿地センターは、水鳥をはじめとする野生生物の保護と湿地の保全を図り、自然観察や環境学習の場として本市に設置されました。同センターは、環境省、沖縄県、那覇市、本市で構成する漫湖水鳥・湿地センター管理運営協議会で管理運営されています。

主な経費	漫湖水鳥・湿地センター管理運営費負担金	550万円
------	---------------------	-------

**漫湖水鳥・湿地センター**

〒901-0241 沖縄県豊見城市字豊見城982  
TEL 098-840-5121 FAX 098-840-5118

開館時間：午前9時～午後5時

休館日：毎週月曜日（祝日の場合は翌日）、年末年始（12/29～1/3）

入館料：無料

団体利用（15人以上）の場合は事前にお問合せの上、お申込み下さい。

ホームページ：[http://www.geocities.jp/manko\\_mizudori/](http://www.geocities.jp/manko_mizudori/)

**2**

新しいまちづくりとふるさと創生

**144** 瀬長島サンセットパークなどの環境整備（振興開発課）

**H22** 280万円（**H21** 280万円） 財源 市280万円

**何のために？**

サンセットパークを中心とした瀬長島のごみ収集や除草作業を委託し、瀬長島の環境美化と保全に努めています。

主な経費 瀬長島サンセットパーク等  
環境整備委託料 280万円

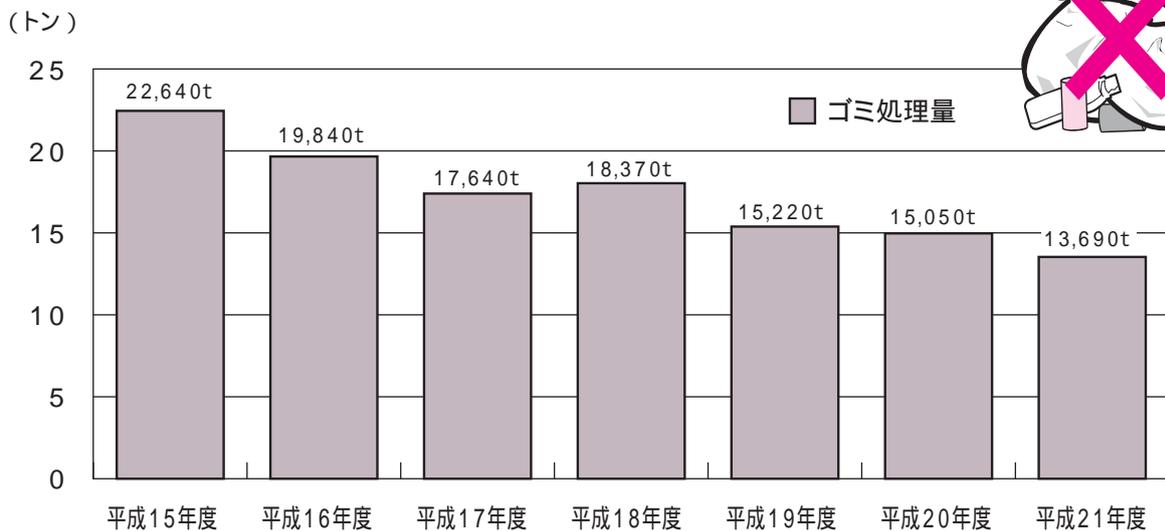


ごみは持ち帰りましょう

**2**

新しいまちづくりとふるさと創生

**H15～H21年度中に瀬長島で収集されたごみの量**



ごみを捨ててはいけません



**145** 普通財産ごみ回収処理（管財検査課）  
**H22** 50万円（**H21** 50万円）財源 市50万円

**何のために？**

市の所有する普通財産は、不法投棄が多いため、ボランティアの清掃活動や定期的なごみの回収などにより美化が保たれています。  
 ボランティアの清掃にかかる費用の一部を市が負担します。

主な経費 ごみ回収処理手数料 50万円



不法投棄はやめましょう

## ごみ処理対策

生活環境課 850-5520

**146** 臨時ごみ処理対策（生活環境課）  
**H22** 225万円（**H21** 174万円）財源 市225万円

**何のために？**

自治会などの清掃活動から出されるごみを処理します。また、不法投棄されたごみや放置自動車についても適正な方法で対処します。

主な経費 臨時ごみ処理手数料 171万円  
 放置自転車撤去処分手数料 8万円  
 投棄家電品再商品化手数料 19万円  
 粗大ごみ臨時回収手数料 27万円



**メモ!** 廃棄物を不法に投棄した人は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」により、5年以下の懲役、1,000万円以下の罰金、またはその両方が科せられ、法人は最大1億円の罰金が科せられます。

**147** 廃棄物に対する意識啓発（生活環境課）  
**H22** 134万円（**H21** 99万円）財源 市134万円

**何のために？**

市内にクリーン指導員を配置し、ごみの適正な出し方、減量・資源化の指導を行います。南部広域のごみ処理計画及び施設整備について住民への情報提供手段として、広報紙「地域だより」を全世帯に配布し周知・啓発に努めます。

主な経費 ごみ分別講演会講師謝礼金 1万円  
 クリーン指導員報償費 19万円  
 地域だより折込配布 114万円



クリーン指導員による講演会の様子

2

新しいまちづくりとふるさと創生

**148** 生ごみ処理機などの購入補助(生活環境課)  
**H22** 200万円 ( **H21** 200万円 ) **財源**▶市200万円

**何のために?**

ごみの減量化の推進を図るため、生ごみ処理機等の購入に補助を行います。

主な経費 生ごみ処理機購入補助金 200万円

**メモ!** 補助金額は販売価格(税抜き)の1/2で、限度額は次のとおりです。

- 生ごみ処理機 3万円
- 生ごみ処理容器 2千円(2器まで)
- 生ごみ処理菌 2千円



生ごみ処理機

申請期限がありますので、購入する場合は、事前にお問い合わせください。

**149** ごみ収集事業(生活環境課)  
**H22** 8億5,887万円 ( **H21** 8億3,241万円 ) **財源**▶指定ごみ袋販売料5,621万円  
 市8億266万円

**何のために?**

ごみの処理やし尿処理は、本市及び糸満市で設置の糸・豊清掃施設組合の施設で処理しています。当該施設の運営にかかる本市分を負担します。



糸豊清掃施設組合

指定ごみ袋等の料金

種類	規格	金額(税込)
もやせるごみ	大(10枚パック入り)	210円
	中(10枚パック入り)	178円
	小(10枚パック入り)	157円
もやせないごみ	大(10枚パック入り)	210円
	中(10枚パック入り)	178円
	小(10枚パック入り)	157円
危険ごみ	小(10枚パック入り)	157円
粗大ごみ(処理券)	大(1枚)重さ10kg以上	315円
	小(1枚)重さ10kg未満	157円
資源ごみ	大(10枚パック入り)	115円
	中(10枚パック入り)	84円
	小(10枚パック入り)	63円

指定袋は大(45ℓ)、中(30ℓ)、小(20ℓ)になっています。  
 お近くのスーパー、コンビニ、雑貨店でお買い求めください。

主な経費

- 指定袋販売事務委託 1,274万円
- 塵芥処理委託業務 9,356万円
- 糸満市・豊見城市清掃施設組合負担金 7億4,356万円
- ごみ処理事業負担金 901万円



決まったごみを、決まった日に、決まった場所へ出しましょう。  
 ごみはきちんと分別して出しましょう。

**150** 資源物の収集とリサイクル（生活環境課）

**H22** 738万円（**H21** 648万円）**財源**→市738万円

**何のために？**

ごみ減量化とリサイクルを図るため、資源物の分別収集をしています。分別品目は、ペットボトル、紙類（新聞、雑誌、段ボール）、缶類（アルミ缶、スチール缶）、びん類です。また、リサイクル運動として回収を行っている団体（子ども会など）に助成を行います。

主な経費	リサイクル運動報償費	60万円
	資源ごみ分別保管委託料	653万円
	リサイクル協会再商品化委託料	25万円



リサイクル作業の様子

**害 虫 対 策**

生活環境課 850-5520  
農林水産課 850-5305

**2**

新しいまちづくりとふるさと創生

**151** ヤスデ、蚊などの駆除（生活環境課）

**H22** 132万円（**H21** 132万円）**財源**→市132万円

**何のために？**

ヤスデや蚊などの駆除対策として公共の水路や側溝などで薬剤散布を行います。また、ハチの巣駆除やハブの生息地に捕獲器を設置します。

主な経費	雨水被害等消毒業務手数料	7万円
	そ族昆虫駆除委託料	85万円
	ハブ捕り器運用委託料	31万円
	駆除薬剤購入（ヤスデ・ハチ・ハブ）	9万円



薬剤散布による駆除対策の様子

**152** 松くい虫の防除（農林水産課）

**H22** 55万円（**H21** 55万円）**財源**→市55万円

**何のために？**

松くい虫は、県木のリュウキュウマツに多大な被害を与えています。このため被害の拡大防止のため、侵食された木の伐倒駆除を行います。

主な経費	松くい虫防除作業委託料	55万円
------	-------------	------

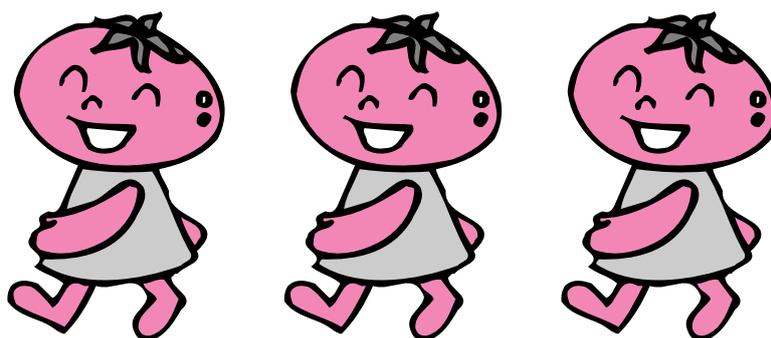


伐倒作業の様子

# 3

## 新たな産業創出と 伝統的産業の活性化

- 3-1 農水産業の振興
- 3-2 商工業の振興
- 3-3 雇用の創出・確保
- 3-4 観光・リゾート産業



## 農業の振興

農林水産課 850-5305

### 153 農地・水・環境保全向上対策支援交付金（農林水産課）

H22 33万円（H21 33万円）財源→市33万円

#### 何のために？

農業用施設（農道等）の維持管理等を共同で行っている団体を支援し、農村環境の保全に寄与します。

### 154 産地銘柄づくりの奨励（農林水産課）

H22 79万円（H21 82万円）財源→市79万円

#### 何のために？

産地銘柄づくりを推進するため、熱帯果樹の栽培面積の拡大や優良種苗の導入を図るJAおきなわに補助を行います。

主な経費 市熱帯果樹奨励補助金 79万円



市の特産品であるマンゴー

### 155 農業用廃プラスチックの処理（農林水産課）

H22 10万円（H21 40万円）財源→市10万円

#### 何のために？

農業用廃プラスチック（ビニールなど）の適正な処理や環境保全のため「市農業用廃プラスチック適性処理対策協議会」へ補助します。

主な経費  
市農業用廃プラスチック処理対策協議会補助金 10万円



適正な処理を行います

**メモ** 6月～12月の間、農業用プラスチック（ビニール）を処理します。

3

新たな産業創出と伝統的産業の活性化

**156** 認定農業者への支援（農林水産課）

**H22** 92万円（**H21** 146万円）財源 県46万円、市46万円

**何のために？**

認定農業者が、積極的な経営を展開するための目的で金融機関から借入れた「農業経営基盤強化資金（スーパーL資金）」の利子に対して一部補助します。

主な経費 農業経営基盤強化資金利子補給補助金 92万円



認定農業者とは

効率的で安定した魅力ある農業経営を行うため、農業経営改善計画書を作成し、市から認定された農業者です。

**3**

新たな産業創出と伝統的産業の活性化

**157** ミカンコミバエの防除（農林水産課）

**H22** 83万円（**H21** 83万円）財源 県83万円

**何のために？**

ミカンコミバエ進入を防止するため、県の委託事業を受けて、市内全域に誘殺板を設置します。

主な経費 ミカンコミバエ地上防除作業委託料 83万円



誘殺板設置の様子

**生産量の拡大と流通の合理化**

農林水産課 850-5305

**158** 農業用水対策施設の補助（農林水産課）

**H22** 90万円（**H21** 94万円）財源 市90万円

**何のために？**

農業生産性の向上を図る目的で、新たに農業用水を確保する個人又は団体に補助を行います。

主な経費 市農業用水対策施設補助金 90万円



（個人）施設設置費の30%以内  
（団体）施設設置費の50%以内



農業用水を確保しましょう

**159** 野菜振興推進協議会の運営補助（農林水産課）H22 9万円（H21 10万円） 財源 市9万円**何のために？**

野菜の生産振興と生産農家の経営安定を図るため、野菜の生産、流通、価格安定対策及び情報などについて調査研究している同協議会に補助を行います。

**主な経費**

豊見城市野菜振興推進協議会補助金 9万円



おいしいトマトをたくさん食べてください

**3**

新たな産業創出と伝統的産業の活性化

**160** さとうきび生産振興対策協議会の運営補助（農林水産課）H22 87万円（H21 87万円） 財源 市87万円**何のために？**

沖縄県の基幹作物であるさとうきびの単位収量の引き上げと良質原料の生産拡大を図るため、「市さとうきび生産振興対策協議会」の運営にかかる費用を負担します。

主な経費 市さとうきび生産振興対策協議会負担金 87万円



# 水産業の振興

農林水産課 850-5305

## 161 離島漁業再生の支援（農林水産課）

**H22** 423万円（**H21** 736万円）**財源** 国211万円、県102万円、市110万円

### 何のために？

漁場の生産力の向上や創意工夫を活かした新たな取組みを支援するために、糸満漁協与根支部及び糸満漁協瀬長支部に補助を行います。

本年度計画    オニヒトデの駆除    水質の維持改善    鮮魚直売会    サメ駆除

主な経費    離島漁業再生支援交付金    423万円



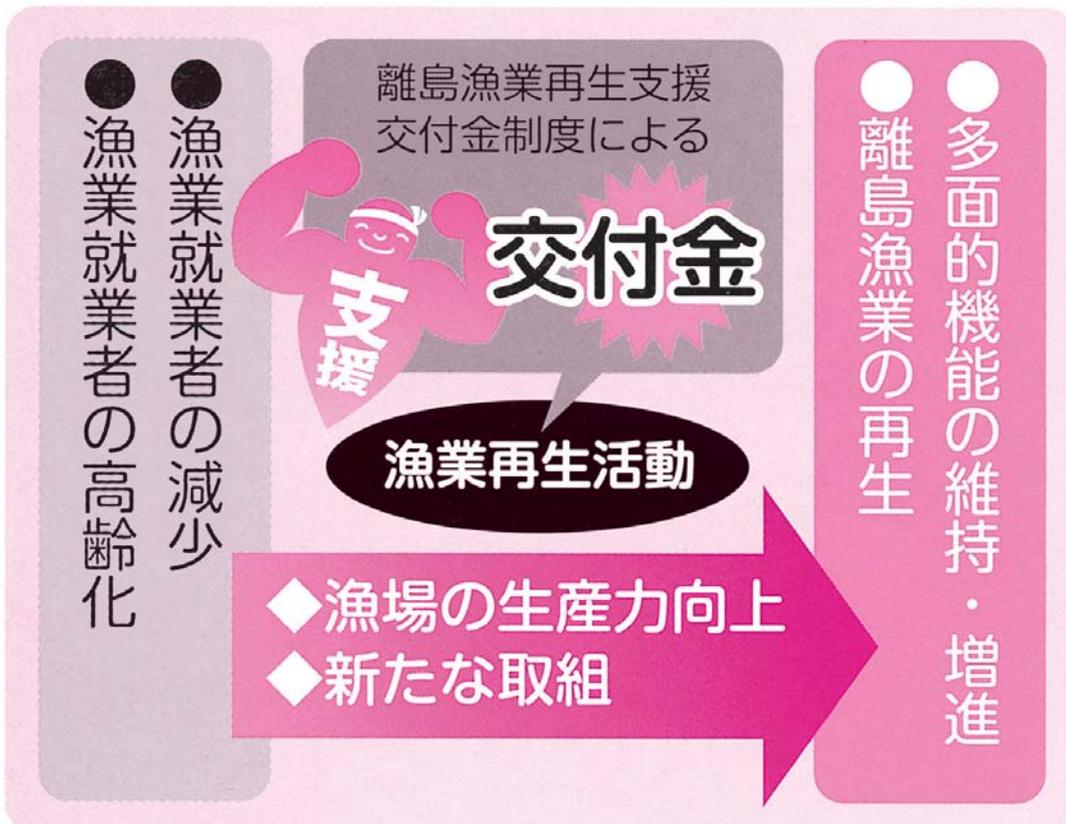
水質の維持改善



鮮魚直売店

## 3

新たな産業創出と伝統的産業の活性化



## 後継者・人材の育成

農林水産課 850-5305

## 162 後継者・人材育成のための各種団体への補助（農林水産課）

H22 186万円（H21 196万円） 財源 市186万円

## 何のために？

技術や経営の振興、後継者育成など農業や水産業の発展を推進するため、各種団体に補助を行います。

## 主な事業（農業関係）

事業名	事業費や事業内容	カッコ書きは財源内訳
農業青年クラブ育成補助金	4万円（市4万円） ミカンコミバエ防除作業や農業先進地視察研修を行います。	
認定農業者の会育成補助金	8万円（市8万円） 農業経営技術の向上を図るため、研修会や講演会を行います。	
畜産共進会実行委員会補助金	36万円（市36万円） 家畜の増殖や振興を図るため、畜産共進会を開催します。	
農漁村生活研究会補助金	27万円（市27万円） 地元農産物の加工開発研究を行います。	

## 主な事業（水産業関係）

事業名	事業費や事業内容	カッコ書きは財源内訳
漁港与根支部育成補助金 漁港瀬長支部育成補助金	96万円（市96万円） 水産業の振興及び漁港組合関連施設の維持管理のため、補助を行います。	
糸満海友振興会補助金	7万円（市7万円） 漁業者の海難事故防止や漁業技術、経営の振興のため、補助を行います。	
青壮年部育成補助金	8万円（市8万円） 水産業における漁業技術などの開発や調査研究のため、補助を行います。	



与根漁港



畜産共進会の様子

3

新たな産業創出と伝統的産業の活性化

## 商工業の振興

商工観光課 850-5876

- 163** 商工会の運営補助（商工観光課）  
**H22** 879万円（**H21** 919万円） 財源 市879万円

**何のために？**

産業基盤の強化のため、経営改善事業や各種研修会などの施策を積極的に展開している商工会に運営の補助を行います。



商工会の研修会の様子

主な経費 市商工業振興事業補助金 879万円

- 164** 小口資金融資貸付（商工観光課）  
**H22** 300万円（**H21** 300万円） 財源 市300万円

**何のために？**

担保力や信用力の不足がちな市内の小規模事業者に資金の貸付を行います。

主な経費 豊見城市小口資金融資預託金 300万円

	資金用途	限度額	融資期間	償還方法	利率 (金利)	担保	連帯保証人	保料 証率	申込場所
一般小口資金	運 設 備 設 置 運 転 設 備 運 転	500万円	設備・運転設備 6年以内 (据置6ヶ月以内) 運転・転業5年以内 (据置6ヶ月以内)	割賦償還	2.55%	不要	必要に応じて 求める。 (法人は代表者を 保証人とする。)	0.45% ~ 1.45%	豊見城市 商工観光課 豊見城市 商工会
特別小口資金	運 設 備 設 置 運 転 設 備	500万円	5年以内 (据置6ヶ月以内)	割賦償還	2.35%	不要	不 要	0.60%	豊見城市 商工観光課 豊見城市 商工会

### 3

新たな産業創出と伝統的産業の活性化

## 雇用の創出・確保

商工観光課 850-5876  
総務課 850-0024

## 新規

## 165 地域情報活性化プラン作成（商工観光課）

H22 440万円 財源 県440万円

## 何のために？

沖縄県雇用再生特別事業補助金を活用し、市民参加型のウェブサイトを構築し、市民目線での身近な情報をウェブサイトや紙メディアで発信する業務を委託する。

主な経費	人件費	221万円
	その他経費	219万円

## 新規

## 166 国際ビジネスサポート事業（商工観光課）

H22 3,291万円 財源 県3,291万円

## 何のために？

沖縄県雇用再生特別事業補助金を活用し、地場産品の国際競争力増大と販路拡大を図る。また、外国人観光客受入環境整備を行う業務を委託する。

主な経費	人件費	2,221万円
	その他経費	1,070万円

## 新規

## 167 観光ガイドブック等作成業務（商工観光課）

H22 1,500万円 財源 県1,500万円

## 何のために？

沖縄県緊急雇用創出事業臨時特例補助金を活用し、本市へ訪れる観光客へ本市の魅力ある観光資源や情報を広く紹介するために多言語対応の観光ガイドブック及びマップを作成する業務を委託する。

主な経費	人件費	801万円
	その他経費	699万円

## 新規

## 168 沖縄県緊急雇用創出事業（豊見城市文書庫整理事業）（総務課）

H22 609万円 財源 県609万円

## 何のために？

行政文書管理の適性化を行い、情報公開等への迅速な対応に繋がります。

主な経費	新規雇用人件費	357万円
	委託費	252万円

## 3

## 新たな産業創出と伝統的産業の活性化

**169** 豊崎地区企業立地の助成（商工観光課）

**H22** 5,779万円（**H21** 6,087万円）**財源**▶市5,779万円

**何のために？**

本市の大型プロジェクトである「豊見城市地先開発事業」を推進するため、豊崎地区に立地する企業に対し雇用奨励、施設設置や用地取得にかかる助成を行います。

主な経費	施設設置助成金	3,195万円
	用地取得助成金	2,509万円
	雇用奨励助成金	75万円

**ながやくい**



豊崎タウンは、平成22年4月末時点で56の企業が立地・内定しており、内34社が既に開業しています。また、今年5月に沖縄県南部地区最大級の人工ビーチ「豊崎美らSUNビーチ」がオープンし、平成23年1月には、1日約800～1,200名の利用者が訪れる「沖縄県警察運転免許センター」の供用開始が予定されていることから、今後の内定企業の開業も相まって、更なる発展が期待されます。



**3**

新たな産業創出と伝統的産業の活性化

**170** 就業促進講演会（商工観光課）  
**H22** 3万円（**H21** 3万円）**財源**→市3万円

**何のために？**

市内の高等学校に通学する高校生を対象に就労意識の啓発を図ることを目的に市商工会の指導員や会員に加え現在活躍中の企業経営者を講師に招き、講演会を行います。

主な経費 講師謝礼金 3万円



就業促進講演会の様子

**171** シルバー人材センターの運営補助（商工観光課）  
**H22** 950万円（**H21** 950万円）**財源**→市950万円

**何のために？**

高齢者の生きがいの充実や社会参加の推進と就業機会を提供することが目的で設置された「財団法人豊見城市シルバー人材センター」の運営に補助を行います。

主な経費 高齢者就業機会確保事業補助金 950万円



市シルバー人材センター「新春もちつき大会」

**3**

新たな産業創出と伝統的産業の活性化

## 観光資源の開発・整備

商工観光課 850-5876

## 172 「道の駅」維持管理経費（商工観光課）

H22 849万円（H21 849万円）財源▶市849万円

## 何のために？

豊見城市字豊崎に設置した「道の駅豊崎」の供用にあたり、道路利用者に快適な休息と多様で質の高いサービスを提供するための維持管理を行います。

主な経費	共済費	38万円	委託料	380万円
	賃金	300万円	使用料	14万円
	旅費	10万円	備品購入	21万円
	需用費	71万円	負担金	6万円
	役務費	9万円		

## 3

新たな産業創出と伝統的産業の活性化

## 173 「道の駅」整備事業（商工観光課）

H22 4,871万円（H21 4,871万円）財源▶市4,871万円

## 何のために？

豊崎に設置した「道の駅豊崎」の駐車場及び地域振興施設の用地代金を支払いします。（用地は平成19年度に購入済）



「道の駅」は24時間利用可能な駐車場・トイレ、情報・休憩施設、地域振興施設（例：特産品販売所・軽食コーナー）を備えています。

主な経費	「道の駅」駐車場用地購入費	2,871万円
	地域振興施設用地購入費	2,000万円

ながやくい



## 「道の駅 豊崎」

利用者に観光・交通情報を提供する、情報・休憩施設「情報ステーション」の「情報発信機能」、24時間利用可能な駐車場・トイレを提供する「休憩機能」、地域物産の販売やイベントを通じた地域交流拠点としての発展が期待される地域振興施設「とよさき菜々色畑」の「地域関係機能」といった3つの機能に加え、隣接する「レンタカーステーション」（1日約2,000台を発車・返車可能）と一体となって、観光・交通拠点としての機能も果たす全国初の道の駅です。

# 4

## アイデンティティーの確立と 新たな国際社会への対応



## 情報化の推進

企画調整課 850-0246

### 新規

#### 174 ICTアドバイザー委託事業（企画調整課）

H22 50万円 財源 市50万円

##### 何のために？

ICT技術の進歩に対応した全庁的なシステム取り組みにおいて、アドバイザーにより専門知識、ノウハウに関する情報提供や技術支援を受けます。

### 新規

#### 175 フィルタリングソフト導入（企画調整課）

H22 81万円 財源 市81万円

##### 何のために？

フィルタリングソフト利用により、情報漏洩防止、ウイルス・スパイウェア等の侵入防止、及び業務効率の向上を図ります。

#### 176 情報・ネットワーク機器整備（企画調整課）

H22 490万円（H21 856万円）財源 市490万円

##### 何のために？

行政事務の効率化による行政運営、住民サービスの向上を図るため、事務処理の情報化を推進していますが、本年度は情報端末機器の整備や耐用年数経過に伴う機器の入替を行います。

主な経費	パソコン端末整備	
	● 庁舎内（出先含）のパソコン端末の整備	300万円
	地域イントラネットスイッチ機器交換整備	
	● 各小中学校等を接続しているネットワーク機器(スイッチ)の入れ替え	82万円
	庁内LANスイッチ機器交換整備	
	● 庁内を接続しているネットワーク機器(スイッチ)の入れ替え	108万円

## 4

## コミュニティの形成

企画調整課 850-0246  
市民課 850-0159

### 177 とみぐすく祭り（企画調整課）

**H22** 950万円 **財源** オータムジャンボ市町村配分金103万円、市847万円

#### 何のために？

市民の融和と親睦を深め、地域の活性化を図ることを目的に、「とみぐすく祭り」を開催します。今年で開催で29回目を迎え、例年、ステージショーやにぎやかな出展などの催しに多くの市民が来場します。また、同時開催となる「全沖縄子どもエイサーまつり」においては、県内各地の子ども達が躍動感あふれるエイサー演技を披露し、祭りに華を添えます。

**メモ** 日時：平成22年7月24日・25日

### 178 豊見城市総合計画策定事業（企画調整課）

**H22** 739万円（**H21** 503万円）**財源** 市739万円

#### 何のために？

地域における総合的かつ計画的な行政の運営を図るため、本市の基本理念、将来像、基本目標等を定める次期豊見城市総合計画の策定に向け、現在の総合計画の評価や各種調査等を実施し、また振興計画審議会を開催します。

- ・現在の総合計画 豊見城市第三次総合計画（計画期間：平成13年度～平成22年度）
- ・次期総合計画 豊見城市第四次総合計画（計画期間：平成23年度～平成32年度）

主な経費	豊見城市総合計画策定委託料	714万円
	豊見城市振興計画審議会委員報酬	25万円

**179** 無料相談（市民課）

**H22** 250万円（**H21** 68万円） 市68万円、国182万円

**何のために？**

不動産売買や登記、金銭関係のトラブルや離婚など法律上の問題でお困りの方に、市顧問弁護士による「無料法律相談」を行います。

相談を希望される方は、あらかじめ電話予約をしてください。

 日 時：第1・第3水曜日 9時～12時  
場 所：市社会福祉センター  
電 話：856-2782

**何のために？**

多重債務などの消費者問題や相続、登記の問題でお困りの方に司法書士による「無料法律相談」を行います。

相談を希望される方は、あらかじめ電話予約をしてください。

 日 時：第2・第4水曜日 10時～12時（祝祭日の場合は翌日に行います。）  
場 所：市役所市民課  
電 話：850-0159

**何のために？**

消費生活に関するトラブルや多重債務でお困りの方に消費生活相談・多重債務相談専門の相談員による無料相談を行います。

相談を希望される方はご来所ください。

 日 時：第1水曜日 10時～16時（12時～13時を除く）（祝祭日の場合は翌日に行います。）  
場 所：市役所市民課  
電 話：850-0159

主な経費	市顧問弁護士無料法律相談	60万円
	司法書士無料法律相談	8万円
	消費生活・多重債務相談	182万円

## 4

**180** 自治会活動の支援（市民課）

**H22** 4,508万円（**H21** 4,142万円）**財源** 市4,508万円

**何のために？**

自治会の健全な発展を図ることを目的として、自治会長会の視察研修や集会施設の整備、備品購入に補助を行います。

主な経費

自治活動通常補助金	98万円
自治活動特別補助金	675万円
自治会長事務委託料	3,735万円



自治会長会研修会の様子

**まちづくり市民活動団体の育成**

企画調整課 850-0246

**181** 市民団体活動支援事業（企画調整課）

**H22** 108万円（**H21** 117万円）**財源** 宝くじオータムジャンボ市町村配分金108万円

**何のために？**

市民との協働（パートナーシップ）によるまちづくりを推進するため、市民団体が自主的に実施する創意工夫にあふれた活動に対し30万円を上限として、その活動費の一部を助成します。助成団体の決定は、書類審査及びプレゼンテーションによる審査を経て行います。

主な経費	市民団体活動支援事業補助金	108万円
------	---------------	-------

## 男女共同参画社会の推進

市民課 850-0159

## 182 男女共同参画社会の推進（市民課）

H22 314万円（H21 29万円） 財源 市314万円

## 何のために？

男女共同参画社会の実現に向け、市民ワークショップや男女共同参画会議を開催し、市民のニーズや意見を把握し、第2次男女共同参画行動計画の策定に取り組むとともに、男女共同参画講座やパネル展を開催し、意識啓発を行います。



男女共同参画講座

主な経費	第2次男女共同参画行動計画策定業務委託料	285万円
	男女共同参画会議委員報酬	25万円
	男女共同参画講座講師謝礼金等	4万円



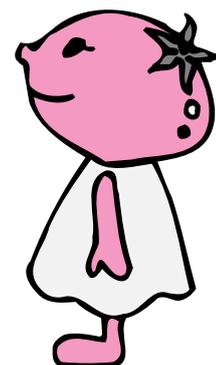
男女がお互いにその人権を尊重し性別に関わりなく、その個性と能力を十分に発揮し、かつ、共にあらゆる領域において利益と責任を分かち合える社会が、男女共同社会です。

話そう、  
働こう、  
育てよう。  
いっしょに。

平成22年度  
男女共同参画週間  
6/23(水) — 29(火)  
男女共同参画推進本部 市民課 850-0159  
<http://www.gender.go.jp/>



私たちのまわりの  
男女のパートナーシップ  
についてこの機会に  
考えてみませんか？



## 4

アイデンティティーの確立と新たな国際社会への対応

## 交流事業の推進

生涯学習振興課 850-3582

## 183 姉妹都市交流（生涯学習振興課）

**H22** 453万円（**H21** 460万円）**財源**▶ 宝くじオータムジャンボ市町村配分金157万円  
対米請求権地域振興助成170万円、市126万円

## 何のために？

姉妹都市交流事業は、これまで経済や文化交流、子ども会、スポーツ少年団交流会を行ってきましたが、近年は青年を中心とした文化交流が盛んです。人材育成や平和、文化、スポーツ交流を積極的に推進し姉妹都市との絆を深めます。



<本市の姉妹都市>

戦時中の学童疎開を縁とした姉妹都市  
宮崎県美郷町（旧北郷村）、高千穂町  
ジョン万次郎を機縁とした姉妹都市  
高知県土佐清水市



交流を通して  
ひと回り大きくなりました。

## 主な事業

事業名	事業費や事業内容	カッコ書きは財源内訳
姉妹都市交流推進事業	137万円（宝くじオータムジャンボ市町村配分金137万円） 美郷町青年エイサー交流 高千穂町ジュニアリーダーエイサー指導	派遣予定8月 派遣予定8月
子ども会の姉妹都市交流	119万円（対米請求権地域振興助成70万円、市49万円） 宮崎県美郷町（旧北郷村） 受入：平成22年7月24日～7月26日（受入人数20人） 派遣：平成22年8月6日～8月8日（参加人数20人）	
スポーツ少年団の姉妹都市交流	197万円（宝くじオータムジャンボ市町村配分金20万円、 対米請求権地域振興助成100万円、市77万円） 高知県土佐清水市（野球） 宮崎県高千穂町（サッカー） 第15回教育長杯ジョン万カップ少年野球大会	派遣：平成22年7月～8月予定 派遣：平成22年7月～8月予定 平成23年3月

## 4

## 184 青少年の平和学習交流（生涯学習振興課）

H22 63万円（H21 17万円） 市63万円

## 何のために？

広島県大竹市と本市の中学生が平和の尊さ、文化、歴史などについて学習するとともに交歓交流を行い友情を培う。



交流期間 平成22年8月13日（金）～18日（水）（予定）

参加対象 市内中学生20人

主な経費 「市少年平和大使」補助金 63万円



平和の大切さを学びました

## 185 日米親善少年スポーツ交流（生涯学習振興課）

H22 43万円（H21 45万円） 市43万円

## 何のために？

本市のスポーツ少年団と在沖の子どもたちが相互に訪問交流することで競技力の向上と国際化時代に対応できる人材の育成を図ります。

主な経費 日米親善少年スポーツ交流大会補助金 43万円

## 186 韓国学生交流事業（生涯学習振興課）

H22 7万円（H21 7万円） 市7万円

## 何のために？

本市を訪れる韓国学生と交流することにより、日韓相互の文化について理解と友好を深めます。

【活動内容】視察研修、スポーツ交流、韓国料理と琉球料理の交歓

主な経費 賄材料費 5万円

その他経費 2万円



## 4

## アイデンティティーの確立と新たな国際社会への対応

## 議会議員の活動

議会事務局 850-0025

### 187 政務調査費（議会事務局）

**H22** 266万円（**H21** 264万円）**財源**▶市266万円

#### 何のために？

市議会議員が議会活動の調査研究に必要な経費を交付します。

（議員1人あたり月額1万円）

平成22年4月～平成23年2月 11ヶ月×1万円×22名＝242万円

平成23年3月 1ヶ月×1万円×24名＝24万円（市議会議員選挙のため）



### 188 会議録の作成及び公表（議会事務局）

**H22** 293万円（**H21** 274万円）**財源**▶市293万円

#### 何のために？

議会の内容を全て記録し、審議経過や結果をまとめた公文書を作成します。

主な経費	会議録反訳委託料	202万円
	会議録検索システムデータ加工委託料	28万円
	会議録検索システム使用料	63万円



ホームページからもご覧いただけます。

## 4

**189** 議会だよりの発行（議会事務局）

**H22** 295万円（**H21** 295万円）**財源**▶市295万円

**何のために？**

議会の審議内容や活動を、市民に広くお知らせするために、「議会だよりの発行」を年4回発行します。

主な経費 印刷製本費 203万円  
議会だよりの配布委託料 92万円



各家庭に定期的に配布しています

発刊されている議会史の販売

書物名	発行年月	販売価格
豊見城村議会史 第一巻(資料編)	平成14年3月	3,000円
豊見城市議会史 (年表編)	平成17年3月	3,000円
豊見城市議会史 (資料編)	平成19年3月	3,000円
豊見城市議会史 (通史編)	平成21年3月	1,500円



議会史第4巻が発刊されました

販売場所 市役所 会計課（1階）

議会の傍聴してみませんか

市議会、定例会が年に4回（3月、6月、9月、12月）、臨時会は必要に応じて随時開かれます。

傍聴人受付簿に住所、氏名等を記入し、議場にて議会の傍聴することができます。

また、常任委員会や特別委員会についても、委員長の許可があれば傍聴することができます。

詳しくは市議会事務局までお問い合わせください。

（電話 850-0025）



4

アイデンティティーの確立と新たな国際社会への対応

## 選挙事務

選挙管理委員会 850-8859

### 190 明るい選挙推進啓発活動（選挙管理委員会）

**H22** 11万円（**H21** 10万円）**財源**▶市11万円

#### 何のために？

市民一人ひとりが政治や選挙に関心をもち、主権者としての自覚と知識を身につけることが必要です。選挙管理委員会は、明るい選挙推進協議会与連携し、将来を担う児童生徒を対象に、選挙に対する啓発ポスターを募集し、選挙に対する意識の高揚を図ります。

主な経費 明るい選挙推進協議会委員謝礼金 7万円  
選挙啓発ポスター応募者記念品費 4万円

### 平成21年度 豊見城市選挙啓発ポスターコンクール 優秀賞作品



伊良波小学校  
6年 前田 樹



とよみ小学校  
5年 金城 瑞希



伊良波中学校  
3年 大城 麻祐



伊良波中学校  
3年 宮里 志麻



豊見城高等学校  
1年 當山 潤



豊見城高等学校  
2年 高良 真実子

## 4

### 191 選挙事務（選挙管理委員会）

**H22** 4,788万円 **財源**▶県2,444万円、市2,344万円

#### 何のために？

選挙期間中は、立候補者の受付事務をはじめ、投票所を管理・運営し、投票事務、開票事務等を行います。

#### 選挙にいきましょう

参議院議員通常選挙	平成22年7月予定	1,256万円
豊見城市長選挙	平成22年10月予定	1,040万円
沖縄県知事選挙	平成22年11月予定	1,188万円
豊見城市議会議員選挙	平成23年2月予定	1,304万円

#### ME! 選挙事務パートナーを募集します！

行政への市民参加の試みとして投開票事務を希望する市民の方にお手伝いいただきます。

投開票事務を行って頂く市民は、選挙事務パートナーの中から選挙管理委員会が任意に選任しますので、希望者は選挙事務パートナーとして登録してください。

登録申請書は選挙管理委員会事務局に備え付けてあります。

投開票事務をしていただいた場合、謝礼金をお支払いします。

## 情報公開の推進

総務課 850-0024

## 192 法制執務サポート事業（総務課）

H22 77万円（H21 101万円）財源 市77万円

## 何のために？

地方分権が推進されるなか、市民の視点に立ち、現場の課題にあった条例を作るのに必要な能力を高めるため、職員研修を行います。また、正確でわかりやすい条例を作るため、条例文の専門的な形式審査を行います。

主な経費 法制執務サポート事業委託料 77万円

## 193 例規集電子システムの維持管理（総務課）

H22 147万円（H21 147万円）財源 市147万円

## 何のために？

電子化された例規集をホームページで公開します。

例規集とは、市の条例などを収録したものです。

主な経費 例規管理システム保守委託料 147万円



例規集電子システム

## 194 情報公開及び個人情報保護審議会・審査会の開催（総務課）

H22 14万円（H21 14万円）財源 市14万円

## 何のために？

情報公開及び個人情報保護に関する審査会や審議会を行います。

審議会とは  
本市の情報公開及び個人情報保護制度が適正に運営されているかを審議する機関です。

審査会とは  
本市に公開請求した情報の一部公開や非公開といった決定に対し、不服申立てがある場合、その適否についてあらためて審査する機関です。

主な経費 情報公開及び個人情報保護制度審査会等委員報酬 14万円



今後ますます重要となる機関です

## 4

## アイデンティティーの確立と新たな国際社会への対応

## 広報の推進

総務課 850-0024  
財政課 850-0269

### 新規

#### 195 「市勢要覧」の発行（総務課）

H22 605万円 財源 市605万円

##### 何のために？

市民とともに魅力ある街づくりを展開していくために、市勢の概要やまちづくりの方向性を示した要覧を発刊します。

主な経費 印刷製本費 605万円



#### 196 豊見城市広報番組の放送委託（総務課）

H22 63万円 (H21 63万円) 財源 市63万円

##### 何のために？

コミュニティ放送局（FMとよみ）を通して、市の情報を市民へ提供します。

主な経費 委託料 63万円

### とみぐすくインフォメーション

月～金曜日 1日3回（10分）



#### 197 広報「とみぐすく」の発行（総務課）

H22 1,154万円 (H21 1,240万円) 財源 広告料126万円、市1,028万円

##### 何のために？

行政の情報や身近な話題など新鮮な情報をわかりやすく紹介します。（毎月5日前後発行）

主な経費 印刷製本費 838万円  
配布委託・配達等 316万円



毎月発行されるのが楽しみです

#### 198 平成22年度「私たちの生活と“よさん”」の発行（財政課）

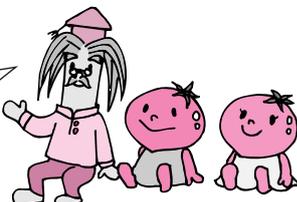
H22 89万円 (H21 110万円) 財源 市89万円

##### 何のために？

市が行う施策（事業）をわかりやすく解説した冊子を発行し、市民との情報の共有化を図ります。

主な経費 印刷製本費 89万円

広報「とみぐすく」もこの「よさん」の解説書も「わかりやすさ」にこだわって発行しとるんじゃあ。



今年で8冊目になります

## 効果・効率的な行財政の運営

企画調整課 850-0246

### 199 事業評価の推進（企画調整課）

H22 13万円（H21 25万円）財源 市13万円

#### 何のために？

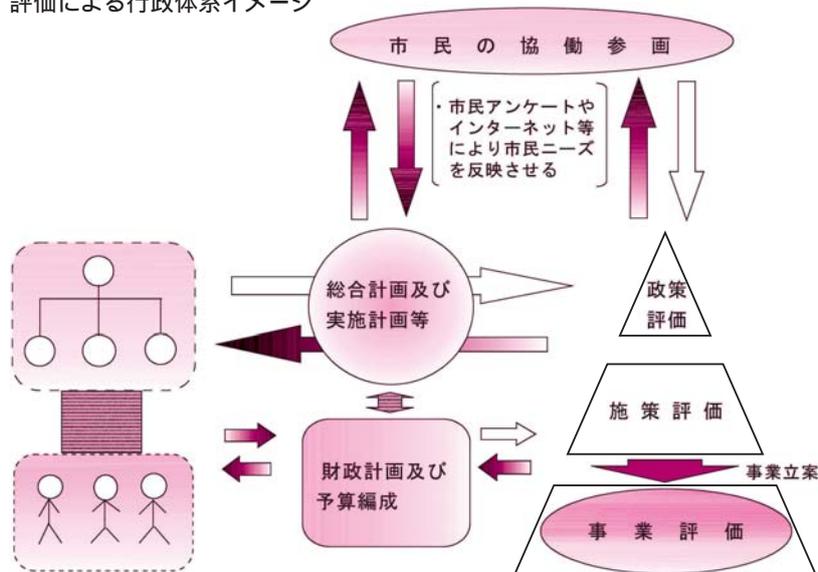
事業評価によって検証された結果をもとに、事業の改善や統廃合を進めて効率的な行政を行うとともに、評価結果を公表することにより透明性の高い行政を目指します。また、市民の視点からの客観的評価となるように2次評価を実施します。



事業評価委員会の様子

主な経費 事業評価委員会委員報償費 13万円

#### 評価による行政体系イメージ



【組織（人事）管理】  
評価に伴うスクラップアンドビルドを実現するために最適な組織体制、人員配置を行います。

【行政評価制度】  
年次的に施策評価、政策評価と整備していくことを目指します。

## 4

## アイデンティティーの確立と新たな国際社会への対応

**200** 統計調査業務（企画調整課）

**H22** 2,168万円（**H21** 435万円） 財源 県2,168万円

**何のために？**

統計調査は、統計調査員が各世帯や事業所などを訪問して、データの収集を行います。統計調査により集積したデータは集計後公表され、行政の施策などに役立てられます。

-  今年度の統計調査  
 国勢調査  
 学校基本調査  
 工業統計調査

主な経費 統計調査員等報酬 1,676万円

本市では、法律に基づき国を通じて基幹統計調査を実施しています。統計調査員が各世帯や事業所を訪問して収集したデータは集計後公表されます。集計結果は、各種行政施策の立案・評価及び国民・企業などの意思決定のための基礎的資料として活用され、生活の向上や社会・経済の発展のために役立てられます。



**4**

アイデンティティの確立と新たな国際社会への対応

ながやくい



## 行政改革の推進

企画調整課 850-0246

## 201 「しせい改革アクションプラン」に基づく行政改革の推進（企画調整課）

H22 15万円（H21 15万円） 市15万円

## 何のために？

本市の行政改革（しせい改革）について審議会を開催し、目指すべき目標や進捗状況についての審議を行います。

本市の「しせい改革」は、市民との「情報の共有」を基本に、職員の意識と行動、行政の仕組み・やり方を変える作業（自らを変える作業）を通して、市民と問題や課題を共有し、双方の理解を深めていく中から信頼関係を構築していくこと、「双方向の信頼をしせいに」を基本理念としており、現在、72の実施項目を計画に掲げて「しせい改革」に取り組んでいます。

しせい改革アクションプランについては、市のホームページに全文を掲載しております。ご覧ください。

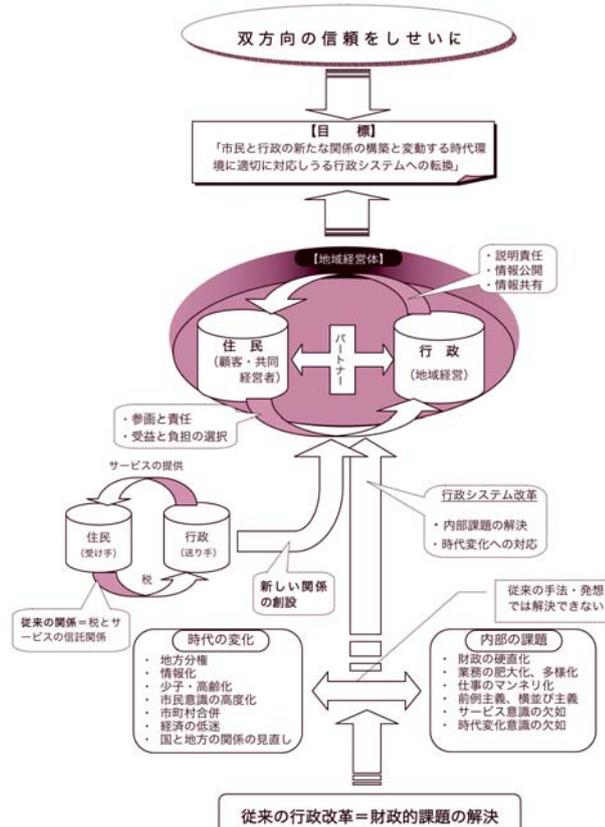
## 行政改革推進計画策定の状況

## 第三次豊見城市行政改革

- ・豊見城市しせい改革アクションプラン（平成16年度）
- ・集中改革プラン（平成17年度）
- ・しせい改革アクションプラン後期計画（平成19年度）

主な経費 行政改革推進審議会委員報酬 15万円

## ◆ これからの行政改革と市民と行政の新しい関係



## 4

## アイデンティティーの確立と新たな国際社会への対応

## 特別職や職員の給与など

人事課 850-1116

**202** 特別職の給与など（人事課） **H22** 2億9,415万円（**H21** 2億9,005万円）

長等とは…市長、副市長

議員とは…市議会議員

その他特別職とは…委員会、審査会、審議会、調査会の委員など

会計	区分	職員数	給与費	共済費	合計	1名当たり
一般会計	長等	2	2,240万円	449万円	2,689万円	1,345万円
	議員	22	1億843万円	1,382万円	1億2,225万円	556万円
	その他の特別職	915	9,992万円	588万円	1億580万円	12万円
国民健康保険事業特別会計	その他の特別職	21	3,360万円	561万円	3,921万円	187万円
合計		960	2億6,435万円	2,980万円	2億9,415万円	31万円

**203** 職員の給与など（人事課） **H22** 25億5,889万円（**H21** 26億2,244万円）

職員…特別職以外の全職員（ただし臨時職員にかかる経費除く）

会計	職員数	給与費	共済費	合計	1名当たり
一般会計	317	17億8,863万円	3億7,162万円	21億6,025万円	681万円
国民健康保険事業特別会計	15	7,796万円	1,607万円	9,403万円	627万円
下水道事業特別会計	7	4,342万円	896万円	5,238万円	748万円
土地区画整理事業特別会計	6	3,991万円	787万円	4,778万円	796万円
住宅地区改良事業特別会計	8	4,763万円	998万円	5,761万円	720万円
水道事業会計	17	1億2,105万円	2,581万円	1億4,686万円	864万円
合計	370	21億1,859万円	4億4,031万円	25億5,889万円	692万円

上記の金額には、普通建設事業の中で計上された人件費も含まれています。

表示単位未満は端数処理により表示しているため、各項目の計と内訳が一致しないところがあります。

給与費とは…報酬や給料及び各種手当に関する費用

共済費とは…社会保険制度（医療保険・年金等）に関する費用

## 職員研修

人事課 850-1116

## 204 職員研修の実施（人事課）

H22 175万円（H21 172万円）財源→その他130万円、市45万円

県内旅費30万円、県外旅費112万円、研修手数料15万円、職員派遣研修負担金18万円

多様な行政ニーズに応えるため、職員研修を行います。知識や技能を習得し、時代の変化に対応できる職員の育成や意識改革に努めます。

平成22年度 職員研修計画

区分	研修名	期間	人数
一般 研 修	新採用職員研修	5日	16人
	一般職第1部研修	3日	4人
	一般職第2部研修	3日	4人
	監督者第1部研修	2日	16人
	監督者第2部研修	2日	4人
	管理者研修	2日	4人
	クレーム対応研修	2日	4人
	交渉力・説得力強化セミナー	2日	4人
	県・市町村・民間交流センター	1日	2人
	財務会計研修	3日	4人
	税務研修	2日	2人
	給与実務研修	2日	2人
	法制執務研修	2日	2人
	社会調査講座	3日	2人
	民法講座	3日	2人
	行政法講座	3日	2人
	リスクマネジメント研修	2日	2人
	政策プランナー養成研修	2日	2人
	政策法務研修	2日	2人
	わかりやすい資料づくり	1日	8人
	プレゼンテーション研修	2日	2人
	ロジカルコミュニケーション	2日	2人
	パソコン研修（ワード入門・応用）	1日	16人
	パソコン研修（エクセル入門・応用Ⅰ）	2日	16人
	パソコン研修（エクセル応用Ⅱ）	1日	8人
	パソコン研修（アクセス）	2日	6人
	パソコン研修（パワーポイント）	1日	6人
	メンタルヘルス研修	1日	5人
	経済セミナー	1日	2人
	歴史・文化講座	1日	2人
	地方行政課題セミナー	1日	5人
	県外	市町村アカデミー	5～11日
派遣	沖縄県市町村課	1年	1人
職場内	接遇マナー研修	1日	60人

## 4

## 公平な税負担

税務課 850-0245

### 新規

#### 205 国税連携システム構築費（税務課）

**H22** 461万円 **財源**→市461万円

##### 何のために？

平成23年2月からスタートする電子データによる国税庁との連携システムを構築するものです。

主な経費	事務委託料	423万円
	使用料	38万円

#### 206 土地・家屋異動修正管理業務（税務課）

**H22** 1,205万円（**H21** 686万円）**財源**→市1,205万円

##### 何のために？

土地・家屋異動修正管理業務は、課税の公平を期すための固定資産税客体の正確な把握及び課税業務の円滑な遂行を図ることを目的とし、各種データの異動更新、固定資産支援システムの保守業務を行います。



適正な資産評価を行います

主な経費	土地・家屋異動修正業務委託料	1,205万円
------	----------------	---------

## 戸籍・住民票・外国人登録事務

市民課 850-0103

#### 207 住民基本台帳ネットワークの運用（市民課）

**H22** 164万円（**H21** 158万円）**財源**→市164万円

##### 何のために？

住民基本台帳ネットワークシステムの情報を外部から保護し、適正運用するため、機器などの維持・保守を行います。



住民基本台帳ネットワーク（住基ネット）とは？

住基ネットでは、国と全国の市町村が専用回線で結ばれ、「氏名」「住所」「生年月日」「性別」の4つの情報を登録しています。この情報は、住民票の広域交付や転入届の簡略化、国が行う許認可事務での本人確認などに利用されます。



主な経費	住基ネットシステム端末機保守管理委託料	164万円
------	---------------------	-------

**208** 戸籍・住民票・印鑑登録に関する事務（市民課）

**H22** 894万円（**H21** 83万円）財源市894万円

**何のために？**

戸籍・住民票・印鑑登録などの発行業務を効率的に行うため、機器などの保守・管理を行います。

主な経費	住民情報端末機保守管理委託料	56万円
	住民記録システム保守管理委託料	31万円
	戸籍システム経費	807万円



速やかな発行業務を心がけます

**209** 外国人登録事務（市民課）

**H22** 59万円（**H21** 36万円）財源国59万円

**何のために？**

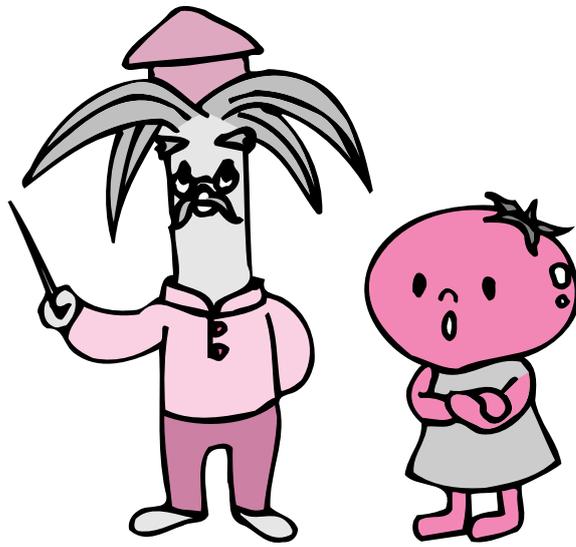
外国人の登録事務手続きなどの経費として使われます。

主な経費	事務費	58万円
	県外国人登録事務協議会負担金	1万円

## 各種証明発行料金一覧表

戸籍の謄本又は抄本の交付	1通	450円
除籍及び改製原の謄本又は抄本の交付	1通	750円
戸籍の附票の証明	1通	300円
住民登録の証明【住民票】	1通	300円 <small>但し、同一事項が2枚以上になる場合は、1枚につき50円加算</small>
印鑑登録証の交付	1通	400円
印鑑に関する証明	1通	300円
身分に関する証明	1通	300円
外国人に関する証明	1通	300円
臨時運行許可	1通	750円

# 資料編



市の予算も皆さんの家庭の家計と同じように、収入（市税や国・県の補助金など）を生活費（行政活動）に充てる以外に、ローン（市債）を組んで家を建てたり（建設事業）、貯金（基金）をしたりしています。

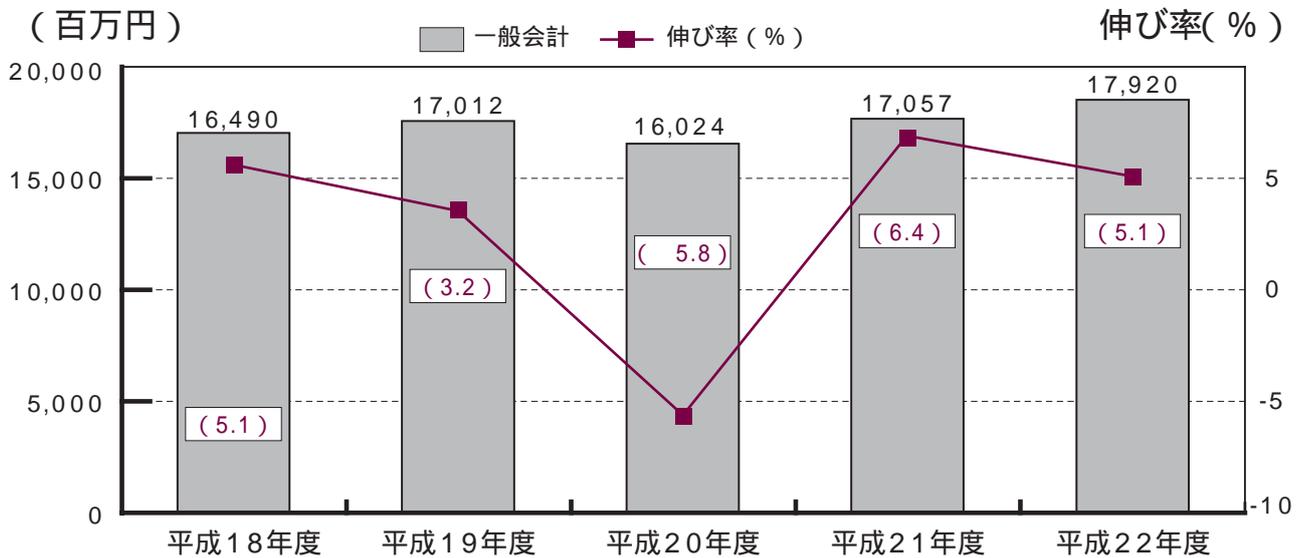
ここでは、一般会計や特別会計の予算の動きなどを表やグラフを使って紹介します。

## 市の予算の動き（当初予算額）

平成22年度の当初予算額は、一般会計で179億円2,036万円、伸び率で5.1%の増加となっています。

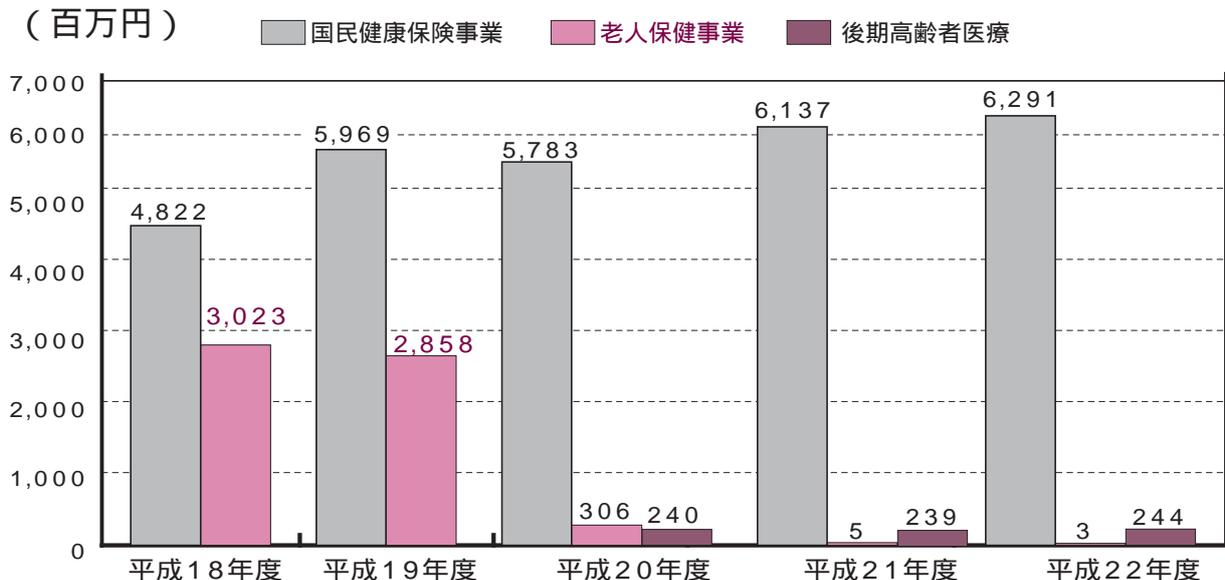
また、国民健康保険特別会計などの特別会計及び水道事業会計の当初予算の合計は、102億2,710万円です。一般会計に特別会計及び水道事業会計を加えた全体の当初予算額は281億4,747万円になります。

### （1）一般会計の当初予算額の推移



資料編

### （2）国民健康保険特別会計、老人保健特別会計、後期高齢者医療特別会計の当初予算額の推移



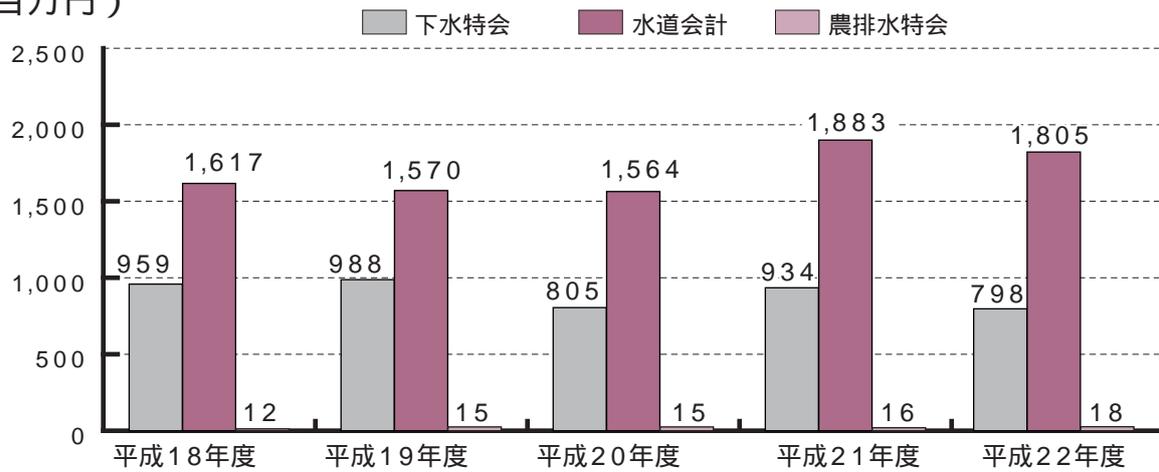
おことわり

後期高齢者医療……平成20年度より特別会計

表示単位未満は端数処理により表示しているため、各項目の計と内訳が一致しないことがあります。

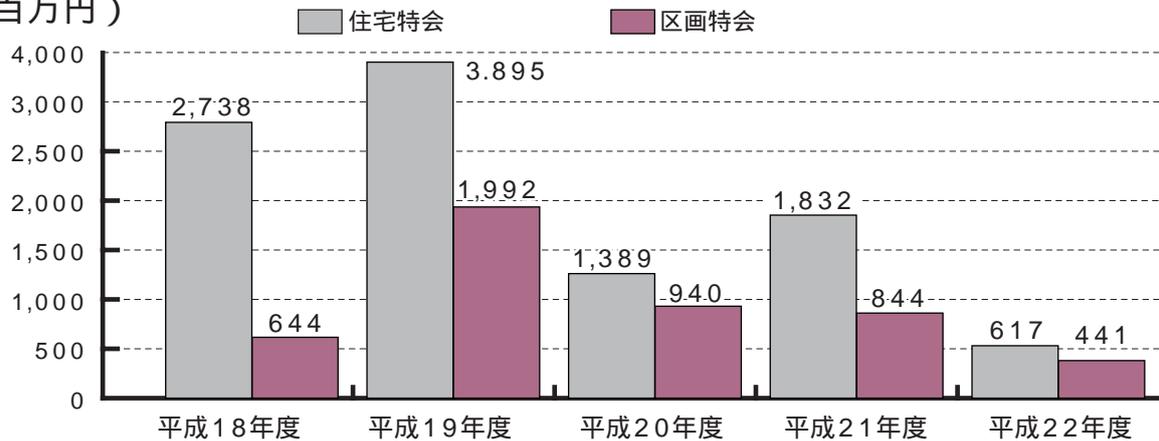
(3) 下水道事業特別会計・水道事業会計・農業集落排水事業特別会計の当初予算額の推移

(百万円)



(4) 土地区画整理事業特別会計、住宅地区改良事業特別会計の当初予算額の推移

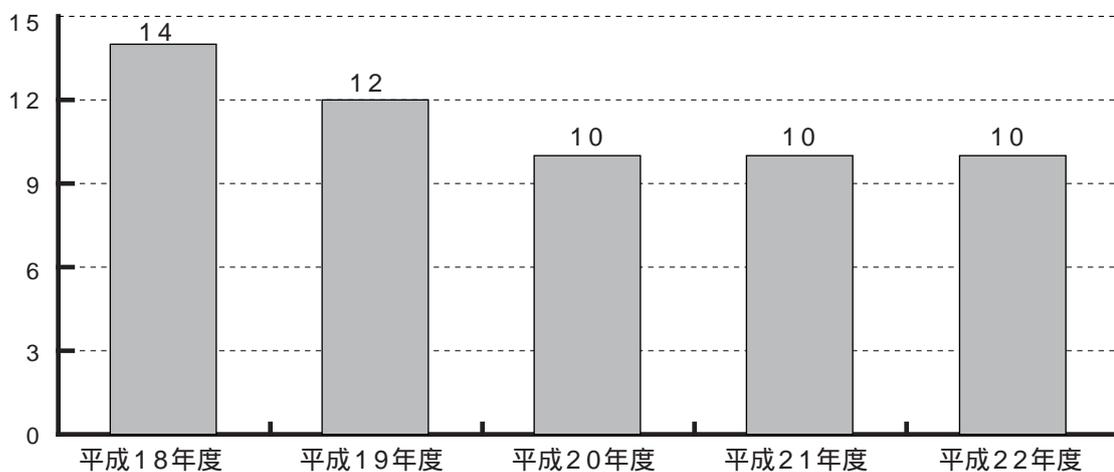
(百万円)



土地区画整理事業・・・平成15年度より特別会計  
住宅地区改良事業・・・平成16年度より特別会計

(5) 育英会特別会計の当初予算額の推移

(百万円)



おことわり

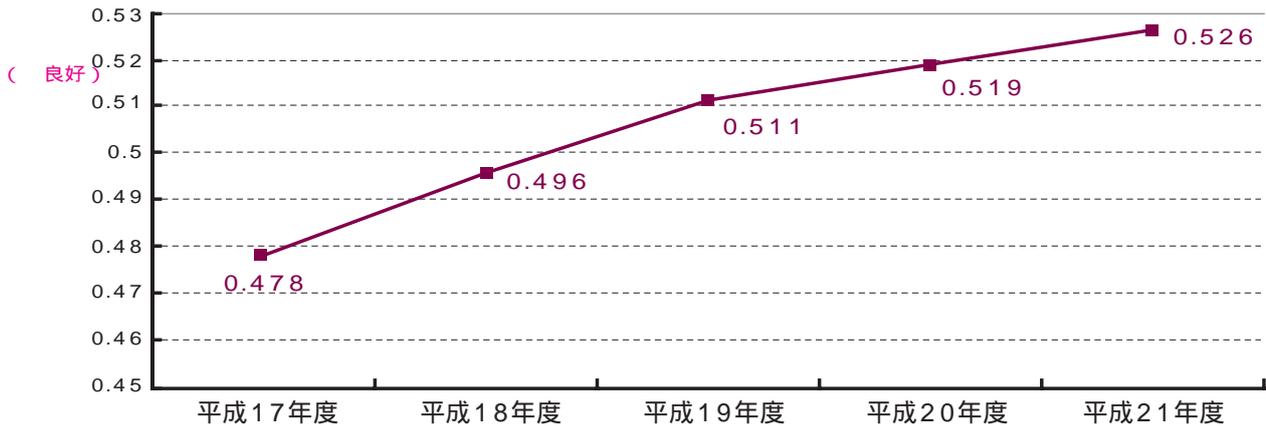
表示単位未満は端数処理により表示しているため、各項目の計と内訳が一致しないことがあります。

## 市の財政力

自治体の財政状況を表す指標を「財政力指数」といいます。

これは、市が標準的な行政事務の執行をする費用のうち、自主的に調達できる財源（市の税金や使用手数料）が52.6%であることを示す数字です。不足する分は、国、県に依存して調達しています。この指数が「1 = 100%」を超える市町村には国からの普通交付税が交付されません。また、指数が「1」に近い団体ほど行政に使えるお金に余裕があることになります。

【財政力指数の状況】



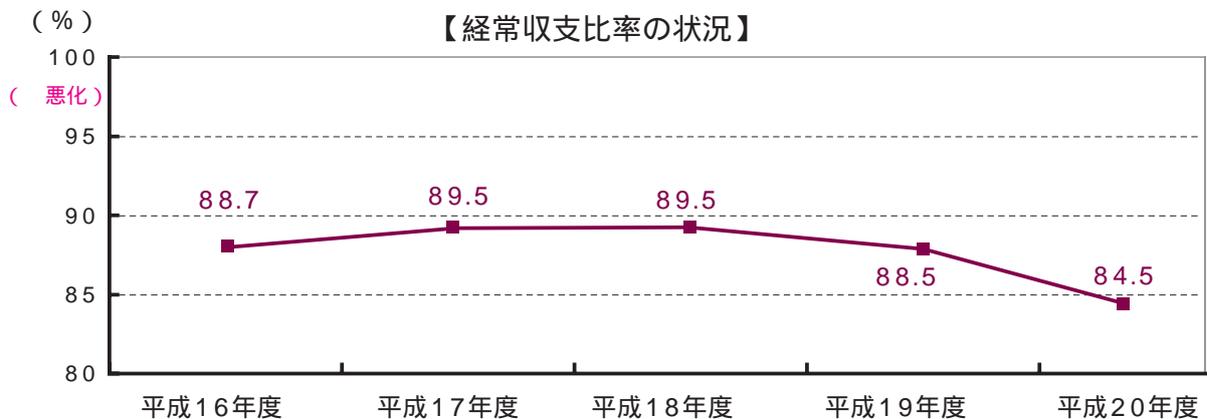
【平成21年度実績】

豊見城市	0.526
市町村平均	0.349
市平均	0.520

(県内41市町村中9位)

## 経常収支比率

毎年決まって出ていくお金（人件費、施設の維持費、借金返済）に毎年決まって入ってくるお金（地方税や地方交付税）が、どの程度充てられているのを見る割合の指標です。



【平成20年度実績】

豊見城市	84.5
市町村平均	88.5
市平均	89.8

(県内41市町村中11位)

## 実質公債費比率

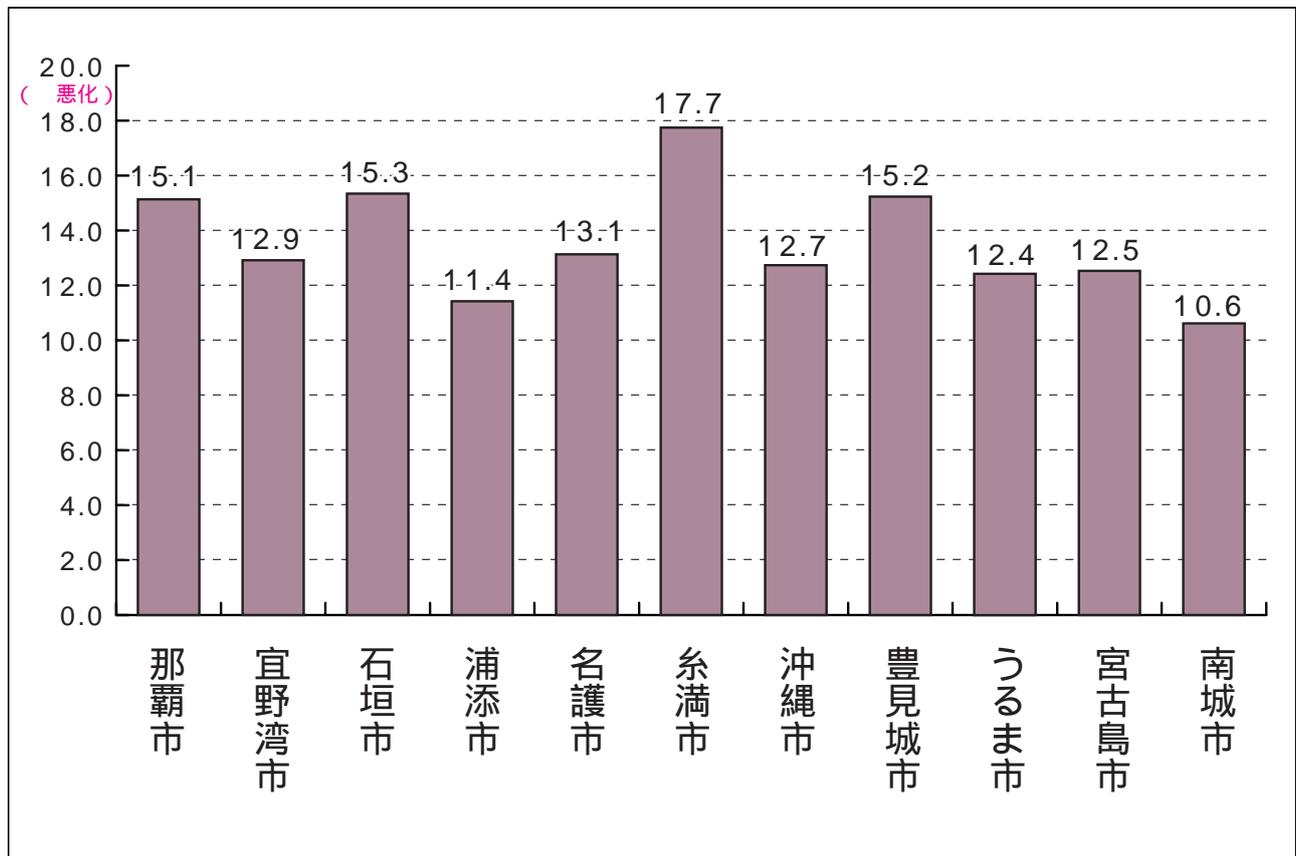
平成18年4月1日より、財政状況が健全な地方公共団体は、地方債（借金）を発行する際に、総務大臣または都道府県知事の許可がなくとも地方公共団体の長が、あらかじめ議会に報告をすれば、地方債を発行できることとなりました。

このため、市の収入（市税や地方交付税等）に対して、市の公債費（借金の返済）がどのくらいの比率になるのかを表して借金の制限を行うものが、実質公債費比率といえます。国の基準では、「18%以上」になると借金をする際に引き続き県の許可が必要となり、「25%以上」になると単独事業の起債が認められなくなり、借金の制限団体となります。

平成20年度の実質公債費比率（平成18年度～平成20年度の3カ年平均）とは、平成21年度の地方債の発行に都道府県知事の許可が必要となるか否かの基準。

【実質公債費比率( H18 ~ H20平均 )】

(%)



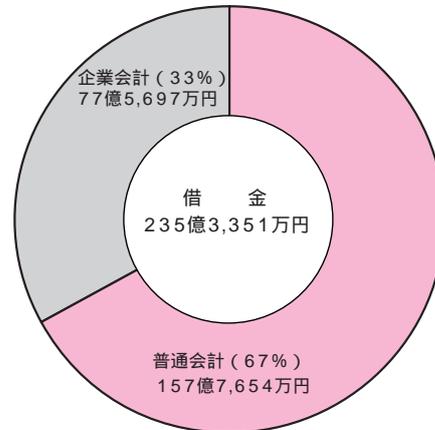
沖縄県市町村課「市町村行財政概況（第53集）」より抜粋

## 市債(市の借金)の動き

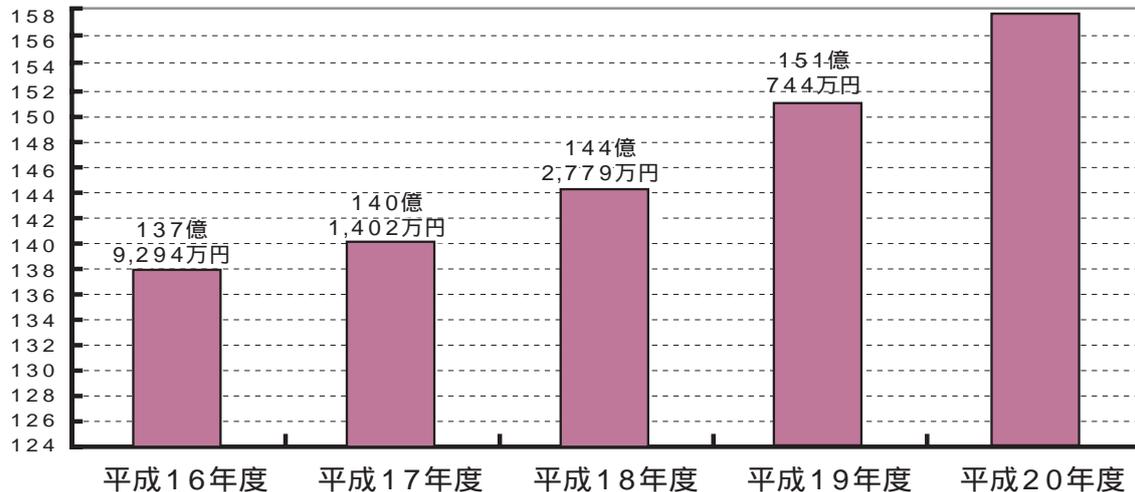
### 【平成20年度末の市債の動き】

平成20年度末普通会計市債残高は、157億7,654万円になっています。  
平成21年3月31日現在人口は、56,050人で、この金額で計算すると一人あたり28.1万円となっております。

### 【市債(市の借金)の動き】



(億円) 【普通会計の年度末市債(借金)残高の推移】 157億7,654万円



### 沖縄県内11市の地方債残高(平成20年度普通会計)

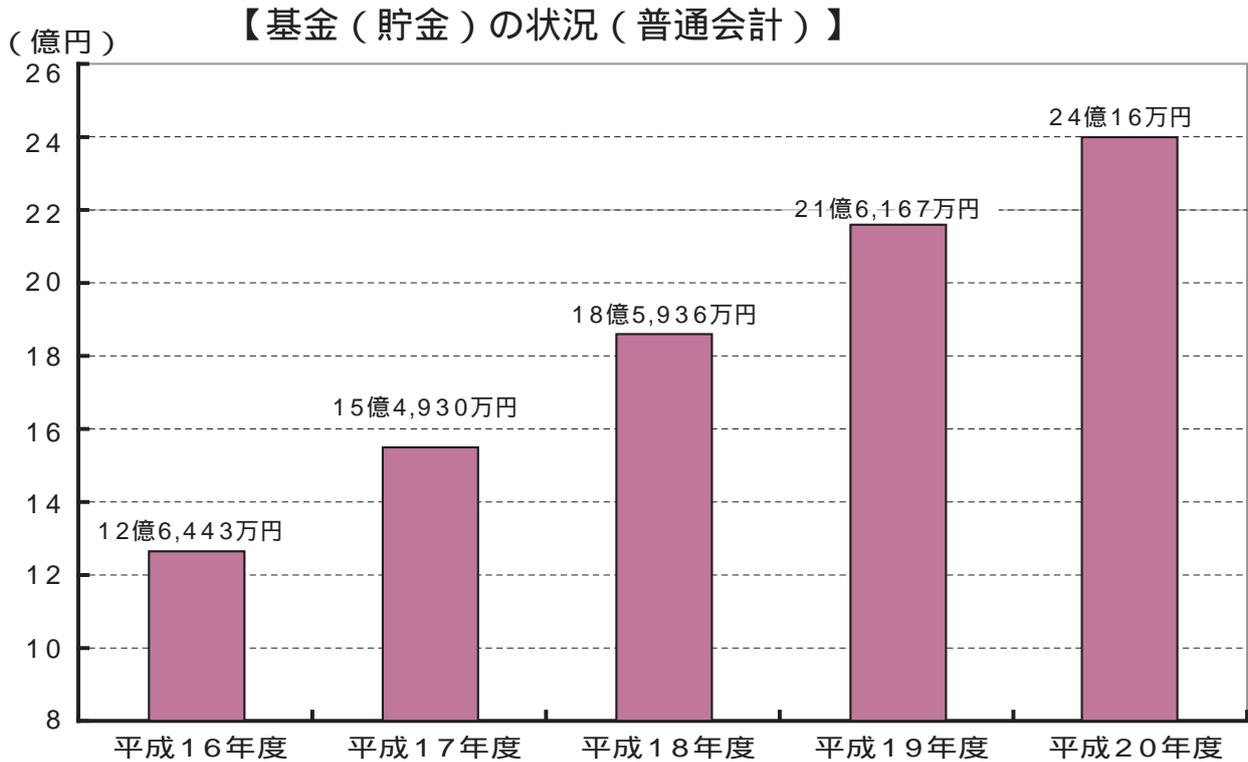
市名	地方債残高	人口 平成21年3月31日現在	人口一人当たりの市債残高
那覇市	1,250億4,662万円	314,031	398千円
宜野湾市	262億8,455万円	91,264	288千円
石垣市	212億5,159万円	47,973	443千円
浦添市	337億584万円	110,285	306千円
名護市	219億8,321万円	59,742	368千円
糸満市	225億7,459万円	58,138	388千円
沖縄市	382億3,964万円	133,762	286千円
豊見城市	157億7,654万円	56,050	281千円
うるま市	435億580万円	117,105	372千円
宮古島市	338億1,963万円	54,613	619千円
南城市	158億4,149万円	40,599	390千円

沖縄県市町村課『市町村行財政概況(第53集)』より抜粋

## 基金(市の貯金)の内訳・動き

財政は、経済の不況等による大幅な税の減収や災害などの発生により思わぬ支出の増加を余儀なくされます。このような収入減や不測の支出増加に備えて、財源に余裕のある年度に積立を(貯金)します。

平成20年度末現在の基金の総額は、24億16万円となっています。  
この金額を市民一人当たりになると約4.3万円となります。



市の基金(貯金)は、次の合計であり市の基金のことを「積立金」とも言います。

### 沖縄県内11市の基金残高(平成20年度普通会計)

市名	積立金合計	左の内訳		
		財政調整基金	減債基金	その他の特定目的基金
那覇市	163億9,951万円	32億1,854万円	26億8,340万円	104億9,757万円
宜野湾市	64億4,452万円	12億9,477万円	1億6,737万円	50億6,769万円
石垣市	17億6,465万円	10億1,501万円	2億円	5億4,964万円
浦添市	28億2,118万円	11億9,300万円	1億1,900万円	15億9,18万円
名護市	33億7,771万円	11億6,394万円	2億1,852万円	19億9,525万円
糸満市	12億4,681万円	2億27万円	5,072万円	9億9,581万円
沖縄市	74億5,941万円	32億2,031万円	1億7,230万円	40億6,680万円
豊見城市	24億16万円	7億2,788万円	4億3,316万円	12億3,911万円
うるま市	40億6,249万円	16億1,98万円	7億1,295万円	17億4,756万円
宮古島市	13億3,846万円	3億3,052万円	2,107万円	9億8,688万円
南城市	29億2,330万円	24億2,974万円	1,202万円	4億8,154万円

沖縄県市町村課『市町村行財政概況(第53集)』より抜粋

## 補助金の一覧

市では、地域の活性化などのため、市内の各種団体に補助金を支出しています。

平成22年度の補助金の支出は、次のとおりです。

ここでは、補助金の額を千円単位で表しています。

## 【市が単独で交付している補助金】

単位：千円

款	項	目	補助金名称	当初予算額			頁
				平成22年度	平成21年度	比較	
			議会事務局	2,660	2,660	20	
1	1	1	政務調査費補助金	2,660	2,640	20	98
			市民課	21,765	15,327	6,438	
2	1	8	自治会長会視察研修補助金	243	255	12	94
2	1	8	自治活動通常補助金	972	1,017	45	94
2	1	8	自治活動特別補助金	6,750	2,876	3,874	94
2	1	14	市交通安全推進協議会補助金	790	1,034	244	71
2	1	14	市交通安全母の会	200	-	200	71
2	1	14	市内一周バス運営補助金	8,350	8,995	645	71
3	1	6	防犯灯設置費補助金	900	941	41	67
3	1	6	防犯灯維持管理費補助金	3,360	-	3,360	67
3	1	8	更正保護女性会補助金	75	78	3	
3	1	8	女性団体連絡協議会補助金	125	131	6	
			社会福祉課	58,150	59,501	1,351	
3	1	1	社会福祉協議会補助金	50,341	51,304	963	34
3	1	1	民生児童委員連合会補助金	6,474	6,761	287	
3	1	1	遺族会補助金	157	164	7	
3	1	1	傷痍軍人会豊見城支部補助金	-	42	42	
3	1	1	高齢者等の福祉向上推進事業補助金	1,178	1,230	52	31
			障がい・長寿課	1,659	1,733	74	
3	1	3	市身体障害者福祉協会補助金	392	410	18	
3	1	3	市手をつなぐ親の会補助金	324	338	14	
3	1	5	市老人クラブ連合会運営費補助金	943	985	42	31
			児童家庭課	16,824	13,621	3,203	
3	2	1	市母子寡婦福祉会補助金	236	246	10	
3	2	2	クリーンアドベンチャー補助金	79	83	4	22
3	2	2	法人立保育園主食費補助金	4,374	4,326	48	22
3	2	2	自治会幼児園保育士会補助金	42	42	0	
3	2	2	障害児保育事業補助金	10,000	7,200	2,800	23
3	2	2	自治会幼児園人件費補助金	1,478	1,478	0	24
3	2	2	自治会幼児園遊具補助金	246	246	0	24
3	2	2	認可外保育園保育士研修会補助金	369	-	369	
			生活環境課	2,000	2,000	0	
4	2	2	生ごみ自己処理奨励金補助金	2,000	2,000	0	78
			商工観光課	18,294	18,685	391	
5	2	1	高齢者就業機会確保事業補助金	9,500	9,500	0	89
7	1	2	市商工業振興事業補助金	8,794	9,185	391	86

【市が単独で交付している補助金】

単位：千円

款	項	目	補助金名称	当初予算額			頁
				平成22年度	平成21年度	比較	
農林水産課				3,732	4,197	465	
6	1	2	市農漁村生活研究会補助金	270	282	12	85
6	1	3	市農業用水対策施設補助金	900	940	40	82
6	1	5	市野菜振興推進協議会補助金	90	94	4	83
6	1	5	市農業用廃プラスチック適正処理対策協議会補助金	100	400	300	81
6	1	5	市熱帯果樹奨励補助金	786	821	35	81
6	1	6	農業青年クラブ育成補助金	36	38	2	85
6	1	6	市認定農業者の会育成補助金	81	85	4	85
6	1	8	市畜産共進会実行委員会補助金	360	376	16	85
6	3	1	漁協与根支部育成補助金	693	724	31	85
6	3	1	漁協瀬長支部育成補助金	270	282	12	85
6	3	1	市青壮年部育成補助金	78	82	4	85
6	3	1	糸満海友振興会補助金	68	73	5	85
消防本部				551	575	24	
9	1	2	市防火委員会補助金	551	575	24	70
学校教育課				4,384	4,462	78	
10	2	2	選手派遣費(小学校)補助金	435	435	0	42
10	2	2	クラブ活動育成補助金	942	984	42	
10	3	2	選手派遣費(中学校)補助金	2,182	2,182	0	42
10	3	2	部活動育成助成補助金	825	861	36	
生涯学習振興課				42,599	26,156	16,443	
10	5	1	市子ども会補助金	629	657	28	51
10	5	1	市青年会補助金	471	492	21	51
10	5	1	市PTA連合会補助金	393	411	18	51
10	5	1	市婦人会補助金	713	744	31	51
10	5	1	市青少年市民会議補助金	629	657	28	51
10	5	1	子ども会宮崎県美郷町北郷地区受入事業補助金	142	149	7	96
10	5	1	ジュニアリーダー補助金	79	83	4	51
10	5	1	市少年平和大使補助金	628	169	459	97
10	5	1	児童生徒派遣費補助金	200	200	0	
10	5	1	成人式実行委員会補助金	300	-	300	51
10	6	1	市体育協会補助金	15,611	14,861	750	14
10	6	1	市スポーツ少年団補助金	559	584	25	15
10	6	1	選手派遣費補助金	3,138	1,500	1,638	
10	6	1	日米親善少年スポーツ交流大会補助金	426	445	19	97
10	6	1	姉妹都市スポーツ交流大会補助金	762	796	34	96
10	6	1	全国高等学校総合体育大会豊見城市実行委員会補助金	17,919	4,408	13,511	11
文化課				1,118	1,167	49	
10	5	4	市文化協会運営補助金	1,118	1,167	49	52
合計				173,736	150,084	23,652	

市が単独で交付している補助金は、H22予算編成方針に基づき、H19を基準に原則10%減にて査定。

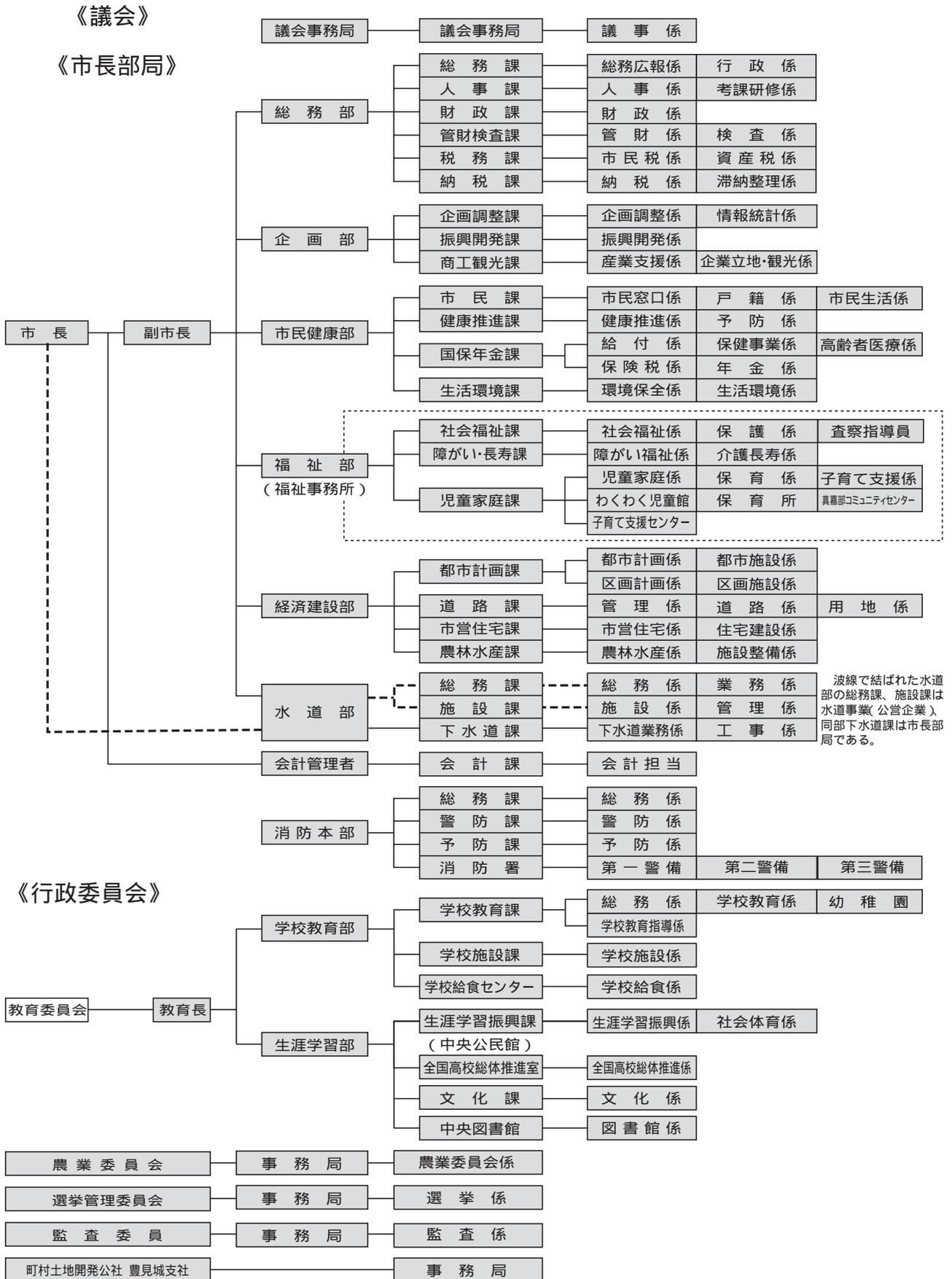
【国・県等の補助を受けて交付している補助金】

単位：千円

款	項	目	補助金名称	当初予算額				比較	頁
				補助区分		平成22年度	平成21年度		
				国	県 その他市				
企画調整課						10,580	1,164	9,416	
2	1	6	とみぐすく祭り補助金		定額	9,500	-	9,500	92
2	1	6	市民団体活動支援事業		定額	1,080	1,164	84	94
市民課						17,500	17,500	0	
2	1	8	コミュニティセンター助成事業補助金		10/10	15,000	15,000	0	
2	1	8	一般コミュニティ助成事業補助金		10/10	2,500	2,500	0	
障がい・長寿課						1,302	1,360	58	
3	1	5	市老人クラブ活動費補助金		2/3	1,302	1,360	58	31
児童家庭課						288,608	238,267	50,341	
3	2	1	放課後児童健全育成事業補助金		2/3	51,987	44,041	7,946	25
3	2	1	子どもにやさしい街づくり推進事業補助金		1/2	700	700	0	25
3	2	2	地域活動事業補助金	1/2		3,500	3,500	0	23
3	2	2	延長保育促進事業補助金	1/2		41,686	41,686	0	23
3	2	2	一時・特定保育事業補助金		2/3	12,960	10,206	2,754	23
3	2	2	安心こども基金特別対策保育所等整備事業補助金			174,255	135,496	38,759	22
3	2	3	地域組織活動育成費補助金		2/3	320	320	0	25
3	2	4	地域子育て支援拠点事業補助金		2/3	3,200	2,318	882	26
生活環境課						3,234	3,289	55	
4	1	4	合併処理浄化槽設置費補助金	1/2	1/4	1,988	1,988	0	74
4	1	4	テレビ受信障害防止補助金	9.5/10		763	766	3	72
4	1	5	住宅騒音防止対策事業補助金		定額	483	535	52	72
農林水産課						3,642	356,817	353,175	
6	1	6	農業共済事業普及推進補助金		1/2	2,616	2,616	0	
6	1	6	農業災害対策特別資金利子補給金等補助事業		1/2	105	85	20	
6	1	6	農業経営基盤強化資金利子補給補助金		1/2	921	1,458	537	82
6	1	7	経営構造対策事業補助金		8/10	-	352,658	352,658	
学校教育課						5,393	5,769	376	
10	1	4	学力向上対策推進委員会補助金		定額	2,865	2,903	38	46
10	1	4	私立幼稚園就園奨励補助金	1/4		2,528	2,866	338	42
生涯学習振興課						5,944	5,944	0	
10	5	1	子ども会県外研修補助金		定額	1,048	1,048	0	96
10	5	1	全沖縄子どもエイサーまつり補助金		定額	2,325	2,325	0	52
10	5	1	青年エイサー指導派遣事業		定額	650	650	0	96
10	5	1	子どもエイサー指導派遣事業		定額	721	721	0	96
10	6	1	スポーツ少年団交流派遣費補助金		定額	1,200	1,200	0	96
合 計						336,203	630,110	293,907	

# 豊見城市行政機構図

平成22年4月1日現在



資料編

## テレフォンガイド

### 【行政】

市役所	字翁長854-1	(代)850-0024
市教育委員会(学校教育課)	字翁長854-1	850-0035
市立中央公民館	字平良467-1	850-3280
市立中央図書館	字伊良波392	856-6006
学校給食センター	字伊良波254	850-4585
農業委員会	字翁長854-1	850-5339
選挙管理委員会	"	850-8859
議会事務局	"	850-0025
わくわく児童館	字保栄茂1153-109	856-7124
真嘉部コミュニティーセンター	字根差部375-2	840-6828
市消防本部	字高安339-1	850-3105

### 【公立学校】

南部農林高等学校	字長堂182	850-6006
豊見城高等学校	字真玉橋217	850-5551
豊見城南高等学校	字翁長520	850-1950
豊見城中学校	字宜保218-1	850-0036
長嶺中学校	字饒波1068-2	850-1900
伊良波中学校	字伊良波273	850-2791
上田小学校	字宜保218-1	850-0037
長嶺小学校	字饒波1018	850-5907
座安小学校	字座安230-1	850-3627
豊見城小学校	字高嶺446-15	850-5377
伊良波小学校	字伊良波300	850-9213
とよみ小学校	字高安1132-2	850-8030
上田幼稚園	字宜保218-1	850-7876
長嶺幼稚園	字饒波1018	850-7877
座安幼稚園	字座安55-2	850-8293
豊見城幼稚園	字高嶺446-16	850-5623
伊良波幼稚園	字伊良波382	856-3697
とよみ幼稚園	字根差部579-1	856-8089

### 【市立保育所】

上田保育所	字上田545-3	850-5088
座安保育所	字座安239-5	850-4382

### 【法人認可保育園】

ゆたか保育園	字高嶺589	850-5992
つぼみ保育園	字嘉数469-5	850-3773
あゆみ保育園	字宜保253	850-3043
大地保育園	字豊見城29	856-0088
もみじ保育園	字平良188-23	850-7050
ドレミ保育園	字名嘉地333-2	856-1822
むつみ保育園	字上田449-5	850-1792
おなが保育園	字翁長647-6	850-1498
聖マルコ保育園	字根差部374-14	850-4299
へいわだい保育園	字宜保387-1	856-3588
大輝保育園	字根差部288-1	850-7445
とよみ保育園	字真玉橋238-1	850-1122
豊崎保育園	字豊崎1-389	856-6432
みそら保育園	字饒波1015-2	850-3900

### 【福祉関係】

市社会福祉協議会	字平良467-4	856-2782
ゆたか作業所	字嘉数480-6	851-1810
福祉作業所なごみの家	字嘉数480-1	850-5641

### 【医療関係(総合)】

豊見城中央病院	字上田25	850-3811
沖縄協同病院	字真玉橋593-1	850-7951

### 【金融機関(郵便局・JA・銀行)】

豊見城郵便局	字上田531-1	850-4116
座安郵便局	字座安338-3	850-5157
豊見城団地内郵便局	字平良158-11	850-9715
真玉橋郵便局	字真玉橋278	850-1171
JAおきなわ豊見城支店	字上田559	850-0061
JAおきなわ豊見城市役所内支店	字翁長854	856-0090
JAおきなわ真玉橋支店	字真玉橋274-3	850-5531
琉球銀行豊見城支店	字上田552-1	856-0220
沖縄銀行豊見城支店	字上田540-1	850-0611
沖縄銀行とよみ出張所	字平良147-1	840-2601
沖縄海邦銀行豊見城支店	字宜保407-1	856-3191
沖縄海邦銀行真玉橋支店	字真玉橋147	856-1444

### 【警察】

豊見城警察署	字瀬長17-8	850-0110
上田交番	字宜保245	850-0045
豊見城駐在所(豊団地内)	字平良158-11	850-4056
座安駐在所	字座安337	850-3572

### 【特産品】

ウーヅ染め協同組合	字瀬長174	850-8454
忠孝酒造(株)	字名嘉地132	850-1257
(有)与根製塩所	字与根75-6	850-0164
(有)とみしろ製塩	字与根500-3	850-8860
(株)琉球漆器	字真玉橋149	850-7210

### 【その他】

市シルバー人材センター	字平良536	850-7716
NPO法人豊見城市体育協会	字平良536	850-3279
市商工会	字高安358-2	850-2060
旧海軍司令部壕	字豊見城236	850-4055
糸豊環境美化センター	糸満市字束里74-1	997-3078
岡波・苑し尿処理施設	糸満市西崎町4丁目1	994-1847

---

## 私たちの生活と“よさん”

平成22年6月発行

発行 豊見城市  
〒901-0292 豊見城市字翁長854番地1  
<http://www.city.tomigusuku.okinawa.jp>

編集 総務部 財政課  
TEL 098(850)0269  
FAX 098(850)5343

印刷 第一印刷株式会社  
〒901-0202 豊見城市字嘉数502-3  
TEL 098(850)5858(代)  
FAX 098(850)5829  
<http://www.diis.co.jp>